## (仮称) 石巻東学校給食センター 建設工事

■ 建築工事

□ 電気設備工事

□ 機械設備工事

## 図面リスト

				T				
建築意匠設計図				建築構造設計図	外構設計図			
D - 00	図面リスト	D - 51	建具表(1)	S - 01	構造設計標準仕様 (1) C - 01	現況平面図		
- 01	特記仕様書(1)	- 52	建具表(2)	- 02	構造設計標準仕様(2) - 02	外構計画平面図		ļ
- 02	特記仕様書(2)	- 53	建具表(3)	- 03	鉄筋コンクリート構造配筋標準図 - 03	計画断面図		
- 03	特記仕様書(3)	- 54	建具表(4)	- 04	鉄骨溶接標準図 - 04	雨水排水計画平面図		
- 04	特記仕様書(4)	- 55		- 05	鉄骨継手規準図(1) - 05		+	
- 05	仕上特記仕様書 	- 56		- 06			+	
		-					+	
- 06	建具特記仕様書	- 57		- 07	露出型半固定柱脚認定工法設計施工標準(1)	門扉・門塀詳細図		
- 07	設計仕様概要表	- 58		- 07a	露出型半固定柱脚認定工法設計施工標準(2)	L型擁壁詳細図(1)		
- 08	工事区分表	- 59	配置サインキープラン	- 08	床型枠用鋼製デッキプレート設計・施工標準 - 09	L型擁壁詳細図(2)		
- 09	工事区分図(1)	- 60	1階サインキープラン	- 09	梁貫通孔補強設計・施工標準仕様書(1) - 10	L型擁壁詳細図 (3)		
- 10	工事区分図 (2)	- 61	2階サインキープラン	- 09a	- 11	構造図		
- 11	工事取付標準図	- 62	サイン詳細図(1)	- 09b				
- 12	耐震天井下地仕様標準図	- 63	サイン詳細図(2)	- 10	鉄骨ばり貫通孔補強 <del>設計施工標</del> 準			
- 13	内装軽量鉄骨下地標準図	- 64	雑詳細図(1)	- 11	スラブ配筋標準図			
- 14	配置図	- 65	雑詳細図(2)	- 12	壁配筋標準図		+	
- 15	敷地求積図	- 66	雑詳細図(3)	- 13	躯体埋め込み配筋補強標準図			
							+	
- 16	建屋求積図	- 67	雑詳細図(4)	- 14	誘発目地標準図		+	
- 17	平均地盤算定図	- 68	雑詳細図(5)	- 15	ボーリング柱状図			
- 18	法チェック図(1)	- 69	雑詳細図(6)	- 16	杭伏図			
- 19	法チェック図(2)	- 70	外構廻り詳細図	- 17	基礎伏図			
一 別表	法チェック計算表 (1)	<b>–</b> 71	排水除外機械庫詳細図	- 18	1階梁伏図			
一別表	法チェック計算表 (2)	- 72	厨房床排水キープラン	- 19	2階梁伏図・2FL-1000梁伏図			
- 20	仕上表(1)	- 73	厨房床排水詳細図(1)	- 20	R階梁伏図			
- 21	仕上表(2)	- 74	厨房床排水詳細図(2)	- 21	軸組図(1)			
- 22	仕上表(3)	- 75	厨房床排水詳細図(3)	- 22	軸組図(2)		+	
- 23	仕上表(4)	- 76	厨房床排水詳細図(4)	- 23	軸組図(3)		+	
		+	<b>厨房外孙小計和囚(4)</b>				+	
- 24	ピット平面図	- 77		- 24	軸組図(4)		+	
- 25	1階平面図	- 78		- 25	軸組図(5)			
- 26	2階平面図	- 79		- 26	既製杭基礎標準図			
- 27	R階平面図	- 80		- 27	基礎リスト			
- 28	立面図(1)	- 81		- 28	地中梁リスト			
- 29	立面図(2)	- 82		- 29	地中小梁リスト			
- 30	断面図(1)	- 83		- 30	鉄骨部材リスト・スラブリスト			
- 31	断面図(2)	- 84		- 31	雑詳細図(1)			
- 32	矩計図(1)	- 85		- 32	雑詳細図(2)			
- 33	矩計図(2)	- 86		- 32a	雑詳細図(3)		+	
		- 86 - 87					+	
- 34	矩計図(3)	- 8/		- 33	<b>鉄骨架構詳細図</b>		+	
- 35	平面詳細図(1)			- 34	機械室伏図・軸組図・部材リスト			
- 36	平面詳細図(2)			- 35				
- 37	平面詳細図(3)			- 36				
- 38	平面詳細図(4)							
- 39	平面詳細図(5)							
- 40	平面詳細図(6)							
- 41	平面詳細図(7)							
- 42	屋外階段詳細図						+ +	
- 43	展開図(1)						+	
- 44	展開図(2)						+	
							+	
- 45	展開図(3)							
- 46	展開図(4)							
- 47	1階天井伏図							
- 48	2階天井伏図							
- 49	1階建具キープラン							
- 50	2階建具キープラン							
				1	I			D 建築意匠設計図 90 枚 計 142 枚

D 建築意匠設計図 90 枚 計 142 枚

S 建築構造設計図 40 枚 C 外構設計図 11 枚

 C
 外構設計図
 11
 枚

 K
 工事関連図
 1
 枚

 K 工事関連図
 1 枚

 E給食センター建設工事
 DMG.NO.

	特 記 仕 様 書	7)事故報告	(1.3.10) 工事の施工中に事故が発生した場合は、直ちに監督職員に通報するととも		木工事   ・建築大工 (大工工事作業)	①. 既製コンク リート杭・	杭の種類 (4.3.2) (4.4.2) ・ ブレストレストコンクリート杭 (JIS表示承認製品)
I 工 事 概 要 1 工事番号·名称	(仮称) 石巻東学校給食センター建設工事	(8) 建築材料等	に、別に指示する「事故報告書」を指示する期日までに監督職員に提出する。 材料の品質等 (1.4.2)		屋根及びとい工事	鋼杭地業	・A種 ・B種 ・C種 ・ 鋼管抗(STK400) (4.3.2)
2 工事場所 3 用途地域等 数本計画区域の	宮城県石巻市明神町一丁目18番27	_ O EXMM	本工事に使用する材料は、設計図書に定める品質及び性能を有するもの とし、その材料にJIS又はJASのマークの表示のある場合を除いて監督職員	-	(・)建筑版会(内从牡版会作業)	地	記号 杭径 (mm) - 長さ (m) 及び種別 - 設計支持力 - セット数 - 備 - 考 試験杭 - ⊗ - 図示
防火地域等(・	<ul><li>○ 内 ・ 外) 用途地域 (準工業地域 )</li><li>防火 ・ 準防火 ○ 指定なし ○ 22条 )</li><li>地区 (土地区画整理区域内 )</li></ul>	般	の承諾を受ける。 特定のものが特記された場合は、設計図書に規定するもの又は、これら 日常のよのような。ナギ、日常のよのような。	般	○ガラス施工(ガラス工事作業)	業	
4 主 要 用 途 5 敷 地 面 積 6 エ 事 の 概 要	工場(給食センター) 8,448.71㎡	共	と同等のものとする。ただし、同等のものとする場合は、監督職員の承諾 を受ける。		○自動ドア施工 (自動ドア施工作業) カーデンウォール版工 (金属製力・デンウォール版工 (金属製力・デンウォール版工 (金属製力・デンウォール版工 (金属製力・デンカ・サッシ版工 (ビル用サッシ・施工作業) ・ガラス加工 (ガラス工事作業)	_	本 杭 〇 図示   図示   図示   図示   図示   S-16参照
0 工事の 伽 安	・工事種別 : 新築 ・規 模 : 地上2階建	事	環境への配慮 (1.4.1) 本工事に使用する材料の選定及び施工に当たっては、「県有施設のシッ	<del>*</del>	│_塗装工事		
	・構 造 : 鉄骨造 (準耐火建築物) ・建築面積 : 2,671.87㎡	項	クハウスマニュアル」に留意し、揮発性有機化合物の放散による健康への 影響に配慮する。	通	内装工事   ○内装仕上施工 (○プラスチック系床仕上工事作業   ○カーペット系床仕上作業   ○ボード仕上工事作業	事	継 手 ※ アーク溶接継手又は建築基準法の (4.3.6)(4.4.5) 規定に基づき認定された無溶接継手
	・延べ面積 : 3,346.96㎡		ホルムアルデヒド仕様 使用する材料のホルムアルデヒド放散量は、次のとおりとする。	事	①表装(壁装作業)   排水工事   ②配管(建築配管作業)		先端部形状 ・閉塞平坦型 ・開放型 (4.3.2)(4.4.2)(表4.4.2)(図4.4.1)
7 別途工事	· 電気設備工事 · 給排水衛生設備工事		ホルムアルデヒド放散量 規制対象外 の場合の該当する建築材料 1) JIS及びJASの下☆☆☆☆品 2) 建築基準法施行令第20条の7第1項による国土交通大臣認定品		舗装工事		杭の施工法 ①ソイルセメント併用羽根付鋼管杭回転埋込工法 プレボーリングの掘削深さ4.3.3)(4.4.3)
	・空調換気設備工事・昇降機設備工事		3)次の表示のあるJAS適合品 a.非ホルムアルデヒド系接着剤使用	項 (4) 完成図等	   営繕工事完成引渡要領(平成13年4月1日宮城県土木部営繕課・設備室策定)		杭先端予定レベルの上方 mのレベルまで オーガー径 杭径 50 mm程度 ・ セメントミルク工法 (4.3.4) (4.4.3)
8 そ の 他			b.接着剤等不使用 c.非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散させ ない材料使用		により作成する。 ※ 完成原図 1部		特定理込杭工法 (旧建築基準法第38条の規定に基づき認定された工法)     (4.3.5) (4.4.4)
9 特記仕様書の範囲 特記仕様書は、本特	特記仕様書のほか以下の○印もので構成する。		はい物料状用 d. ホルムアルデヒドを放散させない塗料等使用 e. 非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散させ		・ マイクロフィルム (県指定様式) 1 部		杭打機の種類 ハンマーの種別 ※ 油圧パイルハンマー ・ ドロップハンマー
	書     ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	②. 室内の空気中	ない塗料使用  総 ホルムアルデヒド及び揮発性有機化合物の測定 (1.5.9)		※ 黒表紙製本(A T版) A 4折り 3部   ※ 完成図面電子データJWW形式又はDXF形式		パイルドライバー ※ 三点支持式クローラークレーン 騒音・振動の測定 ・ 行う ※ 行わない
	·	の化学物質濃 度の測定	試料採取及び測定は、厚生労働省の「室内空気中化学物質の採取方法」	(5) 完成写真	若しくはTIFF形式(解像度300DPI程度) CDI枚  ※ 作成する ・ 作成しない	2. 場所打ちコン クリート杭	コンクリートの種別 · A種 · B種 (4.5.3)(表4.5.1) 掘削工法 · アースドリル工法 ※ 安定液使用 (4.5.4)
Ⅱ 建築工事仕	士 様		と測定方法」の教験任宅の例に準拠するはか、拡敵方式ではサンフラー製造所の定める仕様により行う。 激に対象物質 ※ パラン ウロロペンセ゚ン (濃度指針値 240 μg/m3・0.04ppm) (濃度指針値 100 μg/m3・0.08ppm) (濃度指針値 220 μg/m3・0.05ppm)	S. MINTS	宮城県建築工事写真撮影要領により、完成届に添付する完成写真とは 別に次のものを原版(ネガ又は電子媒体)とともに監督職員に提出する。	地業	・ リパース工法 ・ オールケーシング工法
図面及び特記仕様に 公共建築工事標準仕様	に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「 集書(平成25年版)平成26年3月改定」(以下、「標準仕様書」という。)に		※トルエン (濃度指針値 260 μ g/m3 · 0.07ppm)		なお、原版を電子媒体とする場合は、CD等で提出すること。       分類     サイズ 撮影箇所数     部数     提出様式       ※カラー     ※L     ※宮城県写真     ※工事用アルバムA4版	③地盤改良	孔内の水張り ※ 行う ・ 行わない エ 法 (① 残層混合改良工法: 地耐力50kN/m )
よる。ただし,標準仕   版)平成26年3月改定 <sub>-</sub>	土様書に記載されていない事項は、「公共建築改修工事標準仕様書(平成25年 」(以下「改修標準仕様書」という。)及び「建築物解体工事共通仕様書		<ul><li>※ エチルペンゼン (濃度指針値 3,800 μg/m3 ・ 0.88ppm)</li><li>※ キシレン (濃度指針値 870 μg/m3 ・ 0.20ppm)</li><li>測定する室等: (居室10ヶ所)</li></ul>		**	4. 床下防湿層	杭打機械用共(建築面積) (4,6.5)
	下「解体共通仕様書」という。)による。 書は、特記仕様書に含める。		採取方法:吸引方式又は拡散方式とし、拡散方式では8時間採取する。		· 箇所 枚 (台紙寸法323×270程度) ○設計事務所指定形式		※ 設ける 地中梁がある場合は、250mmのみ込みとする。 ・ 設けない
1)項目は、番号に 2)特記事項は、①	:〇印のついたものを適用する。 ○印のついたものを適用する。 ○記のつかない場合は※印のついたものを適		別定結果等報告書の提出 次の事項を記載した報告書を2部提出する。	⑥ 設備工事との 取合い	施工範囲 各工事の区分表による。 施工 図 設備機器の位置、取り合い等が検討できる施工図を提出して	5. 土間スラブ (土間コン)	※ 設ける A種ポリスチレンフォーム3種b 厚30mm+砂30mm敷き込み
3)特記事項に記載	上⊗印のついた場合は、共に適用する。 の ( ) 、< >及び [ ] 内の表示番号は、それぞれ「標準仕様書」、 様書」及び「解体共通仕様書」の当該項目、当該図又は当該表を示す。		a 測定結果 b 試料採取時の状況(気温・湿度(室外・室内), 天候、風の状況,		監督職員の承諾を受ける。	下断熱材	とし、施工範囲は建築工事標準詳細図(図7-01-1)による。 (床下ビット底盤スラブ下)
·	は自」ない、かけい、単正は自」ションジャは、コンジログルのコンジンという。		日射進入状況、測定年月日・時間、窓の開閉状況、機械換気量、工事 完成時から測定日までの日数) 。 試料採取方法、測定方法、使用した測定機器	(江) 火災保険等	工事目的物及び工事材料等について、次により保険に付す。 保険の種類 ※ 火災保険 ※ 建設工事保険 保険期間 ※ 工事着手から工事目的物引き渡しまで	⑥ 砂利地業	※ 再生クラッシャラン · (4. 6. 2~3)
			別定対象物質が指針値を超える濃度で検出された場合は、引渡は受けない。	18. 住宅瑕疵担保	住宅瑕疵担保履行法に基づく保険の加入又は保証金の供託の義務付け	① 鉄筋の種別	(5.2.1) (表5.2.1) 規格名称 種類の記号 径 (mm) 鉄筋コンクリート用棒鋼 ※ SD295A ※ D16以下
章 項 目 ① 一般事項	特 記 事 項  ○ 工事施工中に予期せぬ事態や疑義が生じた場合は、監督職員に報告の上。		総揮発性有機化合物の測定 測定方法、測定物質及び測定か所等については、この仕様書の末尾に	責任	・あり(新築住宅の場合)・なし(新築住宅以外の場合)		※ SD345
1	指示に従うこと。   ⊙ 請負業者は、監督職員と随時打合せを行い、工程の確認・調整及び		定める総揮発性有機化合物測定仕様書による。	2 ①仮囲い	※ 設ける ・ 設けない 仮囲いの位置及び延長は図示による。	鉄 ② 溶接金網	※ JIS G 3551のJIS表示認証製品
	エ事の円滑な進捗をはかること。  ② 施工体系図を現場に掲示すること。  ・ 工事着手前及び完成時に,以下に示す調査範囲の近隣家屋等の内外の		⊗ 室内VOC濃度の測定結果に関する書面の当該施設への掲示については、 施設管理者に依頼する。	仮②危害防止	・ゲート(W=7.2) × 2箇所 (鋼製複層板) ※ シート張り ・ 金網養生	筋 ③ 鉄筋の継手	使用箇所 ( ) 接 合 方 法
-	状況(地盤,擁壁,内外壁,床,建具等)を調査・記録し,報告書を監督   職員に提出すること。	10. 特別な材料の 工法	「標準仕様書」及び「改修標準仕様書」に記載されていない特別な材料の工 法は、当該製品の指定工法とする。	③交通誘導員	○ 配置する (517日 = 774人日) ※ 配置しない	_	※ 重ね継手     D16以下       ※ ガス圧接     D19以上       はり 柱の主筋
般 ② 適用基準等	調査範囲 ※ 図示 ・ 建設工事執行規則(昭和39年3月宮城県規則第9号)	(1) 建築基準法に	(8. 4. 3) (8. 5. 3) (13. 2. 3) (13. 3. 3) (13. 4. 3) (14. 7. 3) (16. 11~13. 2) (16. 14. 5)	型 金 監督職員事務所	※ 設けない(請負者事務所に打合せ会議室を確保する) ・ 設ける(規模 100m程度 請負者事務所と同棟 ・可 ・否)	4 耐久上不利な 箇所の鉄筋の	施 工 箇 所 等 表5.3.6の値に加える寸法(mm) (5.3.5)
共   通	・ 宮城県建設工事元請・下請関係適正化要綱(平成25年0月1日旅行) ・ 建築工事標準綿砌(国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 平成22年版) ・ 宮城県建築工事写真撮影要領(宮城県土木部制定 平成12年版)及び	よる風圧力等の指定	適用工事 建築基準法の指定 ・ 長尺金属板葺 ① 折板葺	- I	備品(机、椅子、棚、LAN、冷蔵庫等 )	事 かぶり厚さ 5) 各部配筋	図示 タ部の配給は 図示による。図示がなければ 輝進什様書 末星 (5.3.7)
· <del>·</del>	○ 古城宗廷宗工事予長成家女限(古城宗工不中明定 干灰(2十版) 及び 工事写真の撮り方(聖美編) 第2編 工事写真の撮り方(国土交通省大臣 官房官庁営繕部監修)		・ 押出成形セメント板外壁パネル	5)工事表示板	※ 設置する(設置枚数 1枚) ・ 設置しない 営総工事における工事及びコスト表示要領(平成14年2月6日宮城県 土木部営繕課・設備室制定)による。		資料の「各部配筋 参考図」による。
項   3. 概成工期	<ul><li></li></ul>	1)	・ 重量シャッター・ 軽量シャッター ⊙ オーバーヘッドドア	_   尹   -   6. 事業コスト	<ul><li>・ 設置する(設置枚数 ※ 1枚 ・ 枚) ※ 設置しない</li></ul>	6)柱の帯筋 7. 耐震壁を除く	※ H形     ・ W-I形     ・ SP形     参考図 図2.2)       ・ A形     ※ B形     (参考図 表4.3~4.4)
④ 工事実績情報 (CORINS)の	※ 適用する (請負精算額が500万円以上の場合) 受注時、変更時及び工事完成時にあらかじめ監督職員の確認を受け、	4) ② 設計G.L.	※ 図 示 · 現状平均地盤高	表示板	営繕工事における工事及びコスト表示要領(平成14年2月6日宮城県 土木部営繕課・設備室制定)による。	壁の開口部補強	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,
登録	契約締結後及び工事完成後の10日以内に登録手続きを行い、工事カルテ の受領書を、監督職員に提出すること。	13. 技能士	(1.5.2)  ・ 下表で技能士を適用することとした職種に、1級又は単一級技能士を配置する。	クシエ事用水	構内既存の施設・ 利用できる(※有償・無償) ※ 利用できない	⑧ はり貫通孔の 補強	補強形式 ※H3形以上 · M型 · MH型 · 质製品 (認定工法) (参考図 表7.1~7.3)
5 発生材の 加班等	<ul> <li>適用しない</li> <li>発生材の処理</li> <li>(1.3)</li> </ul>	8)	※ 下表で技能士を適用することとした職種に、1級、2級又は単一級技能	<ul><li>②工事用電力</li><li>③)工事用通路</li></ul>	構内既存の施設 ・ 利用できる(※有償 ・無償) ※ 利用できない ※ 指定しない ○ 指定する(図示)	<ul><li>② 圧接完了後の 抜取試験</li></ul>	試験方法   ※ 超音波探傷試験 · 引張り試験 (5.4.9)
<u></u> 処理等	・引渡しを要するもの(       )         ・特別管理産業廃棄物(       )         ・受入れ施設名・所在地(km)       )		・ 下表で技能士を適用しないとした職種でも、技能士の配置に努めること。         工事種目       技能検定職種(技能検定作業)         以下の該当工事       ・該当する作業がある以下の職種(作業)の全て	_ (1) 工事用避給 - (1) 足場等	(2. 2. 4)	① レディーミク スコンクリー	種 別 ※ I類 (6.2.1) (表6.2.1) ・コンクリート用骨材の品質試験を実施する。 (構造体コンクリートのみ)
	_ ·再生資源化を図るもの _ 種 類   受入施設名   所在地 (Km)   備 考		仮設工事   ・とび(とび作業)   ・鉄筋正事   ・鉄筋施工(鉄筋組立作業)	-	足場を設ける場合は、「手すり先行工法等に関するガイドライン(厚生労働省平成21年4月策定)」によるものとし、設置については「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」及び「働きやすい安心感のある足場	_   ^	(アルカリシリカ反応試験 (化学法)、密度試験、吸水率試験) ⊙コンクリート単位水量測定を実施する。
	<ul><li>・ セメント コンクリート機 ・ アスファルト</li><li>・ アスファルト</li><li>・ ウェルトの</li></ul>		コンクリート工事		に関する基準」によること。	2 設計基準強度	普通コンクリート (JIS A5308のJIS表示認証製品)     (6.2.2)       Fc (N/mm2)     適用簡所
	コンクリート塊   既局追給桝河用日付表追所   17.7 Km   ・ 建設発生木材		・とび(とび作業) コンクリートブロック ・ブロック建築(コンクリートブロック工事作業)	**   11. その他の仮設 	•	ク 	Fc (N/mm2)     適用簡所       ② 2.4     躯体RC       ③ 2.1     土間コンクリート押さネコンクリート       ③ 18     拾コンクリート
	<ul><li>● 建設汚泥 ジャイワット構 55.4km</li><li>・現場において再利用を図るもの( )</li></ul>		・ALCパネル	- 3 ① 埋戻し及び 盛土の種別	種別 ・ A種 ※ B種 ・ C種 ・ D種 (3.2.3) (表3.2.1) C種の場合 建設発生士受入数量 ㎡	リ 一 ③ スランプ	基礎, 基礎梁, 土間スラブ ※ 15cm ・ 18cm (6.2.4)(表6.2.2)
	- その他の廃棄物 (安定型) ( 受入れ施設名・所在地 (km) ・その他の廃棄物 (管理型) (		・ウレタンゴム系塗膜防水工事作業 ・アクリルゴム系塗膜防水工事作業		発生場所 ※ 構外に搬出し適切に処理する。 (3.2.5)	ト	柱、梁、スラブ、壁 ※ 18cm 2階床スラブ ① 12cm (6.2.5) (表6.2.4)
	・ ていらい原来が、1号(本学) 、 受入れ能愛名・所在地 (km) 上記の処理、処分は設計積算上の条件明示であり、処理施設を指定する		・合成ゴム系シート防水工事作業 ・塩化ビニル系シート防水工事作業 ・セメント系防水工事作業	土 ② 建設発生土の 処理	・ 構外指示の場所に搬出する。 受入れ施設名・所在地(km)	事	種 別 施 工 箇 所  ○ A 種 外壁外巾木部分(図示)  ② B 種
	ものではない。なお、上記によらない場合は、監督職員と協議すること。 また、処理、処分に先立ち処分場等の受入の可否を確認すること。		・シーリング防水工事作業 ・改質アスファルトシートトーチ防水工事作業	I	<ul><li>・構内指示の場所に敷きならす。</li><li>○ 構内指示の場所にたい積する。</li></ul>		<ul><li>※ B 積</li><li>・ C 積</li></ul>
6. 電気保安 技術者	<ul><li>適用する ※ 適用しない (1.3)</li></ul>	3)	・ F R P 防水工事作業 石工事 ・ 石材施工(石張り作業)	_ 事 ③ 山 留 め	<ul><li>・設置する ・設置しない (3.3.1)</li><li>・存置する ・存置しない (3.3.3)</li></ul>	<ul><li>5 セメントの 種類</li></ul>	※ 普通ポルトランドセメント又は混合セメントのA種 (6.3.1)
	制定日140123 REYISION A	: 2014.09.01 設計説明	タイル工事 ・タイル張り (タイル張り作業)	-	APPO. CRO. DIN.	DATE 2014. 09. 30 JOB. NAM	(仮称) 石巻東学校給食センター建設工事 ONG NO.
┃┃ <b>│ □</b> 株式会社 E	禁 複 写 無 断 転 載 禁 止 <a href="https://dx.doi.org/10/16/16/2014/HE All rights reserved">https://dx.doi.org/10/16/16/2014/HE All rights reserved         数訂日</a>				千田 渡辺 西浦		D 01

6) 型枠	(6. 8. 3)	① アスファルト 9 防水	(9.2.2) (9.2.3) (表9.2.3~9) 種別 施工箇所 種 別 施工箇所	①. 木 材	The state of the s	4) (表12.1.1) (8) アルミニウュ製笠木	ム 表面処理 ※ B-1種 ・ B-2種 (14.7.2)(表14.7.1) 隔角部及び突当り部の役物の使用
6	せき板の種類     板 厚 (mm)     適用箇所     債 考       ※ 合 板     ※ 12     ・ 宮城県グリーン製品       ・ 床型枠用鋼製     デッキブレート	S	・		造作材 ※ A種 · B種 造作材の材面の品質 ※ A種 · B種 (12.2.	1) (表12.2.2) (9. 手すり及び タラップ	<ul><li>※ 使用する (笠木本体製作所の仕様による。)</li><li>(14.8.2) (14.8.3)</li><li>材料の種別 表面処理の種別</li></ul>
٧ 2	- 断熱材兼用型枠 MCR工法用シート ※ 適用しない ・ 適用する ○ ひび割れ誘発目地 目地寸法、※ 図示 位置 ※ 図示	水	アスファルトの種類 JIS K2207のJIS表示認証製品 ※ 3種       ・ 押さえ金物 (※アルミ製 L ー 30×15×2.0 ・ )       ・ 断熱材 ※ A種押出法がリステレストループルグ類製造所の指定とする)	2. 造作用集成材	※ なし・あり( 造作用集成材12.2.1.(c)による 見付け材面 JASによる集成材 その		手すり     ○ ステンレスSUS304     LL仕上程度       ・ 顔 製     亜鉛めっきの場合表14.2.2の C種       タラップ     ステンレスSUS304     外部凡仕上程度、内部No.28仕上程度       ※ JIS A 6519のJIS表示認証製品
フ 7. 軽量コンク リ リート	12 值     ※ 図示       (6, 10, 1) (表 6, 10, 1)       種別     適用箇所       所要気乾単位容積質量 (t /m3)	2. 改質アスファ	・ 溶接金網 (規格 ) (表9.2.1) 事 (表9.2.1) (表9.3.2)(9.3.3)(表9.3.1~3)	③ 床張り用	等級     ※ 1等・2等     ※ JAS集成材       単材の厚さ(mm)     10~15     10~1       床下貼り用合板		
ー 8. 寒中コンク リート り. 無筋コンク	初期養生期間 コンクリート圧縮強度が5 N/mm2に達するまで行うこと。	事 ルトシート防水	種別 施工箇所 シートの厚さ ・ AS-T ・ AS-J ・ ASI-T ・ ASI-T	合板等 4. 防腐・防蟻	※ JASの構造用合板 特類 2等以上 C-D以上 ・ ( )  薬剤の加圧注入による防腐・防蟻処理 適用部位 ( ) 保存処理性能区分 ・K2 ・K3 ・K4	左 ②. セルフ レベリング	床目地 ・ 設ける(押し目地工法) ・ 設けない (15.2.5)   種別 ・ 石こう系 ○ セメント系 (15.4.2)(表15.4.1)
エリート事	<u></u>		改質アスファルトシートの種類 JIS A6013のJIS表示認証製品     押さえ金物 (材質及び形状: )     断熱材 ※ A種硬質がかフォーム保温板 2種 1 号又は 2 号 (透湿係数を除く規格に適合するもの)	・防虫処理	適用部位 ( 保存処理性能区分 ・K2 ・K3 ・K4 薬剤の加圧注入処理を行ったのち、現場における加工、切断、孔あけ等を を行った箇所は、現場にて薬剤の塗布等による防腐・防蟻処理を行う。 防虫処理 ラワン材 保存処理性能区分 ※K1	官(3). 仕上げ塗材 仕上げ (12.3.2)	(15.5.2) (表15.5.1~2)     規格名称
10. 流動化コンクリート	(6. 15. 1) (6. 15. 3)   種別   ベースコンクリート   流動化コンクリート   使用箇所   のスランプ (cm)   のスランプ (cm)   音通コンクリート   ・10 ・12 ・15   ・18 ・21	3. 合成高分子系 ルーフィング シート防水	・ 脱気装置 (種類・数量: 改質アスファルトシート製造所の指定とする) (9.4.2)(9.4.3)(表9.4.1) (9.5 - 1   採護塗料 (露出)   13   13   13   13   13   14   15   16   16   16   16   16   16   16	1. 長尺金属板葺	対 種 規格 厚さ(mm) 屋根葺形式	2) (表13. 2. 1) 事	・可とう形外装     じゅらく       連進り材 E     ・ゆず肌       ・厚付け     ・外装厚塗材 C       仕上げ塗材 C     ・ ※吹付け       ・内装厚塗材 E     ・ こて
①. 鉄骨の 7 製作工場	(7.1.3)  ※ 指定性能評価機関の性能評価を受けて、国土交通大臣の認定を受けた下記のグレード以上の工場 ・ S ① H ・ M ・ R ・ J		・S-F2 ※2.0 ・ ・S-M1 ※1.5 ・ ※カラー・シルバー ・S-M2 ※1.5 ・ ※カラー・シルバー ・S-M3 ※1.2 ・ ルーフィングシートの種類 JIS A6008のJIS表示認証製品		・カラー亜鉛鉄板 (※片面塗装・・両面塗装)     JIS G ※0.4 ※瓦棒葺 (心木なし)       ・ガルパリウム鋼板 (※無塗装)     JIS G ※0.4 3321       ※力ラーガルパリウム鋼板     JIS G ※0.4	AL55% AL55%	・
鉄 ② 施工管理 技術者	・ 本物件と同等規模構造の施工実績を有している工場で、監督職員の承諾 する工場 ※ 適用する ・ 適用しない (7.1.3)	④ 塗膜防水	<ul> <li>脱気装置 (材質: 数量: )。</li></ul>	②. 折板葺	(※カラー)     3322       ・     ・       ※監督員の承諾する業者とする。       JIS A 6514のJIS表示認証製品	(13.3.2)	・複層塗材 Si     ※つやあり・メタリック 機能       ・防水形 機能     ※アクリル系 後層塗材 RS
「③)鋼材の種別 エ	大 質		(サンタン         (X − 1)         バルコニー         株成学科(路田)           ゴム系         (X − 2)         パラペット立上部(図示)         ※カラー・シルバー           ゴムアス         · Y − 1         地下外壁           ファルト系         · Y − 2         宝内(便所・浴室)           ・ 脱気装置(材質:ステンレス製又はアルミ製         ・	C. MIN.A	材 種 規格 厚さ <u>  山高及び ピッチの区分</u>   断・カラー亜鉛鉄板 JIS G ※0.8 ・ 0920 ○末	耐火 性能 有 (図示) (30分	・ポリウレタン系 ・アクリル ・アクリル ・シリコン系 ・フッ素系 ・アッ素系
<ul><li>④ 高力ボルト</li><li>事</li></ul>	(7.2.2)  ③ トルシア形高カボルト セットの種類 ※ 2種(S10T)・  ○ JIS形高カボルト セットの種類 ※ 2種(F10T)・  ○ 溶融亜鉛めっき高カボルト セットの種類 ※ 1種(F8T相当)・	(5) ケイ酸質系 塗布防水	・ 脱気装直 (村貞: ステンレ人製又はアルミ製 ・ ) (設置数量: 箇所) (9.6.2) (9.6.3) (表9.6.2) (基種 別 施工 箇 所 ※C-U I (表9.6.1) による、地下ビット部 (図示)			無 ・無 4. ロックウー/	仕上塗材     ・こて塗用     ・平たん状     ・こて塗り       複装仕上塗材の耐候性     ・ 1種     ・ 2種     ※ 3種
⑤ 溶接部の試験	完全溶込溶接部の試験は超音波探傷試験とし、下表による。     (7.6.11)       溶接の区分     AOQL (%)       仕場溶接     ・2.5       3     3       2     4       3     3       4     4       3     4       4     4       3     4       4     4       4     4       4     4       4     4       4     4       4     4       4     4       4     4       4     4       4     4       4     4       4     4       4     4       4     4       5     4       6     4       7     4       8     4       8     4       9     4       9     4       10     4       10     4       10     4       10     4       10     4       10     4       10     4       10     4       10     4       10     4       10     4       10     4       10     4	(6) シーリング ⑦: 防水保証	・C-UP ※ 被着体との組み合わせは (表9.7.1) による。 (9.7.2)	3.粘土瓦葺	<ul><li>○形式(・重ね形 ○ はぜ締め形)</li><li>○野先面戸(○ 図示 )</li><li>JIS A 5208の表示認証製品</li></ul>	吹付け (耐火被覆は、 7章による (13.4.2)	
<ul><li>⑥. 錆止め塗装</li><li>⑦. 耐火被覆</li></ul>	<ul> <li>※ 適用する (7.8.3) (7.8.4) (表18.3.1) (表18.3.2) (標準仕様書18章3節による)</li> <li>・ 適用しない (7.9.2) (7.9.4~7) (7.9.2) (7.9.4~7) (7.9.2) (7.9.4~7) (7.9.2) (7.9.4~7) (7.9.2) (7.9.4~7) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.4~7) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.4~7) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2) (7.9.2)</li></ul>	(Z) 例外体配	フィングシート防水の保証期間は、引渡し日より10年間とし、メーカー (一施工業者との連名の上、保証書を提出する。 金膜防水及びケイ酸質 ※ 全部が メニカル・ 施工業者が   温度学のサイブにより期間   1 月 日 東京 ま 水 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	ا @. ك ،\	種 類 大きさ 産 地 役物瓦の種類 i	耐凍害性資料 提出する 提出しない (3.5.4) ##	防火戸の指定 (16.1.3) 通用する(適用範囲は図示及び建具表による) ※ 建築基準法第2条第九号の二口の規定に定められたもの 又は認定を受けたもの(監督員の承認を受ける。)
0.714	- ラス張モルタル 標準仕様書15章2節による ○耐火材吹付け 建築基準法に基づき定め ※半乾式 ・湿式 ・耐火板張り られたもの又は認定を ・耐火材巻付け 受けたもの (7.2.4)(7.10.3)(表7.10.1)	10 ①. 石 材	(10.2.1) (表10.2.1) (表10.2.1) (表10.2.2)       石材の種類     品質     施工箇所     工法     産地・名称     仕上の種類       花崗岩     2等品     見学者用WNC     中国     本磨き		材 種	~	※ 適用しない 防火戸との連動 (16.1.3)
8. アンカー ボルトの保持 及び埋込み工法	種 別 適 用 箇 所	事 ②. 清掃	床のワックスかけ ・ 行う ご行わない (10.1.5)	⑤. ルーフドレン	<ul><li>※ (表13.5.5) による</li><li>・ 樋受石(材質・規格 )</li><li>※ 第一桝まで接続</li><li>※ 鋳鉄製</li></ul>	(表13.5.2)	※ 適用しない       (16.1.4)         見本の作成等       (16.1.4)         製作       ※ 行わない       ・ 行う(建具表による)         仮組       ※ 行わない       ・ 行う(建具表による)
<ul><li>②. 柱底均しモル タル</li></ul>	(7.2.9) (7.10.3) (表7.10.2)       種別適用簡所     柱底均しモルタル       ※ A. 種     ※無収縮モルタル       ・ B. 種     ※無収縮モルタル	11 (1) 陶磁器質   タイルの品質   タ	JIS A 5209のJIS表示認証製品     (11.2.2) (11.3.2) (11.4.2)       施工箇所     形状寸法     ラカ薬     役物     色       玄関ポーチ床     100×100 (耐凍害性)     ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1. あと施工 アンカー	※ 縦型 ・ 横型 ・ 行う ※ 行わない	事 (14.1.3) 事 (2) アルミニウム 製建具	防犯建物部品   ※ 使用しない ・ 使用する (建具表による) (16.1.6)
◎ 溶融亜鉛 めっき	亜鉛めっき     (7.12.3) (14.2.3)       亜鉛めっき     適用箇所       ※ A 種 外部:鉄骨露出部の部:00k	イ ② タイル下地	タイルの見本焼き     ※ 行わない     ・ 行う       タイルの試験張り     ※ 行わない     ・ 行う	②. ステンレス 表面処理 ③. アルミニウム 及びアルミ	種 類   施工箇所	(14. 2. 1) 2) (表14. 2. 1) 色合	<ul> <li>・B種 S-5 (性能が確保できない場合は、100)</li> <li>○ C種 S-6 A-4 W-5 100</li> </ul>
7	ブロックの種類 板工事 空洞ブロック 16 ・	コンクリート   ル	あと張り工法の下地コンクリート素地面の処理	ニウム合金の 表面処理 ④. 鉄鋼の亜鉛 めっき	<ul><li>○ B- 種 図示 (14.2.)</li><li>種 類 施 I 箇 所</li></ul>	7.7.1.1.2.1.2.2.2	※ 適用箇所は図示による         表面処理       外部に面する建具       ※ B-1種       ・ B-2種         内 部 建 具       ※ C-1種       ・ C-2種
ン 2. コンクリート ク ブロック帳壁 及び塀 リ ③. ALCパネル	ブロックの種類 (8.3.2) (表8.3.1) ※ 空洞ブロック 16 (ただし、設備配管用裏積等は空洞ブロック 08 とすることができる) (8.4.2) (8.4.3~5)	事	T			· 行う · 行う	B − 2種, C − 2種の場合 ・ステンカラー (※標準色 ・濃色) ・ステンカラー 防音ドアセット, 防音サッシ ※ 適用しない
トブ	工 法     パネル 厚さ 幅     取付工法種別     施工箇所     耐火性能 (時間)       ・ 外壁 バネル工法     リブ付 125     600 ○ A種 ・ B種 ・ C種     ・ D種 ・ D種     ・ 1	③ セメントモル タルによる 陶磁器質 タイル張り	※ 改良積上げ張り     施工箇所(       外装タイルの工法     ※ 密着張り	⑤ 軽量鉄骨 天井下地	屋内 ※ 19型 ・ 25型 (室名:屋内全室   屋外 ・ 19型 ※ 25型   耐震性を考慮した補強 (14.	2) (表14. 4. 1)	適用する場合の遮音性の等級 ・ T-1 ・ T-2 ・ T-3 断熱ドアセット、断熱サッシ ・ 適用する (適用範囲は図示による) ※ 適用しない
ッ ク ・	パネル工法     ・ E種       ・屋根及び床     ※F種       パネル工法     床・1・2	4.接着剤による 陶磁器質	・ 改良圧着張り     施工箇所()       ユニットタイルの工法     マスク張り       内装タイルの工法     (11.3.7)(表11.3.2)       ・ 接着削張り     施工箇所()		※ 行わない ① 行う (補強方法と補強箇所は図示による) 耐風圧性を考慮した補強 (ピロティ、屋外軒天井等) ※ 行わない ・ 行う (補強方法と補強箇所は図示による) 床版の断熱材打込部分は断熱用インサートを使用する。		耐震ドアセット, 耐震サッシ       ・ 適用する (適用範囲は図示による)         適用する場合の面内変形       ・ D-1       ・ D-2         追随性の等級
A ④ 押出成形 L セメント板 C パ	(8.5.2~4)(表8.5.1)(表8.5.2)       工 法 パネル 厚さ 幅 取付工法種別 施工箇所 耐火性能・外壁 パネル工法 施行令第107条・間仕切壁 ・ B種 ・ C種 の規定に基づ	タイル張り 5. 伸縮調整目地 及びひび割れ 誘発目地	接着剤はJIS A 5548のJIS表示認証製品 (11.3.3) (11.1.1) による ・図示 (11.1.3) (11.1.3)	⑥ 軽量鉄骨 壁下地 ⑦ 金属成形板 張り	スタッド、ランナーなどの種類は、(表14.5.1)による。 種別 (B-2種) (14.5.2 表面処理 (着色陽極酸化塗装複合被膜) ※ 割付図を作成し監督職員の承諾を受ける。	3) (表14.5.1) (3). 網戸 6.2) (14.6.3)	使用方法による区分
ネル ル 株式会社 日本	パネル工法   〈技術基準	6. 接着力試験 .09.01 設計説明	※ (表11.1.2) による (11.1.5)			2014.09.30	※ステンレス (SUS304) 線径1.5mm ピッチ15mm   ピッチ15mm   パートリー
▮ ▮ ┃ ┃ ★式会社 日立	Z建設設計 Copyright (c) 2014 HAE All rights reserved 改訂日				千田	B 渡辺 西浦 SCALE 1:1 [1] [1] [1] [1] [1] [1] [1] [1] [1] [1	TILE 特記仕様書 (2) D −02

	<u></u>						
16 (4). 樹脂製建具建	外部に面する建具性能等級等     (16.3.2) (表16.3.1)       種別     耐風圧性     気密性     水密性     枠の見込み寸法 (mm)       ・ A種     S-4     W-4       ・ B種     S-5     A-4     W-5       ・ C種     S-6     W-5	16 ① 重量 シャッター	種類     シャッター 方一ス 強度     開閉方式 保護装置       ・一般シャッター ※ 設ける・設けない・設けない・設けない。     ※ 上部電動式 (自動閉鎖型)・(自動閉鎖型)・(自動閉鎖型)・(自動閉鎖型)・(自動閉鎖型)・(自動閉鎖型)・(自動閉鎖型)・(自動閉鎖型)・(自動閉鎖型)・(自動閉鎖型)・(自動閉鎖型)・(自動閉鎖型)・(自動閉鎖型)・(自動閉鎖型)・(自動閉鎖型)・(自動閉鎖型)・(自動閉鎖型)・(自動閉鎖型)・(自動閉鎖型)・(自動閉鎖型)・(自動閉鎖型)・(自動閉鎖型)・(自動閉鎖型)・(自動閉鎖型)・(自動閉鎖型)・(自動閉鎖型)・(自動閉鎖型)・(自動閉鎖型)・(自動閉鎖型)・(自動閉鎖型)・(自動閉鎖型)・(自動閉鎖型)・(自動閉鎖型)・(自動閉鎖型)・(自動閉鎖型)・(自動閉鎖型)・(自動閉鎖型)・(自動閉鎖型)・(自動閉鎖型)・(自動閉鎖型)・(自動閉鎖型)・(自動閉鎖型)・(自動閉鎖型)・(自動閉鎖型)・(自動閉鎖型)・(自動閉鎖型)・(自動閉鎖型)・(自動閉鎖型)・(自動閉鎖型)・(自動閉鎖型)・(自動閉鎖型)・(自動閉鎖型)・(自動閉鎖型)・(自動閉鎖型)・(自動閉鎖型)・(自動閉鎖型)・(自動閉鎖型)・(自動閉鎖型)・(自動閉鎖型)・(自動閉鎖型)・(自動閉鎖型)・(自動閉鎖型)・(自動閉鎖型)・(自動閉鎖型)・(自動閉鎖型)・(自動閉鎖型)・(自動閉鎖型)・(自動閉鎖型)・(自動閉角型)・(自動閉角型)・(自動閉角型)・(自動閉角型)・(自動閉角型)・(自動閉角型)・(自動閉角型)・(自動閉角型)・(自動閉角型)・(自動閉角型)・(自動閉角型)・(自動閉角型)・(自動閉角型)・(自動閉角型)・(自動閉角型)・(自動閉角型)・(自動閉角型)・(自動閉角型)・(自動閉角型)・(自動閉角型)・(自動閉角型)・(自動閉角型)・(自動閉角型)・(自動閉角型)・(自動閉角型)・(自動閉角型)・(自動閉角型)・(自動閉角型)・(自動閉角型)・(自動閉角型)・(自動閉角型)・(自動閉角型)・(自動閉角型)・(自動閉角型)・(自動閉角型)・(自動閉角型)・(自動閉角型)・(自動閉角型)・(自動閉角型)・(自動閉角型)・(自動閉角型)・(自動閉角型)・(自動閉角型)・(自動閉角型)・(自動閉角型)・(自動閉角型)・(自動閉角型)・(自動閉角型)・(自動閉角型)・(自動閉角型)・(自動閉角型)・(自動閉角型)・(自動閉角型)・(自動閉角型)・(自動閉角型)・(自動房型)・(自動房型)・(自動房型)・(自動房型)・(自動房型)・(自動房型)・(自動房型)・(自動房型)・(自動房型)・(自動房型)・(自動房型)・(自動房型)・(自動房型)・(自動房型)・(自動房型)・(自動房型)・(自動房型)・(自動房型)・(自動房型)・(自動房型)・(自動房型)・(自動房型)・(自動房型)・(自動房型)・(自動房型)・(自動房型)・(自動房型)・(自動房型)・(自動房型)・(自動房型)・(自動房型)・(自動房型)・(自動房型)・(自動房型)・(自動房型)・(自動房型)・(自動房型)・(自動房型)・(自動房型)・(自動房型)・(自動房型)・(自動房型)・(自動房型)・(自動房型)・(自動房型)・(自動房型)・(自動房型)・(自動房型)・(自動房型)・(自動房型)・(自動房型)・(自動房型)・(自動房型)・(自動房型)・(自動房型)・(自動房型)・(自動房型)・(自動房型)・(自動房型)・(自動房型)・(自動房型)・(自動房型)・(自動房型)・(自動房型)・(自動房型)・(自動房型)・(自動房型)・(自動房型)・(自動房型)・(自動房型)・(自動房型)・(自動房型)・(自動房型)・(自動房型)・(自動房型)・(自動房型)・(自動房型)・(自動房型)・(自動房型)・(自動房型)・(自動房型)・(自動房型)・(自動房型)・(自動房型)・(自動房型)・(自動房型)・(自動房型)・(自動房型)・(自動房型)・(自動房型)・(自動房型)・(自動房型)・(自動房型)・(自動房型)・(自動房型)・(自動房型)・(自動房型)・(自動房型)・(自動房型)・(自動房型)・(自動房型)・(自動房型)・(自動房型)・(自動房型)・(自動房型)・(自動房型)・(自動房型)・(自動房型)・(自動房型)・(自動房型)・(自動房型)・(自動房型)・(自動房型)・(自動房型)・(自動房型)・(自動房型)・(自動房型)・(自動房型)・(自動房型)・(自動房型)・(自動房型)・(自動房型)・(自動房型)・(自動房型)・(自動房型)・(自動房型)・(自動房型)・(自動房型)・(自動房型)・(自動房型)・(	- 17 2. カーテン ウォールの - カ 性能等	(17.1.2~3) (17.2.2~3) (17.3.2~3)	19 ④ ビニル床 シート・ビニル 床タイルの 特殊機能	**電防止 ・ 帯電防止性能評価 (JIS A 1455) 1.2~3.1程度 又は耐電圧 (JIS L 1023)3V以下 ・ 帯電防止性能評価 (JIS A 1455) 3.2~5.1程度 又は漏えい抵抗値(JIS A 1455) 3.2~5.1程度 又は漏えい抵抗値(JIS A 1454) 1×1070オーム未満 ************************************
具	<ul><li>※ 適用箇所は図示による</li><li>防音ドアセット、防音サッシ (表16.3.2)</li><li>適用する(適用範囲は図示による) ※ 適用しない</li><li>適用する場合の遮音性の等級 T-A種 T-B種</li></ul>	具	建具表   上部手動式   ※ 設ける   上部手動式   ※ 設ける   ・	- プーン	気密性 耐火性 耐温度差性 直 意性 断熱性	装	<ul> <li>・ 帯電防止性能評価 (JIS A 1455) 5.2以上 又は漏えい抵抗値 (JIS A 1454) 1×10?オーム未満 耐動荷重 JIS A 1454によるへこみ試験、残留へこみ試験、滑り性試験、層間剥離 おかさ場合のプラフェスト</li> </ul>
I	断熱ドアセット、断熱サッシ ・ 適用する(適用範囲は図示による) ※ 適用しない 適用する場合の断熱性の等級 ・ H-A種 ・ H-B種	I	・防煙シャッター	<b>1</b>	材質等性能の確認方法 適切な資料により、監督員の承諾を受ける 層間変異追従性 シーリング材	エ   ⑤ 視覚障害者用	強度試験(発泡層のあるビニルシートのみ)およびキャスター性試験等の 試験後異常がないこと。 (19.2.2)
事	表面色 ・標準色(白) ・特注色(・黒 ・ブラウン ・シルパー)	事	スラット及びシャッターケース用鋼板 (16.11.3)   ※溶融亜鉛めっき鋼板 (JIS 6 3302)	-   n	構造ガスケット ガラス 断勢材	事 床タイル	対 質 寸法(m) ○ 塩化ビニル系 ○ せっ器質タイル系 300×300
⑤. 鋼製建具	簡易気密型ドアセット (16.4.2) (16.4.4) (表 16.4.1) (表 16.4.2) ※ 使用する (適用箇所は図示とする)	12. 軽量	※冷配単知のフラ興板(UIS G 3312) ・ 塗装溶融亜鉛めっき鋼板(JIS G 3312) (16.12.2~4) (表16.12.1)	事	摩擦低減材・取付金物 カーテンウォール製作所の仕様による 表面仕上げ	0. ヒール幅木	高さ(mm) · 0 60 ※ 75 · 0 100 厚さ(mm) · 1.5 ※ 2.0
	気密性 ※ A-3 ・ 水密性 ※ W-1 ・ 使用しない	シャッター	開閉形式	-    18 ①. 一般事項 -	屋内の壁及び天井の塗装の仕上げは、建築基準法に基づき指定又は 認定を受けたものとする。 (18.1.3)	⑦ カーペット 敷き	・ タフテッドカーペット     (19.3.3) (19.3.4) (表19.3.2)       施工箇所     パイル     パイル     エ 法     品質     帯電性       形状     長さ (mm)
	外部に面する建具の耐風圧性       ※ S-4 ・ S-5 ・ S-6         鋼 板       (16.4.3~4)         ※溶融亜鉛めっき鋼板(JIS G 3302)		・ 上部電動式     ・ 設けない       (手動併用)     ・ 設けない       (手動併用)     ※ 設けない	<u>塗</u> ② 素地ごしらえ	各部の素地ごしらえ		
	・溶融亜鉛-5%アルミニウム合金めっき鋼板(JIS 6 3317) 建具寸法が(16.4.4(a))を超える又は図示された建具に使用する鋼板類		フッピング至   (16.12.3)   スラットの材質 (16.12.3)	- 装	鉄鋼面 ・ A種 ・ B種 ※ C種		シタイルカーペット     (19.3.3) (19.3.4) (表 19.3.2)       施工箇所     種類     パイル形状     寸法     総厚さ     帯電性       図示     ※第1種     ※ループパイル     ※500×500     ※ 6.5     製造所の
	の厚さ     区分     使用箇所     厚さ (mm)       窓		※塗装溶融亜鉛めっき鋼板(JIS G 3312) ・塗装溶融55%アルミニウムー亜鉛合金めっき鋼板(JIS G 3322)	エ ③. 錆止め 塗料塗り	ボード面 ※A種 (継目処理工法) ※B種 (その他) 塗料の種別 (18.3.2) 鉄鋼面 ※A種 ※B種 (標準仕様書8節の場合)		・第2種 ・カットパイル ・ 仕様による
	一	③ オーバー ヘッドドア	材質     開閉方式     収納形式     耐風圧性能     ガイドレール       ※スチール     ※ パランス式     ※ スタン     50     ※ 溶融亜鉛	事	亜鉛めっき鋼面 ※A種・B種 ※C種(標準仕様書8節の場合)	8)合成樹脂塗床	材料の種類 (19.4.2) ・ 厚膜型塗床材 ・ 弾性ウレタン樹脂系塗床材 ・ エポキン樹脂系塗床材
⑥ 鋼製軽量建具	標準型鋼製建具 ※ 使用する ◆ 使用しない (16.4.6)		タイプ ・ チェーン式 ダード形 ・ 75 メッキ鋼板 ⊙アルミニウム ・ 電動式 ・ ロー ・ 125	④. 合成調合樹脂	亜鉛めっき鋼面 ※A種(鋼製建具等)・B種 ※C種(その他) 塗料の種別 ※1種 ・2種 (18.4.2)		<ul><li>→ 薄膜型塗床材 (水系硬質ウレタン樹脂系)</li><li>仕上の種類 (19.4.3)</li></ul>
o. Materia	※ 使用する (適用箇所は図示による) 気密性		・ファイバー グラスタイプ ・ ハイ (JIS A4715 リフト形 による強さ ・ バーチ カル形	ペイント塗り (SOP)	合成樹脂調合ペイント塗り	<ul><li>⑨. フローリング</li><li>張り</li></ul>	・ 平滑仕上げ ① 防滑仕上げ  - 単層フローリング (19.5.2~3) (19.5.5~7) (表 19.5.3~4)  種 別   樹種   厚さ(mm)   工法   塗装
	戸の鋼板 ※ 表面処理亜鉛めっき鋼板 ・ ビニル被覆鋼板 ・ カラー鋼板		保護装置 ※ 設ける ・ 設けない	5. クリアラッカ 一塗り(CL)	木部 · A種 ※B種 (18.5.2)		・ フローリング     ※ナラ     ※15 幅 75     ・ 近山の工法     ※ウレタン樹脂       ボード     ・ 長さ500以上     ・接着工法     ワニス塗り       ・ フローリング     ※ナラ     ※15 303×303     ・ モルタル     ・ オイルステン
	様準型鋼製軽量建具 ※ 使用する ・ 使用しない (16.5.6) 標準型鋼製軽量建具の小窓枠、がらり ※ 鋼製 ・ アルミ製	(14) ガラス	(16.14.2)(16.14.3)(表16.14.1)  ※ 外部の建具に使用するガラスは、建築基準法に基づく耐風圧性能を 有すること。	6. アクリル樹脂 非分散系塗料 塗り(屋内)	コンクリート・モルタル面 · A 種 ※B種 (18.6.2)		プロック   ・   ・   ・   埋込み工法   塗りの上   ワックス   ・ モザイク   ※ナラ   ・6   ・8   ・9   ・接着工法   ・ 生地のまま
⑦. ステンレス製 建具	簡易気密型ドアセット (16.6.2~5) ※ 使用する (適用箇所は図示とする)		※ ガラスの材料、厚さ、それぞれの種類等は建具表及び図示による。 合わせガラスの特性	(NAD) 7. 耐候性塗料 塗り(屋外)	上塗りの等級 (18.7.2~4) (表18.7.1~3) 鉄鋼面 ※1級・2級・3級		パーケット ・
性六			・ I類 ・ Ⅱ-1類 ・ Ⅱ-2類 ・ Ⅲ類 強化ガラスの特性 ・ I類 ・ Ⅲ類	(DP)	亜鉛めっき鋼面       ※1級       ・2級       ・3級         コンクリート面及び押出成形セメント板面の種別       ※A種       ・B種       ・C種		種別     樹種     種別     防温処理     工法     塗装       ※ 複合1種     ※ナラ     ・名種     ・行う     ・釘止め工法     ※ウレタン樹脂       プローリング     ・サクラ     ・B種     ※行わ     ・接着工法     ワニス塗り
	外部に面する建具の耐風圧性       ※ S-4 ・ S-5 ・ S-6         表面処理       ※ HL			<ul><li>⑧. つや有り合成 樹脂エマル ション</li></ul>	コンクリート・モルタル・プラスター・石こうボード・その他 のボード面 ・ A種 ※B種 鉄鋼面 (屋内) ・ A種 ※B種		・ 複合2種
8. 木製建具	鋼板の曲げ加工 ※ 普通曲げ ・ かど出し曲げ (16.7.2~4)		複層ガラス 性能	ペイント塗り (EP-G) (9). 合成樹脂			- プローリング - ・ナラ ・ ・行う ・特殊張り - ワックス - ・ ボン ・サクラ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・
o. Agex	建具材の加工、組立時の含水率 ・A種 ※B種 ・C種 かまち戸の樹種 かまちは杉上小節程度 桟、鏡板は杉無節程度 ふすまの上張り ※ 新鳥の子程度又はビニル紙程度		・ 3種 (・ U3-1 ・U3-2) ・ 4種 ・ 5種 封止の加速耐久性による区分	エマルション ペイント塗り (EP)	のボード面 ・A種 ※B種	① 畳 敷 き	置の種別 · A種 · B種 (19.6.2) (表19.6.1) ※ C種 · D種 (
<ul><li>②. 建具用金物</li></ul>	ふすまの種類       ※ 戸ぶすま 工法 (・ 在来型 ・ チップ型)         (16.8.2) (表16.8.1)		※ Ⅲ類   熟線反射ガラス   日射遮へい性 ・ 1種 ・ 2種 ・ 3種	10. 合成樹脂エマ ルション模様 塗料塗り	コンクリート・モルタル・プラスター・石こうボード・その他 のボード面 (屋内) ・ A種 ※B種	① 石こうボード その他ボード 及び合板張り	(19.7.2~3) (表19.7.1) (表19.7.5)   種類又は記号   種別など   厚 さ (mm)   規格番号     けい酸カルシウム板   ①素地   壁   ① 6 (不燃)   JIS A 5430
②. 姓来用亚彻			耐久性 ・ A類 ・ B類 色調 ・ ブルー ・ グレー ・ ブロンズ ・ シルバー	(EP-T) 11. ウレタン樹脂	★部 · A種 ※B種 (18.11.2)		(機維強化セメント板) 0.8FK又は1.0FK ①化粧 天井 ○ 6 (不燃) (タイプ2) 天井 ○ 6 (不燃)
	モノロック シリンダーカラー: ステンレス は パメ・リュ・ビ・エ・ 美和ロック シリンダー本締り錠 シリンダーカラー: ステンレス は パ・リュ・ビ・エ・ジ・美和ロック グレモン錠 レバーハンドル: ステンレス ぱ パット・リュ・ビ・エ・ジ・美和ロック		反射皮膜     ・ 内側     ・ 外側       映像調整     ・ 行う     ・ 行わない       ガラスの留め材	ワニス塗り (UC) 12. ラッカー	★部 ・A種 ※B種 (18.12.2)		グラスウール ガラスクロス ② 50 (不燃) JIS A 6301 (32K) (W音材料) GW-B EP18程度)
			※ シーリング ガスケット (可動アルミ製建具に限る) 防火戸のガラスの留め村は建築基準法の認定を受けたシーリング村とする。	エナメル塗り (LE) 13. 木材保護塗料	木部 · A種 ※B種 (18.14.2)		- 額線張り品
	ピポットヒンジ カバー部:ステンレス JIS表示認証製品 レパーハンドル レバー長き LE130程度 錠前類と同一製造所 戸あたり あおり止め付き 標準型銅製建具及び標準型軽量銅製建具 (準標準型針)のドアクローザー、		ガラスの溝幅については、(表16.14.1)による。ただし強化ガラス、合わせガラス及び倍強度ガラスの溝幅は図示による。 複層ガラスの保証期間は引き渡し日から10年間とし、メーカー保証書	塗り (WP)			(吸音材料) DR
	シリンダー箱錠は公共工事標準型とする。 握り玉、レバーハンドル、押板類、クレセント取付位置は、建具表による。	15. ガラス	を提出する。 (16.14.5)	19 ①. ビニル床   シート -	JIS A5705のJIS表示認証製品		せっこうボード 壁 ・ 9.5 (準不燃) JIS A 6901 ※12.5 (不燃) ・ 15 (不燃)
	マスターキーの作成 ・ 要 ○ 不要 (16.8.4) ・ 不要(既存マスターキーで施解錠可能とする。)	ブロック (中空)	表面形状 ビジュール呼び寸法 厚さによる区分 による区分 (長さ×高さ) ・ 160×160 ・ 80	_ 内	ないもの ・TS ・マーブル ・ 2.5 ○抗菌仕様 ・ 突付け ・ 発泡層の ・HS ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・		GB-R : 15 (不能) 天井 (○12.5 (不能) シージング 壁 (○12.5 (不能) メ12.5 (不能) メ2.5 (不能) サっこうボード 天井 : 9.5 (準不能)
① 自動ドア 開閉装置	性能		・ 200×200       ・ 320×320       ・ 95         長方形       ・ 250×125       ・ 320×160       ・ 125         品質等       - 250×125       ・ 320×160       ・ 125	2. 化粧ビニル - 装 床シート	JIS A5705のJIS表示認証製品で,表面は印刷シートに透明表層を有した木 <u>国又は石目調のもの</u> 種類の記号 <u>色柄</u> 厚さ(mm) 特殊機能 エ 法		せっこうボード (せっこうボード製品) (サース・リース・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・リース・ア・ア・ア・ア・リース・ア・リース・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア
	・ マットスイッチ式 ・ タッチスイッチ ・ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		田質等     ガラスの種別	-   I	FS       ※ 木目調       ※ 2.0       ・帯電防止       ※熟溶接         ・ 石目調       ・ 2.5       ・耐動荷重       ・ 突付け         上記以外はすべてビニル床シートに同じ		CME 2 フバート
	※センサーの種類によらず補助センサー併用とする 凍結防止装置	47	カラーガラス	③. ビニル床 - 事 タイル	JIS A5705のJIS表示認証製品     (19.2.2) (19.2.3)       種類     記号     寸法     厚さ (mm)     特殊機能       ※ コンポジション     ※KT     ※300×300     ※ 2.0     ・帯電防止		化粧せっこうボード (せっこうボード製品) GB-D     木目模様     壁 ・ 9.5 (準不燃) ・12.5 (不燃) 大井 ・ 9.5 (準不燃)     JIS A 6901
	主十冊表	17 カウ 1. カーテン カウ ウォールの ニオ 種別	カーテンウォール種別 ・ メタルカーテンウォール ・ PCカーテンウォール		ピニル床タイル       ・ 計動荷重         ・ 置敷き       ・FT       ・300×300       ・ 2.0・5.0       ・防炎仕様         ピニル床タイル       ・FOA       ・500×500       ・ 3.0       ・二重床用		(裏桟付き)   ・12.5 (不燃)   けなっこうボードの目地処理 ※ 縦目処理工法 ・ 突き付けV目地工法
		ー 1 性が テル エ	. 5,7,7,7,7,7		・ 多機能プリント - ○450×450 ○ 3.0 ○耐シガレット タイル		・ 突き付け工法 ・ 目透し工法
		ン 事 09.01 設計説明			APPO. CHO. DINI.	DATE 2014. 09. 30 JOB. NAME	
□					千田 渡辺 西浦	SCALE 1:1 TITLE (A3) 1:2	特記仕様書 (3) D -03

	T				
19 12. 遮音シール材 ③ 壁紙張り	(10.8.2)	衝突防止表示 ステンレス製 HL仕上げ Φ30程度 市販品 装造標準 本版品	21 ① グレーチング 排 ② 鋳鉄製 マンホール	※ 銅製     ・ ステンレス製       簡易密閉式。     (21.2.2)	
内 <u> </u>	施 工 箇 所 品 質 防火種 別 見学者用玄関ホール・休憩室 無機質壁紙(自然素材) (小木燃・準不燃・その他 風除室4・事務室 無機質壁紙(自然素材) (小木燃・準不燃・その他	_   <sup>1</sup>	水   マンボール   ふた   事 ③ 縁石及び側溝	地業の材料	
装	脱衣室       無機質壁紙(防カビ)       ○不燃       ・準不燃       ・その他         更衣室       ビニル壁紙       ・不燃       ○準不燃       ・その他         品質は参考商品名である。       ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	^  ① ブラインド	22 ① 再 生 材	※ 使用する · 使用しない (22.1.3)	
工级断熱材	断熱材の打込み及び現場発泡工法 (19.9.2)(19.9.3)	及     スラット     ※ アルミニウム合金     ※ クロススラット       開閉方式     ※ ギヤ式 _・コード式     ※ 2本操作コード方式	② 盛土材料	路床の盛土材料 ・A種 ※B種 ・C種 ・D種 (22.2.3)	
	種類     箇所     厚さ (mm)     債 考       ・ビーズ法ボリ     ・A種ピーズ法     ・25     JIS A 951100       スチレンフォ     ※A種押出法     ・3     JIS表示認証製品		   3 遮断層及び   凍上抑制層   用材料	連 断 層	
事	- ム保温材 2種b ※ 押出法ポリス ②2種b 下記以外 ※ 25	` スクリーン   操作方式 · スブリング式 ※ チェーン式 · 電動式   の   スクリーンの生地 無地で製造所仕様の標準タイプ	4. 路床安定処理	路床安定処理添加材料 (22.2.2) (22.2.3) (表22.2.2) ※ 普通ポルトランドセメント ・ 高炉セメント B種	
	チレンフォー (♪3種b 接地部分及び (♪ 30 星根防水部分 (A種) ビット内部	他 13. カーテン (20.2.14) (表20.2.1) (表20.2.1) (本部・品質など ひだの種類 男式 引分け装置 (20.2.14) (表20.2.1)	_	<ul><li>※ 普通ボルトランドセメント ・ 高炉セメントB種</li><li>・ フライアッシュセメントB種</li><li>・ 生石灰(・特号 ・1号)</li><li>・ 消石灰(・特号 ・1号)</li></ul>	
	・ 硬質ウレタン ※A種 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	の     ※箱ひだ、つまひだ     ・片引き     ※手引 ・ひも引       ・ 引分け     ・電動       ※箱ひだ、つまひだ     ・片引き     ※手引 ・ひも引	エ ⑤. 砂の粒度試験	※ 行わない ・ 行う (22.2.3)	
	・ フェノール ※A種 ・ ・ JIS A 9511の フォーム保温材 ・ JIS表示認証製品	事	│ ⑥ 路床土の │ 支持力比   事	※ 行わない ・ 行う (※ 乱した土 ・ 乱さない土) (22.2.5)	
	<ul><li>吹付け硬質 ※A種1 ・ ※ 20 JIS A 9526 ウレタン - ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ こよる雑燃性 ・2 敏 ※3 級</li></ul>	14. カーテン   (20.2.14)   レール   材質 ※ ステンレス製 ・ アルミニウム製   形 状 ※ D型以は角型 ・ C型	⑦. 路床の締固め	・ 行わない ※ 行う(箇所:埋戻し及び盛土部) (22.2.5)	
			度の試験 ⑧ 路盤材料	※ 再生クラッシャラン RC - 4 0 (22.3.3) (表22.3.2)	
	※ 施工範囲は建築工事標準詳細図(図7-01-1)による。 上記以外に用いる断熱材	ボックス		(透水性舗装の場合を除く) ・ クラッシャラン C - 4 0 ・ クラッシャランスラグ CS-4 0	
	種類         箇所厚さ(mn) 備者           ・JISA発泡         ・A種ピーズ法プラスチック ※A種押出法 下記以外	— <u>施工箇所 材 種 寸 法 形 式</u> 天 井 ※ アルミニウム製 ◎ 450×450 ※ 目地タイプ	- - 9. 路盤の締固め 度の試験	※ 行う (22.3.5)	
	保温材 2種b 接地部分及び 3種b 屋根防水部分	・     ・     600×600     ・     額線タイプ       床     ※ アルミニウム製     ・     450×450     ※ 一般形乱物用       ・     ※ 600×600     ・     一般形式填用	- (の) アスファルト 舗装	加熱アスファルト混合物の種類 表 層 : 再生密粒度アスファルト混合物 (13)	
	3種 b 屋根防水部分   ビット内部	17. くつふき	_ HM-8X	※ 密粒度アスファルト混合物 (13) ・ 細粒度アスファルト混合物 (13) 舗装の厚さは	
	<ul> <li>グラスウール ※24K品 機械室 ※ 100 JIS表示認証製品 保温材 ○32K品</li> </ul>	※ 塩化ビニール製又は塩化ゴム製	-	基層     ・ 再生粗粒度アスファルト混合物(20)       ・ 粗粒度アスファルト混合物(20)	
	※ グラスウール使用部分の室内側防湿シート ※ 被覆品 ○防湿層ポリエチレンフィルム(t0.15)張り (重ね100)	- ステンレス製 (SUS 304) (SUS 304) (W BL認定商品 (システム ※ I型 ) トラップ付	_	・ 価性をクスファルト成日初(20) ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	
20 (3) 711		流し台   ⊙ 流し台 L=1200	11 -> 511 1	アスファルト混合物等の抽出試験 ※行わない ・行う (22.4.6)	
20 ①. フリー アクセス フロア	(20.2.2) 施工場所 工法 仕上り高 適用地震時 耐荷重性能 表面仕上げ (mm) 水平力 (ks) (N)	· ·		早強セメント	
	- 満工法 ・ 1.0G · 3,000 · 帯電防止 (置敷工法) ※ 0.6G · 5,000 」 床タイル	── ② つり戸棚 ※ BL認定商品(システム ※ I型 ) ○ 吊戸棚 L=1200	12. カラー舗装	(22.6.2) 種類 部位 厚さ(mn)	
	事務室     ・	21. 水切棚     ※ 1段       22. 旗竿受金物     ※ ステンレス製 (SUS 304) 既製品 彫り込みタイプ既製品		加熱系     ※ アスファルト混合物     ・ 車道部     ・ 歩道部       ・ 石油樹脂系混合物     ・ 車道部     ・ 歩道部	
_	(電数工法) ・支柱分離型	23. 旗 年   形 式 ※ テーパー式 ・ 同一断面式 H =   材 種 ※ アルミニウム合金 ・ m		常温系   ・ ニート工法   ・ 車道部 ・ 歩道部   3~5	
	パネル工法 (独立支柱工法)	操作方式 ※ ハンドル式 ・ ローブ式 ② 屋内掲示板   ※ 既製品 アルミニウム製枠 ベルフォーム張りW1200xH900		・ 塗布工法     ・ 車道部 ・ 歩道部     1程度以下       着色骨材・自然石()     )     (22.6.3)	
y 		② 視覚障害者用 屋 外 ※ コンクリート製 ① 磁器質タイル (※ 100角 ・ 150角)	13. ブロック系   舗装	・ コンクリート平板舗装 ※ 砂目地 (22.9.2) (表22.9.1) ・ モルタル目地	
	ボーダー部 ※ 一般部分の仕様に準ずる ・ 図示による 床表面仕上げ材の品質は標準仕様書19章による。		O 51.51#1+	・ インターロッキングブロック舗装 ・ 語石舗装 基 層 ※ コンクリート舗装 ・ アスファルト舗装	
	■ 配線取出し用切り欠きパネルは1枚/㎡以上とする。 ・ 空調用吹き出し(吸い込み) パネル ※ なし ・ 有り (※固定式 ・可変式)	② かぎ箱 市販品 フック数 (本) ・ 3 0 ・ 4 0 ・ 6 0 ○ 10 0	<ul><li>④ 砂利敷き</li><li>⑤ 区 画 線</li></ul>	・ A種	
及 2. 可動間仕切	施工箇所は図示 (20.2.3)	78 消火器   鋼製 既製品 W275xH594xD215   ボックス			
び (パーテーション)	構造形式による種類 スタッド式 (内蔵) 構成材の種類 アルミニウム合金系又はスチール系	7	23 1. 植栽地の 確認等	透水性及び土壌硬度の確認 ・ 行う ※ 行わない (23.1.3) 塩分量及び土壌の酸度の試験 ・ 行う ※ 行わない	
<del>-</del>	パネル表面材   焼付塗装鋼板(標準色) t = 0.5 以上 連音性 3.6 db/500hz以上   防火性能	③D 郵便受 SUS製 既製品 W390xH600xD300	2. 植栽基盤	□ 接対重及の工場の設長の試験 ・ 17つ ※ 17つない (23.2.2) (表23.2.2) ■ 適用する ※ 適用しない (23.2.2) (表23.2.2) ■ 担 別 樹 種 等	
③ 移動間仕切 (スライディン	(20.2.4) パネルの操作方法による種類 規定しない	① 靴箱 既製品		・ B種     ※ 適用する     ・ 適用しない	
の グドア)	パネル表面材の材質及び仕上げ 製造所仕様の化粧鋼板(標準色) t = 0.5以上	② 洗濯機・防水パン ポリブロビレン製 既製品 W800xH82xD640	栽	- C種 芝、低木 ○ 適用する ※ 適用しない - D相 ・ D相 ・ D ・ D ・ D ・ D ・ D ・ D ・ D ・ D	
他	バネル圧接装置の操作方法 ハンドル回転式又はワンタッチ上下式 連音性 36 dB/500Hz以上		3. 植込み用土 エ 4. 土壌改良材	※ 現場発生の良質土       ・ 客土       (23.2.3)         ※ 適用する       (23.2.3)	
	防火性能 不燃		<b> </b>	土壌改良材は、植栽を行う植込等の面積1㎡当たり、パーク堆肥の場合は 50リットル、発酵下水汚泥コンポストの場合は10リットルとする。	
の ④. トイレブース	表面材 メラミン化粧板 (標準色)		事 5. 芝 6. 屋上緑化	種 別 ※ こうらい芝の類 ・ 野芝の類 (23.4.2) (23.5.2) (23.5.3)	
エ	幅 木 ステンレス製 H=60  フレーム アルミ製			工法     土壌層厚さ     保水・排水層       ・屋上緑化システム     ・ 6 cm     ・ 適用する       ・12 cm     材質(・ 軽量骨材	
事	厚			・ 30cm ・ 板状成形品) 	
事 (5. 階段滑り止め (ノンスリップ)	材 種 ステンレス (SUS304) ビニールタイヤ入り (幅約35mm)	)		・ 屋上緑化軽量システム ・ システム製作所の仕様による	
(b). 床目地棒	取り付け方法				
少	ステンレスFB (SUS304) t5~6×H12 (床仕上げが異なる場合に設ける。但し、建具部は建具表による。)				
7. 黒板及び ホワイトボード	  形式 ・ 平面 ・ 曲面				
⑧. 鏡	耐湿鏡 t = 5				
□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	禁 複 写 無 断 転 載 禁 止   裁定日 4 0 1 2 3 REVISION	2014.09.01 設計設研		APPO. CHO. DMN. DATE	
株式会社 日立	立建設設計 Copyright (c) 2014 HAE All rights reserved 改訂日			千田         渡辺         西浦         SOULE (A3)	D -04 1:2 特記仕様書 (4)

共 通 特 記 事 項 (特記無き限り、下記による)	外 部 ・ 内 部 仕 上 特 記 事 項 (各項目の適用は(適用:☑、不適用:□)とする。)	内	部 · 外 部 仕 上 凡 例 · 不 燃 認 定 番 号	凡(	例 ・ 使 用 材 料 リ ス ト (各項目の適用は(適用:☑、不適用:□)とする。)
* 1. 各種設備機器他の基礎廻りは雨水排水ルートを確保するよう勾配を設けること。 2. コンクリート壁を増打する場合は特記なき限りは外壁:15mm、軒天:10mm、内壁:10mmとする。     屋上露出防水の場合、スラブ面+10mmとする。 3. コンクリート壁面には蒸発目地を設ける。 また外部はシーリングを行なう,内部は顕し仕上の場合、シーリングを行なう。 4. 外部に面する鉄骨は溶融亜鉛メッキとする。 5. 縦樋は8m毎にスライド継手を設ける。 また、地盤面 (舗装・土間等) との埋設部分もスライド対応とする。	* 1.	* 1.排煙面積	- ・・・ 対象外 自然 ・・・ 自然排煙 機械 ・・・ 機械排煙 令三 ・・・ 建令第126条の2-1-三 令四 ・・・ 建令第126条の2-1-四 告(1)・・・ 告示第1436号四-ハ(1) 告(2)・・・ 告示第1436号四-ハ(2) 告(3)・・・ 告示第1436号四-ハ(3) 告(4)・・・ 告示第1436号四-ハ(4)	* 1.耐火認定番号	1 ) 屋根
* 2.	* 2. 以床下水槽の防水はケイ酸質系塗布防水とし、上部床裏は押出発泡すりステャレンテンテームが込みとする。 ② は下ピットの上部尽製は押出発泡すりステャレンテンテームが込み、外壁地中梁面は断熱発泡がクンテーム吹付とする。 ② O A 床下の仕上は金ゴテ仕上げとする。 ② 月降機のピット床はケイ酸質系塗水防水とする。 ② 床、巾木、水掛りに使用する石材の小口、裏面には吸込み防止処理を施すこと。 ② 巾木が床材巻上げの場合は、床/壁取り合い入隅部にもがRを設置すること。	* 2. 塗装記号	SOP ・・・ 合成樹脂調合ペイント FE ・・・ フタル酸樹脂エナメル VP ・・・ 塩化ビニル樹脂エナメル AE ・・・ アクリル樹脂エナメル EP-1 ・・・ 合成樹脂エマルションペイント(1種) EP-2 ・・・ 合成樹脂エマルションペイント(2種) EP-G ・・・ 合成樹脂エマルションペイント(8艶有) EP-S・・・・ シリコン樹脂エマルションペイント NAD ・・・ アクリル樹脂系非水分散形塗料 DP ・・・ 耐候性塗料 2-UE ・・・ 2液形ポリウレタンエナメル UC ・・・ サレタンボナメル OS ・・・ オイルスティン		3) 外壁 (非耐力壁) 「角波サイディング 「(高圧木毛板 t 2 0+7z/-l/7t-l/4 t 2 5 裏貼)・・・ 耐火3 0分 FP 0 3 0 NE - 0 0 7 3 ・・・ 不燃材料 NM - 8 6 9 7 「 (高圧木毛板 t 2 5+7z/-l/7t-l/4 t 2 1 裏貼)・・・ 耐火6 0分 FP 0 6 0 NE - 0 0 7 4 ② 断熱サンドイッチパネル ② (*別労邓ー芯材 t 3 5、 Pt = 12 5+12 5枘装貼)・・・ 防火構造 PC 0 3 0 BE - 0 1 9 7 ・・・ 不燃材料 NM - 3 6 9 1 ② (ロッヴー/k吹付 t 30) ・・・ 耐火6 0分 FP 0 6 0 NE - 9 3 0 5 ② A L C版 ② (t = 7 5 mm以上) ・・・ 耐火6 0分 告示第 1 3 9 9 号第 1・六
* 1. 仕上表等に記載している間仕切壁内グラスウール充填は t = 50 (32kg/m3品) とする。 2. ケイカル板はSUS製ビス止とする。 3. 特記なき限りライニングの下地は L G S N=100とし、不燃耐水 P B t = 12.5 下地のうえ各仕上とする。 4. 石膏ボード壁の開口都上下には塩化細目地切を設け、各種仕上とする。 5. PB間仕切の生 壁の川陽都はコーナービート構造とし、面取りを行うこと。 6. 水廻りに使用する P B は耐水 P B (不燃)とする。 7. 準不燃、不燃仕上の場合、各認定シールを貼ること。	* ② 外壁コンクリートの室内側には断熱発砲ウレタンフォーム吹付けとする。     「	*	OSCL ・・・ オイルステインクリアラッカー ST ・・・ ステイン ST ・・・ ステインワニス CL ・・・ クリアラッカー W ・・・ オ材保護塗料		□ 鉄筋コンクリート □ 鉄筋コンクリート □ 鉄筋コンクリート □ 鉄筋コンクリート (かぶり50mi以上、 φ 2 5 0 以上) □ 巻き付け耐火板覆材 1 4 0 □ ロックウール吹付 1 2 5 □ 同上 (ALC合成板覆) □ ロックウール吹付 1 4 5 □ 同上 (ALC合成板覆) □ ロックラール吹付 1 4 5 □ 同上 (ACC会成板覆) □ ロランク系耐火板覆 2 0 □ で
* 1. 週リ線は塩ビ製とする。	□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	3. 構造記号 *	RC ・・・ 鉄橋コンクリート造 S ・・・ 鉄骨造 CFT ・・・ 鉄管コンクリート造 W ・・・ 木造 CB ・・・ コンクリートブロック造		□同上 (A L C合成核覆)
4. 2. 外部末弁ケイカル板は303製ビス止とする。 天 3. 天井点検口はアルミ枠とし、仕上は各室天井同仕上とする。また扉裏に、点検内容を貼付け明示すること(各担当業者) 4. 準不燃、不燃仕上の場合、各認定シールを貼ること。 エ 事	4.  フ	4. 一般材料略号	RC ・・・ 鉄崎コンクリート W ・・・ 木造 D-PL ・・・ デッキプレート LGS ・・・ 軽量形銅 PC ・・・ プレキャストコンクリート ALC ・・・ 軽量気泡コンクリート PB ・・・ 石コウボード (GB-R) 強化PB・・・ 機質系繊維強化石コウボード (GB-R-H) 耐水PB・・・・ ジング石コウボード (GB-S)		5 ) 梁   ②鉄青
* 1. 床下点検口はSUS枠化粧蓋 (防臭、施錠付) 600角モルタル充填床同仕上とし、タラップ (SUS製16女W400@350) 及び 金場600角×600H程度を設ける。人通口を設ける場合で地中梁で囲われてしまう範囲の排水路として金場までの連通管 (φ150×半割) と、通気管IPφ50 (外部に設置する場合はSUS金綱付) を設置すること。 2. 防火区画を貫通する梁と区画壁の隙間はロックウールまたは認定品を隙間なく充填すること。 4. カーベット、プラインド、カーデン等は防炎認定品とする。	* □ 操	*	化粧PB・・・ 化粧石コウボード(GB-D) FB ・・・ フレキシブルボード ケイカル板・・・ ケイ酸カルシウム板		□ セラミック系耐火被覆(3 0 ・・・ 耐火120分FP120BM − 0037 □同上 (ALC合成被覆) ・・・ 耐火120分FP120BM − 9011 □ ケイカル板 t 15 ・・・ 耐火120分FP120BM − 0061 □ ケイカル板 t 25 ・・・ 耐火120分FP120BM − 0068 □ 耐火塗料 ・・・ 耐火120分FP120BM − 0180 □ 耐火塗料 ・・・ 耐火120分FP120BM − 0180 □ 飲骨現し(梁下4m以上の小屋組) ・・・ 耐火120分 FP120BM − 0180
	□ 特記なき限りサッシュ線線は、アルミ製 既製品シルバーとする。 □ 固定式の防煙垂壁はファイバーグラス製 (透明) とする。 □ 機械室等に使用するグラスウールボードは32K、t50 (ガラスクロス包み品) とする。 □ 特記なき限りブラインド (カーテン) ボックスは、スチールt=1.6曲加工SOPとする。 □ カーテンボックスにはSUS製カーテンレール (ダブル) 取付けとする。 □ 使所SK室内にはメラミンポストフォーム (D300) 及び掃除用フック (SUS3ヶ所以上)を設けること。 □ 建上設備立上り (ハトル県)の内部には、断熱発砲ウレタンフォーム吹付けとする。	5. 認定番号	PB (GB-R) t 9. 5 PB (GB-R) t 12. 5 不燃耐水PB (GB-S) t 12. 5 耐水PB (GB-S) t 12. 5 一種質PB (GB-R) t 12. 5/t 12. 5/t 15··· 本燃 NM-96 39 強性PB (GB-R) t 12. 5/t 12. 5/t 15··· 不燃 NM-96 45 強化PB (GB-F) t 12. 5/t 15/t 21 不燃粧PB (GB-NC) t 9. 5 化粧PB (GB-NC) t 9. 5 化粧PB (GB-D) t 9. 5		6)床
	□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □		イカル板 t 6		7)階段
					□ 耐火断熱パネル t=80
	:一卷改訂		APPO.   CHKO.	DWN. DAT	2014.09.30   CKAPA GEATING COOP EERIT
禁 複 写 無 斯 転 載 禁止 Copyright (c) 2014 HME All rights reserved			千田 渡辺	西浦 SCA	QUE 1::1 ITILE

共 通 特 記 事 項 (特記無き限り、下記による)	案	件 毎 特 記 事 項 ※各項目の適用は下記による。 [凡例] 、 □(内容) - (適用: 🗹 、 (不適用: 🗅	凡例			凡例・使用材料	リスト	
* 1. 各種建具の仕様は建設大臣官房官庁営繕部監修「建築工事標準仕様書(平成25年版)」による。 2. 外整版体と物建具やの空調部分には断熱材(発泡ウレタン)を充填とする。 3. 建具姿図表示は全て枠有効内法を示す。 4. ガラスの取付はシーリング工法とする。 5. 建具の秘護水は原則的外部排出とし、等圧タイプとする。 6. 外部連具の水切りの両端部には全で売重れ防止の立上りをつける。 7. 床見切の材質はSUS304 t = 2.0 t とする。 8. 非常用近入口代用間口位置は立面図により認定表示マーク貼とする。 9. 自動扉の「非常時間放型」は火報連動とする。 10. 表示錠は非常時間放送に火報連動とする。 11. 外部に両するドアは上部に水切り(SUS、D5の)を設けること。 12. ドアの開き勝手、位置は平面図、建具キープラン、または平面詳細図による。設備機器(スイッテ等)との調整を行ない、総合図で確認を受けること。 13. 防火設備・特定防火設備等認定仕様は各種認定証(シール)を貼ること。	1. 共	□ 電気敏は停電時開放設定とする。 □ 全ての扉に対してマスターキーシステム対応とする。 □ IIT、000以上の建具の召し合わせは、一般扉においてもSAT仕様とし、ゴム当りも取り付ける。 □ 排煙用突き出し窓は60° 開放とする。 □ ドア銀入スリット巾は特記なき限り100mmとする。 □ 引き違い建具(窓、ドア含)は引き残しを設け、指詰め対策を行なう。 □ ガラス面には全て飛散防止フィルムを貼ること。ただし、強化ガラス部を除く。 □ 外部建具面のフィルムは(CP器定品)とする。	● 建 具 記 号 窓 A W · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	● 建具金物配号 FH・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	● ガラス仕様配号 FL · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	● 塗 装 配 号 SOP ······ 合成網額調合ペ FE ····· フタル酸相間ま 2 ─ UE ···· 2 水砂ボリウレ DP ····· 耐候性塗料 OS ····· オイルステイン CL ····· クリアラッカー WP ······ 木材保護塗料	ナメル     防       タンエナメル     防       網     防火設備 網	火設備
* 1. アルミサッシュのうち出入口部、掃き出し窓の下部(沓摺含)及び水切りはSUS t = 2.0とする。 2. 手摺が取付く方立等は構造を行なうこと。 3. 防火戸に取付く f D D C A H等はストッパー無しとする。 また、親子・両開防火戸は両扉に閉鎖装置及び閉鎖順位調整器を設けること。 4. 外部避りのアルミ建具は全て枠内発泡ウレタン充填とする。  * 1. 防火戸に取付く、F D・D C・A H等はストッパー無しとする。 また、親子・両開防火戸は両扉に閉鎖装置及び閉鎖順位調整器を設けること。 また、親子・両開防火戸は両扉に閉鎖装置及び閉鎖順位調整器を設けること。 2. 外部をりはSA T 枠とし、周囲に気密えと設けること。 特記によりP A T 仕様とする。 3. 外部廻りのスチールドアは全て扉・枠内共発泡ウレタン充填とする。 4. スチールドア扉内に充填する6間は32kg/m3とする。	2. アルミ建具 * 3.	<ul> <li>アルミサッシュは後付網戸対応の枠形状とする。</li> <li>対解基制に取り付ける網戸は開き網戸(内部取付)とする。</li> <li>クレセントはスライドロック付とする。</li> <li>対勢期のブラインドボックス及び額線は全てスチール製SOP塗装とする。</li> <li>財権技术レーター装置は全て隠へい式とする。</li> <li>別自動扉のエンジン上部は全て45°のテーパー付とする。</li> <li>別自動扉にはラインシート(中150)を建果Hまで貼付とする。</li> <li>SDの額線は t = 1.6加工。亜鉛メッキ鋼板・エッチングプライマー処理の上建具同仕上とする。</li> <li>」 は具はエッジレスタイプとして、扉内に取付けるガラス・ガラリは枠無タイプとする。</li> <li> LSD引戸は自由式(模斜レール、エアダンパ付)とする。</li> <li> □</li> <li> □</li></ul>	シS・・・・シートシャッター         SAD・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		T ・・・・・強化ガラス GB・・・・・グラスブロック A ・・・・・空気層 ST・・・・・スクール強化ガラス		で	C
* 1. 木製扉の吊元及び枠は全てひのきとする。     4. 2. 便所・手洗、湯沸・シャワー室・浴室・脱衣室等の木製扉の合板はタイプI耐水合板とし、その他はタイプIIとする。     3. 障子、機枠(竪枠、鴨居、敷居、三方枠)は米松とする。     4. ペイント・色ラッカー仕上の合板の表板はしな合板とする。     4. ペイント・色ラッカー仕上の合板の表板はしな合板とする。	4.	□ 扉の上下大手は防水塗装を行なうこと。(トイレブース共) □ SKに設ける扉には、閉鎖金物(キャッチ等)を設けること。 □ トイレブース上材、上面はコの字型とせず、枠同材にて塞ぐこと。 □ □ □					<u></u>	
* 1. シャッターには障害物感知装置を設けること。	* 5.シャッター	□ 常時開放状況のシャッターのスラットはサビ止メ塗装仕上とする。 □ 外部に面するシャッターのスラットは溶融亜鉛メッキ仕上とする。 □ 外部に面するシャッターの座板に止水ゴムを取付とする。 □ 外部に面するシャッターの三方枠は床面から300mm迄とSUSt=2.0HLとする。 □ □ □ □ □ □ □	そ の 他					
* 6.	* 6. ガラリ	<ul><li>☑ 外部に面するガラリには防鳥網を設けること。</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li><li>□</li></ul>						
** 1. 付属金物は一式使用するものとする。	* 7. 付属金物	□ 建臭金物は特配によらず、図面性様とする。 □ 開降・引手は特配なき限り、ステンレス製L=600とする。 □ オートヒンジは特配なき限り、中心吊とする。 □ 外部建具に取付く支持金物は特配なき限り丁番とする。また、枠の切欠部はシーリングでふさぐこと。 □ 引き戸は全て、戸先 (大手) に指はさみ防止用ゴムクッションを取り付ける。 □ 電気並ンステムに付金前は、基サムターン無しとする。 □ 電気並ンステムの自動扉「非接触スイッチ」は抗菌仕様とすること。(ナブコシステム「OAH-100K」同等品以上とする) □ 給食エリア内の自動扉センサーは検知エリアの指定が可能な仕様とすること。(ナブコシステム「iS-N6000」同等品以上とする						
	:				APPO. CHO. DMN. 千田 渡辺 西浦	2014. 09. 30	(仮称) 石巻東学校給食センター建設工事 建具特記仕様書	DNG.NO. D -06

- +	B	/F4\ -====================================				<b>茄 往 </b>					
工事	名 住 所	(仮称) 石巻東学校給食センター建設工事  デ = 086_8501				面積表	申請部分	申請以外の部分	合 計		D比率
築主	氏 名	700 0001   白城东山营中秋町17田17		電話 0225-95-1111		敷地面積	8. 448. 71 m <sup>2</sup>	中間以7Fの即列 - m <sup>2</sup>	8, 448, 71 m <sup>2</sup>		
工事		宮城県石巻市明神町一丁目18番27				建築面積	2, 671. 87 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	2, 666. 30 m <sup>2</sup>	建ぺい率 31.6	33 %
		1)用途地域 □低住専( 種)□中高住専( 種)□住居 (	種)			延べ面積	3, 346. 96 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	3, 341. 39 m <sup>2</sup>	容積率 39.1	,,,
		□近隣商業 □商業 □工業 □工専 □指:					.,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		2,22	(容積対象延べ面積 330	
		3) 容積率 (基準 200 %≧39.10 )、建ぺい率(基準 60 %≧ (		_)		階 別/工事別	棟1 工場(給食センター)	棟2 その他 (排水除害機械庫)	棟3 その他 (屋外階段)	棟4 その他 (ガバナ庫)	階別小計
16 116	AT 114	4)日影規制 日影規制対象区域外				2 階	824. 99 m²	0.00 m <sup>2</sup>	0.00 m <sup>2</sup>	0.00 m <sup>2</sup>	824. 99
敷 地	条件		5 ) □無)、天空	·····································		1 階	2, 498. 90 m²	17. 50 m²	0.00 m <sup>2</sup>	5. 57 m <sup>2</sup>	2, 521. 97
		6) 前面道路 (名称 8-3号線 42条1項2号道路 幅:8.0m、名称 8-4号線 42条1項	2号道路 幅:8.0m、名	称 12-1号線 42条1項2号道路 幅:12.0~14.0m、							
		名称 16-1号線 42条1項2号道路 幅:16.0m、3.1.39湊中央線 42条	:1項2号道路 幅:45.0n	n)		(昇降路の床面積)	14. 80 m²				
		7)駐車場 (67台)				(備蓄倉庫の床面積)	28. 98 m²				
		8) 自然環境、特殊条件□塩害 □地盤沈下 □寒冷地 □接地難(アース) □その	の他 ( )								
		申請建物 棟1 申請建物 棟2		申請建物 棟3	申請建物 棟4						
ļ		金 □ ( 08340 工場 (給食センター)) □ ( 08990 その他 (排水除害機制			□ ( 08990 その他 (ガパナ庫) )						
	工事種別	別 □新築 □増築 □改築 □模様替 □用途変更 □新築 □増築 □改築 □									
		1) 面積 (建築面積 2,671,87 m² )(延べ面積 3,323.89 m²) 1) 面積 (建築面積 17,50 m² )(				延べ面積	3, 323. 89 m <sup>2</sup>	17. 50 m <sup>2</sup>	0.00 m <sup>2</sup>	5. 57 m <sup>2</sup>	3, 346. 96
	規模	2)階数 地上2 階 地下 階 塔屋 階 2)階数 地上1 階 地下 階	塔屋 階 2)	) 階数 地上2 階 地下 階 塔屋 階 	2)階数 地上1階 地下 階 塔屋 階	(容積対象床面積)	3, 280. 11 m <sup>2</sup>	17. 50 m <sup>2</sup>	0.00 m <sup>2</sup>	5. 57 m <sup>2</sup>	3, 303. 18
Ę		3) 1階床高(GL+ 0.900 m) 軒高(GL+ 10.300 m) 3) 1階床高(GL+ 0.270 m) 軒高(G				(建築面積)	2, 638. 27 m <sup>2</sup>	17. 50 m <sup>2</sup>	10. 53 m <sup>2</sup>	5. 57 m <sup>2</sup>	2, 671. 87
-		最高部高(GL+ 10.700 m) 設計GL ±0 = TP+1.00 m 最高部高(GL+ 3.820 m) 設計GL									
-	構造						A			4+ 20	
-	杭				□有 <b>□</b> 無	種別/仕様	定員・積載量	速度	In the second second	特記事項	
-	増築予定	<sup>È</sup> □有   □有   □有   □無		]有 🔲無	□有      無	乗用エレベーター	1 1人乗×1台	45m/min	機械室レス、車椅子仕様(1台)	、地震管制	
$\dashv$						小荷物専用昇降機	200kg× 1 台	45m/min			
ॗऻ		建築本体工事		□ その他工事							
範囲		空調換気設備工事、電気設備工事 🔲 外構工事		□ 別途工事							
	N #	給排水衛生設備工事 □ 既存改修・撤去工事									
b											
築棋	要					案 内 図					
		安全・安心・おいしいそして質の高い絵食を安定的に供給し、 かつ経済効率性の高い運営を円滑に行える施設整備を目指す。 より安全な給食の実現のため、各エリア(給食・事務・その他)及び 各区域(一般・汚染・非汚染)を明確に区分した計画とする。 2)構造 フレキシビリティを考慮し、アンウェイ動線の妨げとなる位置に柱や壁を 設置しないよう、無柱空間を確保を目指す。 3)常気・環境に配慮した原用映場を必要や支持極的に行う		<ul><li>□ 撤去 □ 引越等の家具・什器・備品の移転、3</li><li>□ 設計変更手数料 (設計料、申請料) □ 完了4</li><li>□ その他 (</li></ul>	2.インド囚地中埋設物撤去、廃棄、囚電波障害対策費 移設二電話工事、囚確認申請手数料、(設計料、申請料) 接査、(有料)	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	石巻駅 教が ○ 際   演銭環	であり、	不動町	96	
		かつ経済効率性の高い運営を円滑に行える施設整備を目指す。 より安全な給食の実現のため、各エリア(給食・事務・その他)及び 各区域(一般・汚染・非汚染)を明確に区分した計画とする。 2)構造 フレキンビリティを考慮し、ワンウェイ動線の妨げとなる位置に柱や壁を 設置しないよう、無柱空間を確保を目指す。 3)電気 環境に配慮した照明器具等の選定を積極的に行う。 4)機械 省エネルギーに主眼を置き、高効率な機器を積極的に採用する。	6.施工条件	□ 設計変更手数料 (設計料、申請料) □ 完了を □ その他 ( □ その他 ( □ 既存建物使用継続□ 夜間工事の禁止 □ 休日 □ 既存改修工事 □ その他 ( ) * 既存改修工事がある場合には標準仕様書□ □	移設二電話工事、口確認申請手数料(設計料、申請料) 接査(有料) ) ヨエ事の禁止 □近隣( ) 建築改修工事 標準仕様書(平成25年度版)	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	を を を が が に で で で で で で で で で で で で で	で 千石町	不動町	96	
		かつ経済効率性の高い運営を円滑に行える施設整備を目指す。 より安全な給食の実現のため、各エリア(給食・事務・その他)及び 各区域(一般・汚染・非汚染)を明確(区分した計画とする。 2)構造 フレキシビリティを考慮し、ワンウェイ動線の妨げとなる位置に柱や壁を 設置しないよう、無柱空間を確保を目指す。 3)電気 環境に配慮した照明器具等の選定を積極的に行う。	6.施工条件	□ 財計変更手数料 (設計料、申請料) □ 完了を □ その他 ( □ 既存建物使用継続□ 夜間工事の禁止 □ 休日 □ 既存改修工事 □ その他 ( ・ 既存改修工事がある場合には標準仕様書□ に準ずる。 (□ ・ 地築工事や既存改修工事等の施工計画書を、	移設  電話工事   □ (	羽黒町 (三	を	で 千石町 川 川 崎町 日日 日本	不動町 一番 町		
5災 <u> </u>    - 	方災計画書 [ 耐火建築物 方火区画 [ 方煙区画 [ 内装制限 [	かつ経済効率性の高い運営を円滑に行える施設整備を目指す。 より安全な給食の実現のため、各エリア(給食・事務・その他)及び 各区域(一般・汚染・非汚染)を明確に区分した計画とする。  2) 構造 フレキンビリティを考慮し、ワンウェイ動線の妨げとなる位置に柱や壁を 設置しないよう、無柱空間を確保を目指す。  3) 電気 環境に配慮した照明器具等の選定を積極的に行う。  4) 機械 省エネルギーに主眼を置き、高効率な機器を積極的に採用する。  5) 環境配慮設計*ISO14000、HAE EMSによる、「環境配慮設計チェックシート」参照  □ 有 □ 無 防火対象物:消防法施行令別表第 1 12 項 イ [□該当なし] □耐火建築物 □準耐火建築物 □でつ2) □ □義務 □自主] □ 該当なし □用途区画 □階別区画 □商積区画 (1500m²区画)□竪穴区画 □防火戸 □ 500m²区画 □防煙乗壁 □自然接煙設備 □機械排煙設備 □ 要 □ 否 *詳細は内装仕上げ表による	6. 施工条件	□ 財子 を 日本 の 日本	移設□電話工事 □確認申請手数料 (設計料、申請料) 検査 (有料) ) 引工事の禁止 □近隣 ( ) 建築改修工事 標準仕様書 (平成25年度版) 機械設職責に提出・承諾を得る(平成25年度版) 監督職員に提出・承諾を得る(平成25年度版) 監督職員に提出・承諾を得る(平成25年度版) 監督職員と協議すること。 の時期・期間 避難経路の変更 (工事中及び完成後共) 設置時期・期間 過	羽黑町(二	を	平石町 一	不動町 105	966	
ī災  	方災計画書[	かつ経済効率性の高い運営を円滑に行える施設整備を目指す。 より安全な給食の実現のため、各エリア(給食・事務・その他)及び 各区域(一般・汚染・非汚染)を明確に区分した計画とする。 2)構造 フレキシビリティを考慮し、ワンウェイ動線の妨げとなる位置に柱や壁を 設置しないよう、無柱空間を確保を目指す。 3)電気 環境に配慮した照明器具等の選定を積極的に行う。 4)機械 省エネルギーに主眼を置き、高効率な機器を積極的に採用する。 5)環境配慮設計*ISO14000、HAE EMSによる、「環境配慮設計チェックシート」参照  「有 回 無 防火対象物:消防法施行令別表第1 12項 イ [ □ 該当なし □ 同大連築物 □ 準耐火建築物 □ 12項 イ	6.施工条件	□ 民介建物使用継続□夜間工事の禁止 □休日 □ 既存建物使用継続□夜間工事の禁止 □休日 □ 既存改修工事 □ その他 ( ) * 既存改修工事がある場合には標準仕様 (□ に準ずる。 (□ (□ * 増築工事や既存改修工事等の施工計画書を、 * 特に既存建物の営業、活動を継続しながらのコロ騒音、臭気、防水、塗装等)の発生する工事□ 既存改修工事範囲の特定、養生方法、仮囲い□ 既存との段差の解消方法、ケーブル等の配管□水の侵入防止処置(雨水及び必要な場合は建・□ 以気使用時期・期間、消火対策、責任者 □ 以気使用時期・期間、消火対策、責任者 □ 以防火区画等の変更がある場合、その対策、責	移設二電話工事。 Q確認申請手数料 (設計料、申請料) 検査 (有料) ) 選集改修工事 標準仕様書 (平成25年度版) 電気設備改修工事 標準仕様書 (平成25年度版) 機械設備改修工事 標準仕様書 (平成25年度版) 監督職員に提出・承諾を得る。 工事は、下配内容を含め施主・監督職員と協議すること。 の時期・期間   選難経路の変更 (工事中及び完成後共) 設置時期・期間 選、配管・配線の繋ぎ方法 物内消火設備水等) 埋設配管類の調査、掘削方法、交通の遮断時期・期間	* 羽黒町 (本) 泉町 (四) ◆	を	平石町	TOS TOS	御所入	
	方災計画書。	かつ経済効率性の高い運営を円滑に行える施設整備を目指す。 より安全な給食の実現のため、各エリア(給食・事務・その他)及び 各区域(一般・汚染・非汚染)を明確に区分した計画とする。 2)構造 フレキシビリティを考慮し、ワンウェイ動総の妨げとなる位置に柱や壁を 設置しないよう、無柱空間を確保を目指す。 3)電気 環境に配慮した照明器具等の選定を積極的に行う。 4)機械 省エネルギーに主眼を置き、高効率な機器を積極的に採用する。 5)環境配慮設計*ISO14000、HAE EMSによる、「環境配慮設計チェックシート」参照  □ 有		□ 財務要手数料 (設計料、申請料) □ 完了社 □ その他 ( □ その他 ( □ 天の他 ( □ 下本する。 ( □ 下本本する。 ( □ 下本本する。 ( □ 下本本))	移設二電話工事、 Q確認申請手数料 (設計料、申請料) 検査 (有料) ) 選集改修工事 標準仕様書 (平成25年度版) 電気設備改修工事 標準仕様書 (平成25年度版) 機械設備改修工事 標準仕様書 (平成25年度版) 監督職員に提出・承諾を得る。 工事は、下記内容を含め施主・監督職員と協議すること。 の時期・期間 選難経路の変更 (工事中及び完成後共) 設置時期・期間 量、配管・配線の繋ぎ方法 物内消火設備水等) 理段配管類の調査、振削方法、交通の遮断時期・期間 任者、係員の配置等 (その期間	* 羽黒町 (本) 泉町 (四) ◆	泉町石巻神社が丘山町	平石町	不動町	御所入	
<b>方災</b> 」」」	方災計画書。	かつ経済効率性の高い運営を円滑に行える施設整備を目指す。 より安全な給食の実現のため、各エリア(給食・事務・その他)及び 各区域(一般・汚染・非汚染)を明確に区分した計画とする。 2)構造 フレキシビリティを考慮し、ワンウェイ動線の妨げとなる位置に柱や壁を 設置しないよう、無柱空間を確保を目指す。 3)電気 環境に配慮した照明器具等の選定を積極的に行う。 4)機械 省エネルギーに主眼を置き、高効率な機器を積極的に採用する。 5)環境配慮設計*ISO14000、HAE EMSによる、「環境配慮設計チェックシート」参照  「有 回 無 防火対象物:消防法施行令別表第 1 12項 イ 「□該当なし」「□耐火建築物 □準耐火建築物(ロ-2)」「□義務 □自主] □該当なし」「回社区画 □階別区画 □配積区画(1500m 位画)竪穴区画 □防火戸 □ 500m 位画 □防児座量 □自然排煙設備 □ 機械排煙設備 □ 要 □ 否 * 詳細は内装仕上げ表による □ 避難に(1 階) □ 2方向避難 □避難パルコニー、避難ハッチ □避難パリコー □ 受力の避難 □ 型数 (	6. 施工条件	□ 民存建物使用継続□夜間工事の禁止 □休日 □ 既存建物使用継続□夜間工事の禁止 □休日 □ 既存改修工事 □ その他 ( ) * 既存改修工事がある場合には標準仕様 (□ に準ずる。 (□ ) - * 増築工事や既存改修工事等の施工計画書を、 * 特に既存建物の営業、活動を継続しながらのコロ経音、臭気、防水、塗装等)の発生する工事・□ 既存改修工事範囲の特定、養生方法、仮囲い □ 既存との段差の解消方法、ケーブル等の配管 □ 水の侵入防止処置(雨水及び必要な場合は建・□ 以気使用時期・期間、消火対策、責任者 □ 型 いの以区画等の変更がある場合、その対策、責 □ 停電、防災機器の停止などの期間、その間の必要な仮置き消火器等必要な設備を含む) □ その他 ( * 各法規にはその法規の施工令、施行規則、関	移設二電話工事、	* 羽黒町 (本) 泉町 (本) 泉町 (四) (本) 泉町 (四) (中) (日) (日) (日) (日) (日) (日) (日) (日) (日) (日	泉町石巻神社が丘山町	平石町 八幡町 (上) 中瀬 中瀬 中瀬 山かん 「「」」	不動町 105	御所入	
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	方災計画書。	かつ経済効率性の高い運営を円滑に行える施設整備を目指す。 より安全な給食の実現のため、各エリア(給食・事務・その他)及び 各区域(一般・汚染・非汚染)を明確に区分した計画とする。 2)構造 フレキシビリティを考慮し、ワンウェイ動線の妨げとなる位置に柱や壁を 設置しないよう、無柱空間を確保を目指す。 3)電気 環境に配慮した照明器具等の選定を積極的に行う。 4)機械 省エネルギーに主眼を置き、高効率な機器を積極的に採用する。 5)環境配慮設計*ISO14000、HAE EMSによる、「環境配慮設計チェックシート」参照  「有 回 無 防火対象物:消防法施行令別表第 1 12項 イ 「□該当なし」「□耐火建築物 □準耐火建築物(ロ-2)」「□義務 □自主] □該当なし」「回社区画 □階別区画 □配積区画(1500m 位画)竪穴区画 □防火戸 □ 500m 位画 □防児座量 □自然排煙設備 □ 機械排煙設備 □ 要 □ 否 * 詳細は内装仕上げ表による □ 避難に(1 階) □ 2方向避難 □避難パルコニー、避難ハッチ □避難パリコー □ 受力の避難 □ 型数 (		□ 表の他 (	移設二電話工事、	* 羽黒町 (本) 泉町 (本) 泉町 (四) (本) 泉町 (四) (中) (日) (日) (日) (日) (日) (日) (日) (日) (日) (日	泉町石巻神社が丘山町	和 254.3	不動町 105	御所入	
<b>5</b> 災 」」 」」 」	が受計画書 [ 対火建築物 方火区画 [ 方煙区画 7 り装制限 2 世常用進入口 [ 方災設備 [ 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「	かつ経済効率性の高い運営を円滑に行える施設整備を目指す。 より安全な給食の実現のため、各エリア(給食・事務・その他)及び 各区域(一般・汚染・非汚染)を明確に区分した計画とする。 2)構造 フレキシビリティを考慮し、ワンウェイ動線の妨げとなる位置に柱や壁を 設置しないよう、無柱空間を確保を目指す。 3)電気 環境に配慮した照明器具等の選定を積極的に行う。 4)機械 省エネルギーに主眼を置き、高効率な機器を積極的に採用する。 5)環境配慮設計*ISO14000、HAE EMSによる、「環境配慮設計チェックシート」参照  「有 〇 無 防火対象物:消防法施行令別表第 1 12項 イ ( □ 該当なし □ 「□耐火建築物 ○ 準耐火建築物(ロー2)」 □ 「□義務 ○ 自主 ] □ 該当なし □ 用途区画 □階別区画 □面積区画(1500m²区画)□ 堅穴区画 □防火戸 ○ 500m²区画 □ 助煙垂壁 ○ 自然接煙設備 □ 機械排煙設備 ○ 要 □ 否 * 詳細は内接仕上付表による ○ 避難階(1 門、○ 2 方の避難 □ 避難がルコニー、避難パルコニー、避難パルコニー、避難パルコニー □ 代用進入□ □ 中央監視盤 ○ 自動火災報知設備 □ 非常放送 ○ 非常照明 ○ 避難階段 ○ 動地内通路 □ 避難階以 □ 中央監視盤 ○ 自動火災報知設備 □ 非常放送 ○ 非常照明 ○ 避難誘導灯 □ 避離針 □ 非結述水管 ○ 屋内消火栓 □ スプリンクラー ○ 消火器 ○ 消火用水槽 □ 非常電源 □ 非常用エレベータ ○ 耐震構造 □ 制震構造 □ 免震構造 □ 床荷重条件 ( N/m²) 詳細は構造図による ○ 安全係数 ○ 1.0□ 1.25) ○ 設備機器耐震措置 (建築設備耐震設計能工指針最新版による) ○ 有 □ 無 [消防法施行令第 1.0 条第 1.項第 5 号による] □ ( )		□ 及別 変更手数料 (設計料、申請料) □ 完了 を で で で で で で で で で で で で で で で で で で	移設二電話工事、   ○	本   本   本   本   本   本   本   本   本   本	泉町石巻神社が丘山町	和 254.3	不動町 105	御所入	
ち災 」 」 」 」 」 」 」 」 」 」 」 」 		かつ経済効率性の高い運営を円滑に行える施設整備を目指す。 より安全な給食の実現のため、各エリア(給食・事務・その他)及び 各区域(一般・汚染・非汚染)を明確に区分した計画とする。 2)構造 フレキシビリティを考慮し、ワンウェイ動線の妨げとなる位置に柱や壁を 設置しないよう、無柱空間を確保を目指す。 3)電気 環境に配慮した照明器具等の選定を積極的に行う。 4)機械 省エネルギーに主眼を置き、高効率な機器を積極的に採用する。 5)環境配慮設計*ISO14000、HAE EMSによる、「環境配慮設計チェックシート」参照  □ 有		□ 財産更手数料 (設計料、申請料) □ 完了社 □ その他 ( □ その他 ( □ 天の他 ( □ 天の他 ( □ 民存建物使用継続□夜間工事の禁止 □ 休日 □ 既存改修工事 □ その他 ( □ 米 時天改修工事がある場合には標準仕様  □ ( □ * 増築工事や既存改修工事等の施工計画書を、 * 特に既存建物の営業、活動を継続しながらのコ □ 騒音、臭気 (防水、塗装等) の発生する工事 □ 既存改修工事範囲の特定、養生方法、仮囲い□ 既存との段差の解消方法、ケーブル等の配管 □ 水の侵入防止処置(雨水及び必要な場合は建・□ 以気使用時期・期間、消火対策、責任者 □ □ 以気使用時期・期間、消火対策、責任者 □ □ □ 以気使用時期・期間、消火対策、責任者 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	移設□電話工事、□確認申請手数料(設計料、申請料) 接査(有料)  ①  ②  ②  ②  ②  ②  ②  ②  ②  ②  ②  ②  ②	本   本   本   本   本   本   本   本   本   本	泉町石巻神社が丘山町	和 高 。	不動町 105	御所入	
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	方災計画書。     前火建築物      方次区画 [     方次区画 [     うり接替経路 [     ]      「     賞達性能 [     ]      無窓階 [     ]      任の他 [     ]      日の他 [     ]	かつ経済効率性の高い運営を円滑に行える施設整備を目指す。 より安全な給食の実現のため、各エリア(給食・事務・その他)及び 各区域(一般・汚染・非汚染)を明確に区分した計画とする。 2)構造 フレキシビリティを考慮し、ワンウェイ動線の妨げとなる位置に柱や壁を 設置しないよう、無柱空間を確保を目積す。 3)電気 環境に配慮した照明器具等の選定を積極的に行う。 4)機械 省エネルギーに主眼を置き、高効率な機器を積極的に採用する。 5)環境配慮設計*ISO14000、HAE EMSによる、「環境配慮設計チェックシート」参照  「有 気 無 防火対象物:消防法施行令別表第 1 12項 イ 「□該当なし」 「□耐火建築物 □準耐火建築物 (ロ-2) 」 「□義務 □自主] □該当なし □用途区画 □階別区画 □配積区画(1500m 位画)堅穴区画 □防火戸 □500m 区画 □防火戸 □500m 区画 □防火戸 □500m 区画 □防火戸 □ 500m 区画 □防火戸 □ 500m 区画 □防火戸 □ 500m 区画 □防火戸 □ 500m 区画 □ □ 5世紀 □ 2月 □ 2		□ 表の他( □ 表の後工事がある場合には標準仕様種□ □ (二準ずる。 □ (□ □ * 増築工事や既存改修工事等の施工計画書を、 □ 本のと、 * 特に既存建物の営業、活動を継続しながらのコロ解存との段差の解消方法、ケーブル等の配管 □ 本の侵入防止処置(両水及び必要な場合は建・□ 人気使用時期・期間、消火対策、責任者 □ 地の大変を関係をの発消方法、ケーブル等の配管 □ 水の侵入防止処置(両水及び必要な場合は建・□ 以気使用時期・期間、消火対策、責任者 □ 地の大変を関係者の発力を表しませる。 □ 本の侵入防止処置(両水及び必要な場合をは速・□ 人気使用時期・期間、消火対策、責任者 □ 地の大変を関係を含む)□ その他( □ 未会法規にはその法規の施工令、施行規則、関□ 環境関連法規は、日本日・「環境法裁制チェッ」 □ 未会法規にはその法規の施工令、施行規則、関□ 環境関連法規は、日本日・「環境法裁制チェッ」 □ 表は表は、日本日・「環境法裁制チェッ」 □ 表は表は、日本日・「環境法裁制・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	移設二電話工事、	本   本   本   本   本   本   本   本   本   本	泉町石巻神社	和	不動町 105	御所入	
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	方災計画書 [	かつ経済効率性の高い運営を円滑に行える施設整備を目指す。 より安全な給食の実現のため、各エリア(給食・事務・その他)及び 各区域(一般・汚染・非汚染)を明確に区分した計画とする。 2)構造 フレキシビリティを考慮し、ワンウェイ動線の妨げとなる位置に柱や壁を 設置しないよう、無柱空間を確保を目指す。 3)電気 環境に配慮した照明器具等の選定を積極的に行う。 4)機械 省エネルギーに主眼を置き、高効率な機器を積極的に採用する。 5)環境配慮設計*ISO14000、HAE EMSによる、「環境配慮設計チェックシート」参照  □ 有		□ 表の他( □ 表の後工事がある場合には標準仕様種□ □ (二準ずる。 □ (□ □ * 増築工事や既存改修工事等の施工計画書を、 □ 本のと、 * 特に既存建物の営業、活動を継続しながらのコロ解存との段差の解消方法、ケーブル等の配管 □ 本の侵入防止処置(両水及び必要な場合は建・□ 人気使用時期・期間、消火対策、責任者 □ 地の大変を関係をの発消方法、ケーブル等の配管 □ 水の侵入防止処置(両水及び必要な場合は建・□ 以気使用時期・期間、消火対策、責任者 □ 地の大変を関係者の発力を表しませる。 □ 本の侵入防止処置(両水及び必要な場合をは速・□ 人気使用時期・期間、消火対策、責任者 □ 地の大変を関係を含む)□ その他( □ 未会法規にはその法規の施工令、施行規則、関□ 環境関連法規は、日本日・「環境法裁制チェッ」 □ 未会法規にはその法規の施工令、施行規則、関□ 環境関連法規は、日本日・「環境法裁制チェッ」 □ 表は表は、日本日・「環境法裁制チェッ」 □ 表は表は、日本日・「環境法裁制・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	移設□電話工事、□確認申請手数料(設計料、申請料) 接査(有料)  ①  ②  ②  ②  ②  ②  ②  ②  ②  ②  ②  ②  ②	本   本   本   本   本   本   本   本   本   本	泉町石巻神社が丘山町	和	不動町 105	御所入 高野町 (三) 原町 (三)	
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	方災計画書	かつ経済効率性の高い運営を円滑に行える施設整備を目指す。 より安全な給食の実現のため、各エリア(給食・事務・その他)及び 各区域(一般・汚染・非汚染)を明確に区分した計画とする。  2)構造 フレキシビリティを考慮し、ワンウェイ動線の妨げとなる位置に柱や壁を 設置しないよう、無柱空間を確保を目指す。 3)電気 環境に配慮した照明器具等の選定を積極的に行う。  4)機械 省エネルギーに主眼を置き、高効率な機器を積極的に採用する。  5)環境配慮設計*ISO14000、HAE EMSによる、「環境配慮設計チェックシート」参照  □ 有 □ 無 防火対象物:消防法施行令別表第 1 12項 イ [□該当なし] [□耐火建築物 □準耐火建築物 (ロ-2)] [□義務 □自主] □ 該当なし □用途区画 □階別区画 □両積区画(1500m 位画)□堅穴区画 □防火戸 □ 500m 区画 □防煙垂壁 □自然排煙設備 □機械排煙設備 □ 要 □ 否 *詳細は内装仕上げ表による。 □ 避難階(11階) □ 2方向避難 □避難パルコニー、避難ハッチ □避難滑り □避難器具 □屋内階段(竪穴区画)□ 屋外階段 □避難パルコニー、避難ハッチ □避難滑り □避難器具 □屋内階段(竪穴区画)□ 屋外階段 □避難パルコニー、避難ハッチ □避難滑り □避難器具 □屋内階段(竪穴区画)□ 屋外階段 ○避難階段 □特別避難階段 □数地内通路 □ 避難パルコニー □代用進入ロ □中央監視盤 □自動火災報知設備 □非常放送 □非常用 □非常用 エレベータ □ 耐震構造 □ 利震構造 □ 免震構造 □ 床 医療性 ○ N/m²) 詳細は構造図による ○ 安全係数(□ 1.0□1,25) □ 設備機器耐震措置(建築設備耐震設計施工指針最新版による) □ 有 [消防法施行令第10条第1項第5号による] □ (1)電気設備概要 □ 清電源設備円 禁線動力設備 □ 電子に投稿 □ 要素電設備 □ 自家発電設備 □ 直流電源設備 □ 静火災線の   1)電気設備   10 元電源設備 □ 禁機路設備 □ 電子に設備 □ 10 元電源設備 □ 対域   10 平式		□ 表の他 (	移設二電話工事、	本   本   本   本   本   本   本   本   本   本	泉町石巻神社	和	不動町 105	御所入門町(三)	
ち災 」 」 」 」 」 」 」 」 」 」 」 」 	方災計画書[ 対火建築物 方火区画 「 力機区制限 「 関連経路 「 常用進入口 「 常用進入口 「 情達性能 「 馬窓階 「 長の他 「	かつ経済効率性の高い運営を円滑に行える施設整備を目指す。 より安全な給食の実現のため、各エリア(給食・事務・その他)及び 各区域(一般・汚染・非汚染)を明確に区分した計画とする。 2)構造 フレキシビリティを考慮し、ワンウェイ動線の妨げとなる位置に柱や壁を 設置しないよう、無柱空間を確保を目指す。 3)電気 環境に配慮した照明器具等の選定を積極的に行う。 4)機械 省エネルギーに主眼を置き、高効率な機器を積極的に採用する。 5)環境配慮設計*ISO14000、HAE EMSによる、「環境配慮設計チェックシート」参照  「有 \( ) 無 防火対象物:消防法施行令別表第.1 12項 イ 【□該当なし】 【□耐火建築物 \( \) 型軸火建築物 (ロー2) 】 【□義務 \( \) 自主】 □ 該当なし 【□耐火建築物 \( \) 型軸火建築物 (ロー2) 】 【□義務 \( \) 自主】 □ 該当なし 【日局途区画 【間別区画 【同時犯医画(1500m 2区画)】 竪穴区画 【防火戸】 500m 2区画 【□防煙垂壁 【日然接煙設備 【一機械排煙設備】 ② 要 【		□ 表の他( □ 医存強物使用継続□ 夜間工事の禁止 □ 体日 □ 既存改修工事 □ その他( ) * 既存改修工事がある場合には標準仕様種□ に準ずる。 (□ * 増築工事や既存改修工事等の施工計画書を、 * 特に既存建物の営業、活動を継続しながらのコ □ 経済・臭気(防水、塗装等)の発生する工事□ 既存改修工事範囲の特定、養生方法、仮囲い□ 既存との段差の解消方法、ケーブル等の配管□ 水気使用時期・期間、消火対策、責任者 □ 型 以気使用時期・期間、消火対策、責任者 □ 型 以気使用時期・期間、消火対策、責任者 □ 型 以気使用時期・期間、消火対策、責任者 □ 型 以気使用時期・期間、消火対策、責任者 □ □ 下の時のを変な仮置き消火器等必要な股債を含む)□ その他(  * 各法規にはその法規の施工令、施行規則、関 □ 環境関連法規は、HAE「環境法規制チェッ□ 理境関連法規は、HAE「環境法規制チェッ□ 以雲線基準法□ 工場立地法□ 都道府県条例□ □ 都市計画法□ 騒音規制法□ 養護老人ホーム □ 消防法 □ 原館業法、ホテル業法□ 水質 □ 景観条例 □ パリアフリー法及は福祉の町づく □ 急傾斜地の削壊による災害の防止に関する政令 □ 計量法 □ 危険勢の規制に関する政令 □ 計量法 □ 危険物の規制に関する政令	移設二電話工事、	本   本   本   本   本   本   本   本   本   本	泉町石巻神社	和為54.50	不動町 105	御"一直野町"三、万人町町、一直野町、三、万人町、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一	
方災 」」 」」 」 」 」 」	方災計画書。 対火建築物 方が大理区画 「 力を対象をは、 大原区画 「 大原区画 「 大きな物で、 大きな物で、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きなが、 大きながが、 大きながが、 大きながが、 大きながが、 大きながが、 大きながが、 、 大きながが、 大きながが、 大きながが、 大きながが、 大きながが、 大きながが、 大きながが、 大きながが、 大きながが、 大きながが、 大きながが、 大きながが、 大きながが、 大きながが、 大きながが、 大きなががが、 大きながが、 大きながが、 大きながが、 大きなががが、 大きながが、 大きながががが、 大きながががががががががががががががががががががががががががががががががががが	かつ経済効率性の高い運営を円滑に行える施設整備を目指す。 より安全な給食の実現のため、各エリア(給食・事務・その他)及び 各区域(一般・汚染・非汚染)を明確に区分した計画とする。  2)構造 フレキシビリティを考慮し、ワンウェイ動線の妨げとなる位置に柱や壁を 設置しないよう、無柱空間を確保を目指す。 3)電気 環境に配慮した照明器具等の選定を積極的に行う。  4)機械 省エネルギーに主眼を置き、高効率な機器を積極的に採用する。  5)環境配慮設計*ISO14000、HAE EMSによる、「環境配慮設計チェックシート」参照  「有 〇 無 防火対象物:消防法施行令別表第 1 12項 イ 【□該当なし】 【□耐火建築物 〇 準耐火建築物 (ロ-2)】 【□義務 〇自主】 □該当なし 【□耐火建築物 〇 準耐火建築物 (ロ-2)】 【□義務 〇自主】 □ 該当なし □用途区画 □階別区画 □商積区画(1500m²区画)□堅穴区画 □防火戸 ○500m²区画 □防煙垂壁 □自然接煙設備 □機械排煙設備 □及 要 □ 否 * 詳細は内装仕上げ表による。 以避難階(1階) ○2方向避難 □避難バルコニー、避難バッチ □避難滞り □避難器具 ○屋内階段 ○壁穴区画 □ 屋外階段 ○避難階段 □特別避難階段 ○ 敷地内通路 □ 避難階以 □ 中央監視盤 □自動火災報知設備 □非常放送 ○非常照明 □避難誘導灯 □避雷針□連結送水管 ○屋内消火栓 □スブリンクラー ○消火器 ○消火用水槽 □非常電源 □非常用エレベータ ○ 耐震構造 □ 制震構造 □ 免震構造 □ 床荷重条件 ( N/m²) 詳細は構造図による ○ 安全修数 (□ 1 0 □ 1 2 5) ② 設備機器耐震措置 (建築設備耐震設計施工指針最新版による) ② 有 無 [消防法施行令第 1 0 条第 1 項第 5 号による ] □ ( )	7. 適用法規	□ 財家更手数料 (設計料、申請料) □ 完了付 □ その他 ( □ その他 ( □ 天の他 ( □ 民存改修工事 □ その他 ( ) * 既存改修工事 □ その他 ( ) * 既存改修工事がある場合には標準仕様書□ ( □ * 増築工事や既存改修工事等の施工計画書を、 * 特に既存建物の営業、活動を継続しながらのコ □ 騒音、臭気 (防水、塗装等) の発生する工事 □ 既存改修工事範囲の特定、養生方法、仮囲い□ 既存との段差の解消方法、ケーブル等の配管 □ 水の侵入防止処置 (雨水及び必要な場合は建り、以気使用時期・期間、消火対策、責任者 □ 1 □ 以気使用時期・期間、消火対策、責任者 □ 1 □ 以気使用時期・期間、消火対策、責任者 □ 1 □ 以気使用時期・期間、消火対策、支任者 □ 1 □ 以気使国等の変更がある場合、その対策、支任者 □ 1 □ 以気使国等の変更がある場合、その対策、支任者 □ 1 □ 以気性の関連法規は、HAE「環境法規制チェックをな仮置き消火器等必要な設備を含む) □ その他 ( * 各法規にはその法規の施工令、施行規則、関 □ 環境関連法規は、HAE「環境法規制チェック □ スーク他 ( ) 年間、「原境禁患、「・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	移設二電話工事、	本   本   本   本   本   本   本   本   本   本	泉町石巻神社	和為54.50	不動町	(1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	N
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	方災計画書。 対火建築物 方火区画 [ 方校区画 [ 内装料限 [ 常用進入口 [ 方質設備 [ 『 構造性能 [ 無窓階 [ その他 [	かつ経済効率性の高い運営を円滑に行える施設整備を目指す。 より安全な給食の実現のため、各エリア(給食・事務・その他)及び 各区域(一般・汚染・非汚染)を明確に区分した計画とする。 2)構造 フレキシビリティを考慮し、アウェイ動線の妨げとなる位置に柱や壁を 設置しないよう、無柱空間を確保を目指す。 3)電気 環境に配慮した照明器具等の選定を積極的に行う。 4)機械 省エネルギーに主眼を置き、高効率な機器を積極的に採用する。 5)環境配慮設計*ISO14000、HAE EMSによる、「環境配慮設計チェックシート」参照 □ 有 □ 無 防火対象物:消防法施行令別表第 1 12項 イ [□該当なし] [□耐火建築物 □準耐火建築物(ロ-2)] [□義務 □自主] □ 該当なし □用途区画 □階別区画 □商積区画(1500m 位画)□竪穴区画 □防火戸 □ 500m 区画 □防煙重壁 □自然接煙設備 □機械排煙設備 □ 2 要 □ 否 * 詳細は内装仕上げ表による □ 避難階段 □ 機構排除 (1 階) □ 2 方の避難 □ 避難階段 □ 計別避難階段 □ 数地内通路 □ 避難 バルコニー □代用進入 □ □ 中央監視盤 □ 自動火災報知設備 □ 非常放送 □ 非常照明 □ 避難誘弾 「□ 避離滑り □ □ 避難器具 □ 屋内商设 (竪穴区画) □ 屋外階段 □ 避難陽段 □特別避難階段 □ 数地内通路 □ 型難バルコニー □代用進入 □ □ 中央監視盤 □ 自動火災報知設備 □ 非常放送 □ 非常照明 □ 避難誘弾 「□ 避離滑 □ 上ペータ □ 耐震構造 □ 免震構造 □ 床商重条件 (		□ 表の他 (	移設□電話工事   ○確認申請手数料 (設計料、申請料) 検査 (有料) ) ) ) ) ) 建築改修工事 標準仕様書 (平成25年度版) 電気設備改修工事 標準仕様書 (平成25年度版) 機械設備改修工事 標準仕様書 (平成25年度版) 監督職員に提出・承諾を得る。 工事は、下配内容を含め施主・監督職員と協議すること。 の時期・期間   選輯経路の変更 (工事中及び完成後共) 製、配管・配線の繋ぎ方法 物内消火設備水等) 理設配管類の調査、振削方法、交通の遮断時期・期間 任者、係員の配置等 災害発生時の対策、責任者、係員の配置等 (その期間 ) ) 即連告示・通達等を含む 火クシート1参照   医の特別養護へよの設備及び運営に関する基準 汚濁防止法 ○人大売学防止法 リ条例 ○建築物における衛生的環境の確保に関する法律 ・「シェネルギーの使用の合理化に関する法律 (省エネ法) ・「シェスルギーの使用の合理化に関する法律 (省エネ法) ・「シェスルギーの使用が定理 ・「シェスルギーの使用が定理 ・「シェスルギーの使用が定理 ・「シェスルギーの使用が定理 ・「シェスルギーの使用が定理 ・「シェスルギーの使用が定理 ・「シェスルギーの使用が定理 ・「シェスルギーの使用が定理 ・「シェスルギーの使用が定理 ・「シェスルギーの使用が定理 ・「シェスルギーの使用が定理 ・「シェスルギーの使用が定理 ・「シェスルギーの使用が定理 ・「シェスルギーの使用が定理 ・「シェスルギーの使用が定理 ・「シェスルギーの使用が定理 ・「シェスルギーの使用が定理 ・「シェスルギーの使用が定理 ・「シェスルギーの使用が定理 ・「シェスルギーの使用が定理 ・「シェスルギーの使用が定理 ・「シェスルギーの使用が定理 ・「シェスルギーの使用が定理 ・「シェスルギーの使用が定理 ・「シェスルギーの作用が定理 ・「シェスルギーの使用が定理 ・「シェスルギーの使用が定理 ・「シェスルギーの使用が定理 ・「シェスルギーの使用が定理 ・「シェスルギーの使用が定理 ・「シェスルギーの使用が定理 ・「シェスルギーの使用が定理 ・「シェスルギーの作用が定理 ・「シェスルギーの使用が定理 ・「シェスルギーの使用が定理 ・「シェスルギーの使用が定理 ・「シェスルギーの使用が定理 ・「シェスルギーの作用が定理 ・「シェスルギーの作用が定理 ・「シェスルギーの作用が定理 ・「シェスル・「シェスル・「シェスル・「シェスル・「シェスル・「シェスル・「シェスル・「シェスル・「シェスル・「シェスル・「シェスル・「シェスル・「シェスル・「シェスル・「シェスル・「シェスル・「シェスル・「シェスル・「シェスル・「シェスル・「シェスル・「シェスル・「シェスル・「シェスル・「シェスル・「シェス	本   本   本   本   本   本   本   本   本   本	泉町石巻神社	和為54.50	不動町 2005	御一八百野町(三)、月町町(三)、日町町(三)、日町町(三)、日町町(三)、日町町(三)、日町町(三)、日町町(三)、日町町(三)、日町町(三)、日町町(三)、日町町(三)、日町町(三)、日町町(三)、日町町(三)、日町町(三)、日町町(三)、日町町(三)、日町町(三)、日町町(三)、日町町(三)、日町町(三)、日町町(三)、日町町(三)、日町町(三)、日町町(三)、日町町(三)、日町町(三)、日町町(三)、日町町(三)、日町町(三)、日町町(三)、日町町(三)、日町町(三)、日町町(三)、日町町(三)、日町町(三)、日町町(三)、日町町(三)、日町町(三)、日町町(三)、日町町(三)、日町町(三)、日町町(三)、日町町(三)、日町町(三)、日町町(三)、日町町(三)、日町町(三)、日町町(三)、日町町(三)、日町町(三)、日町町(三)、日町町(三)、日町町(三)、日町町(三)、日町町(三)、日町町(三)、日町町(三)、日町町(三)、日町町(三)、日町町(三)、日町町(三)、日町町(三)、日町町(三)、日町町(三)、日町町(三)、日町町(三)、日町町(三)、日町町(三)、日町町(三)、日町町(三)、日町町(三)、日町町(三)、日町町(三)、日町町(三)、日町町(三)、日町町(三)、日町町(三)、日町町(三)、日町町(三)、日町町(三)、日町町(三)、日町町(三)、日町町(三)、日町町(三)、日町町(三)、日町町(三)、日町町(三)、日町町(三)、日町町(三)、日町町(三)、日町町(三)、日町町(三)、日町町(三)、日町町(三)、日町町(三)、日町町(三)、日町町(三)、日町町(三)、日町町(三)、日町町(三)、日町町(三)、日町町(三)、日町町(三)、日町町(三)、日町町(三)、日町町(三)、日町町(三)、日町町(三)、日町町(三)、日町町(三)、日町町(三)、日町町(三)、日町町(三)、日町町(三)、日町町(三)、日町町(三)、日町町(三)、日町町(三)、日町町(三)、日町町(三)・日町町(三)・日町町(三)・日町町(三)・日町町(三)・日町町(三)・日町町(三)・日町町(三)・日町町(三)・日町町(三)・日町町(三)・日町町(三)・日町町(三)・日町町(三)・日町町(三)・日町町(三)・日町町(三)・日町町(三)・日町町(三)・日町町(三)・日町町(三)・日町町(三)・日町町(三)・日町(三)・日町(三)・日町(三)・日町(三)・日町(三)・日町(三)・日)・日町(三)・日町(三)・日)・日町(三)・日町(三)・日)・日町(三)・日)・日)・日町(三)・日)・日)・日)・日)・日)・日)・日)・日)・日)・日)・日)・日)・日)	N
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	方災計画書。 前火建築物 方火区画 [ 内装制限 ] 常用進入口 [ 方災設備 [ 素造性能 [ 素造性能 [ 素の他 [	かつ経済効率性の高い運営を円滑に行える施設整備を目指す。より安全な給食の実現のため、各エリア(給食・事務・その他)及び各区域(一般・汚染・非汚染)を明確に区分した計画とする。 2)構造 フレキシビリティを考慮し、アウェイ動線の妨げとなる位置に柱や壁を設置しないよう、無柱空間を確保を目指す。 3)電気 環境に配慮した照明器具等の選定を積極的に行う。 4)機械 省エネルギーに主眼を置き、高効率な機器を積極的に採用する。 5)環境配慮設計*ISO14000、HAE EMSによる、「環境配慮設計チェックシート」参照 □ 有	7. 適用法規	□ 表の他( □ 本である場合には標準仕様種 □ に準ずる。 □ 表のを主事を一ての他( □ 本のを主事を一ての他( □ 本のを主事を一ての他を主事を制まる。 □ 表のを主事を制まる。 □ 表のを主きを一ている。 □ 表のを表のを、表しまる。 □ 表のを表のを、ままりまる。 □ 表のを表のを、ままりまる。 □ 表のを表のを、ままりまる。 □ 表のを表のを表しませる。 □ 表のを表しませる。 □ 表の性( □ 本の性( □ 本の性) □ 本の性( □ 本の性) □ 本の性( □ 本の性( □ 本の性( □ 本の性) □ 本の性( □ 本の性) □ 本の性( □ 本の性( □ 本の性) □ 本の性	移設二電話工事、	本   本   本   本   本   本   本   本   本   本	泉町石巻神社	和為54.50	不動町	御一、音野町(三)、月町町地町地町地町	N
方災 」」 」」 」 」 」 」	方災計画書。 対火建築物 方火区画 「 内装制限 「 東京用進入口 「 大変段備 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「	かつ経済効率性の高い運営を円滑に行える施設整備を目指す。より安全な給食の実現のため、各エリア(給食・事務・その他)及び各区域(一般・汚染・非汚染)を明確に区分した計画とする。 2)構造 フレキシビリティを考慮し、アウェイ動線の妨げとなる位置に柱や壁を設置しないよう、無柱空間を確保を目指す。 3)電気 環境に配慮した照明器具等の選定を積極的に行う。 4)機械 省エネルギーに主眼を置き、高効率な機器を積極的に採用する。 5)環境配慮設計*ISO14000、HAE EMSによる、「環境配慮設計チェックシート」参照 □ 有	7. 適用法規	□ 表の他 (	移設二電話工事、	本   本   本   本   本   本   本   本   本   本	泉町石巻神社	和為54.50	不動町 205	御所入	N
方災 」」 」」 」 」 」 」	方災計画書。 対火建築物 方火区画 「 内装制限 「 東京用進入口 「 大変段備 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「	かつ経済効率性の高い運営を円滑に行える施設整備を目指す。より安全な給食の実現のため、各エリア(給食・事務・その他)及び各区域(一般・汚染・非汚染)を明確に区分した計画とする。 2)構造 フレキシビリティを考慮し、アウェイ動線の妨げとなる位置に柱や壁を設置しないよう、無柱空間を確保を目指す。 3)電気 環境に配慮した照明器具等の選定を積極的に行う。 4)機械 省エネルギーに主眼を置き、高効率な機器を積極的に採用する。 5)環境配慮設計*ISO14000、HAE EMSによる、「環境配慮設計チェックシート」参照 □ 有	7. 適用法規	□ 表の他 (	移設二電話工事、   ○	本   本   本   本   本   本   本   本   本   本	泉町石巻神社	和為54.50		御所入	N
防災 <u> </u>	方災計画書。 前火建築物 方力模装制限 「 東端利経 「 東端利経 「 東端利経 「 東端利経 「 東端和 東端和 東端和 東端和 東端和 東端和 東端和 東端和	かつ経済効率性の高い運営を円滑に行える施設整備を目指す。より安全な給食の実現のため、各エリア(給食・事務・その他)及び各区域(一般・汚染・非汚染)を明確に区分した計画とする。 2)構造 フレキシビリティを考慮し、アウェイ動線の妨げとなる位置に柱や壁を設置しないよう、無柱空間を確保を目指す。 3)電気 環境に配慮した照明器具等の選定を積極的に行う。 4)機械 省エネルギーに主眼を置き、高効率な機器を積極的に採用する。 5)環境配慮設計*ISO14000、HAE EMSによる、「環境配慮設計チェックシート」参照 □ 有	7. 適用法規	□ 表の他 (	移設□電話工事   ○確認申請手数料 (設計料、申請料) 接査 (有料) ) ) ) ) 理築改修工事 標準仕様書 (平成25年度版) 電気設備改修工事 標準仕様書 (平成25年度版) 監督職員に提出・承諾を得る。 工事は、下記内容を含め施主・監督職員と協議すること。 の時期・期間□避難経路の変更 (工事中及び完成後共) 設置時期・期間 量、配管・配線の繋ぎ方法 物内消火設備水等) 理段配管類の調査、振削方法、交通の遮断時期・期間 任者、係員の配置等 災害発生時の対策、責任者、係員の配置等 (その期間 ) ) 即連告示・通達等を含む ノクシート」参照 国連告示・通達等を含む ノクシート」参照 国連告示・通達等を含む ノクシート」参照 日本の対策、責任者、係員の配置等 (その期間 ) り 別連告示・通達等を含む ノクシート」参照 日本の対策、責任者、係員の配置等 (その期間 ) の 日本といるの設備及び運営に関する基準 で、対策を表して、大気汚染防止法 リ条例 「公理築物における衛生的環境の確保に関する法律 「大気汚染防止法 」 リ条例 「公理築物における衛生的環境の確保に関する法律 「シート構造計算 関連 「公理築工事監理指針 」 「公職を設計基準 「公理築工事監理指針 」 「公職を設計基準 「公理業工事監理指針」 「公職を設計基準 「公理業計会」 「公職を設計基準 「公理業工事監理指針」 「公職を設計基準 「公理業計会」 「公職、会設計基準 「公理業計会」 「公職、会設計基準 「公職、工事に理指会」 「公職、会設計基準 「公職、工事に理指会」 「公職、会設計基準 「公職、工事に理指会」 「公職、会設計基準 「公職、工事に理指会」 「公職、会設計基準 「公職、工事に理指会」 「公職、会設計基準 「公職、工事に理指会」 「公職、会認 「公職、工事に理指会」 「公職、会設計基準 「公職、工事に理指会」 「公職、会設計基準 「公職、工事に理指会」 「公職、会認 「公職、工事に理指会 「公職、会設計 「公職、工事に理指会 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認	本   本   本   本   本   本   本   本   本   本	泉町石巻神社	和為54.50	内港	御所入 唐野町 二	N
方货	方災計画書。     前火建築物      方方煙装料医療    「     京    日    日    日    日    日	かつ経済効率性の高い運営を円滑に行える施設整備を目指す。 より安全な給食の実現のため、各エリア(給食・事務・その他)及び 各区域(一般・汚染・非汚染)を明確に区分した計画とする。 2)構造 フレキシビリティを考慮し、ワンウェイ動線の妨げとなる位置に柱や壁を 股置しないよう、無柱空間を確保を目損す。 3)電気 環境に配慮した照明器具等の選定を積極的に行う。  4)機械 省エネルギーに主眼を置き、高効率な機器を積極的に採用する。  5)環境配慮設計*ISO14000、HAE EMSによる、「環境配慮設計チェックシート」参照  □ 有 □ 無 防火対象物。消防法施行令別表第1 12項 イ 「□該当なし] □耐火健薬物 □準耐火健薬物 (ロー2) ] 「□義務 □自主]  □ 該当なし □ 用途区画 □階別区画 □商積区画(1500m 宮画)□竪穴区画 □防火戸 □ 500m 区画 □防煙重壁 □自然接煙設備 □機械排煙設備 □ 要 □ 否 *詳細は内装仕上げ表による □ 凝難階 (1階) □ 2方向凝難 □避難パルコニー、凝難パッチ □避難滑り合 □避難器具 □ 屋内階段 (竪穴区画) □ 屋外階段 ○ 避難階段 □特別避難階段 □ 数地内通路 □ 型型階階 (1階) □ 2方向凝難 □避難パルコニー、凝難パルコニー □代用進入口 □ 中央監視整 □自動火災報知股債 □ 非常放送 □ 非常電源 □ 非常用エレベータ □ 耐震構造 □ 免疫情造 □ 免疫情差 □ 財産構造 □ 計算器 □ 非常用エレベータ □ 耐震構造 □ 制度構造 □ 免疫構造 □ 免疫情差 □ 財産機器 □ 自動火災報知股債 □ 1・2 5 ) 設備機器耐震措置 (建築設備制度設計施工指針最新版による) □ 欠全係数 (□ 1.0 □ 1.2 5 ) 立 設備機器耐震措置 (連築設備 □ 日東央電設備 □ 自動火災報知・防排煙制御設備 □ 平 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	7. 適用法規	□ 及い で	移設□電話工事   ○確認申請手数料 (設計料、申請料) 接査 (有料) ) ) ) ) 理築改修工事 標準仕様書 (平成25年度版) 電気設備改修工事 標準仕様書 (平成25年度版) 監督職員に提出・承諾を得る。 工事は、下記内容を含め施主・監督職員と協議すること。 の時期・期間□避難経路の変更 (工事中及び完成後共) 設置時期・期間 量、配管・配線の繋ぎ方法 物内消火設備水等) 理段配管類の調査、振削方法、交通の遮断時期・期間 任者、係員の配置等 災害発生時の対策、責任者、係員の配置等 (その期間 ) ) 即連告示・通達等を含む ノクシート」参照 国連告示・通達等を含む ノクシート」参照 国連告示・通達等を含む ノクシート」参照 日本の対策、責任者、係員の配置等 (その期間 ) り 別連告示・通達等を含む ノクシート」参照 日本の対策、責任者、係員の配置等 (その期間 ) の 日本といるの設備及び運営に関する基準 で、対策を表して、大気汚染防止法 リ条例 「公理築物における衛生的環境の確保に関する法律 「大気汚染防止法 」 リ条例 「公理築物における衛生的環境の確保に関する法律 「シート構造計算 関連 「公理築工事監理指針 」 「公職を設計基準 「公理築工事監理指針 」 「公職を設計基準 「公理業工事監理指針」 「公職を設計基準 「公理業計会」 「公職を設計基準 「公理業工事監理指針」 「公職を設計基準 「公理業計会」 「公職、会設計基準 「公理業計会」 「公職、会設計基準 「公職、工事に理指会」 「公職、会設計基準 「公職、工事に理指会」 「公職、会設計基準 「公職、工事に理指会」 「公職、会設計基準 「公職、工事に理指会」 「公職、会設計基準 「公職、工事に理指会」 「公職、会設計基準 「公職、工事に理指会」 「公職、会認 「公職、工事に理指会」 「公職、会設計基準 「公職、工事に理指会」 「公職、会設計基準 「公職、工事に理指会」 「公職、会認 「公職、工事に理指会 「公職、会設計 「公職、工事に理指会 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認	本   本   本   本   本   本   本   本   本   本	泉町石巻神神神神神神神神神神神神神神神神神神神神神神神神神神神神神神神神神神神神	加上のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、	(内港)	吉野町(三) 明神	
5.	方災計画書。     前火建築物      方方煙装料医療    「     京    日    日    日    日    日	かつ経済効率性の高い適常を円滑に行える施設整備を目指す。 より安全な給食の実現のため、各エリア(給食・事務・その他)及び 各区域(一般・汚染・非汚染)を明確に区分した計画とする。 2)構造 フレキシビリティを考慮し、ワンウェイ動線の妨げとなる位置に柱や壁を 股置しないよう、無柱空間を確保を目指す。 3)電気 環境に配慮した照明器具等の選定を積極的に行う。  4)機械 省エネルギーに主眼を置き、高効率な機器を積極的に採用する。 5)環境配慮設計*ISO14000、HAE EMSによる、「環境配慮設計チェックシート」参照  「1 (口族当なし) 「一動が建築物 (ロー2) 」 (口義務 「口自主) 「政当なし」 「用途区画 「開閉)区画 「四面と (1500m 「区画) 「堅穴区画 「防火戸 「以 (1 ) 」 (1 ) 」 (1 ) 」 (2 ) 項 (2 ) 」 (3 ) 。 以 近期 (4 ) 目 (4 ) 即 (6 ) 即 (6 ) 即 (7 ) 即 (7 ) 即 (7 ) 即 (7 ) 即 (8 ) 即 (8 ) 即 (8 ) 即 (9 ) 即 (9 ) 即 (7 ) 即 (9 ) 即	7. 適用法規	□ 及い で	移設□電話工事   ○確認申請手数料 (設計料、申請料) 接査 (有料) ) ) ) ) 理築改修工事 標準仕様書 (平成25年度版) 電気設備改修工事 標準仕様書 (平成25年度版) 監督職員に提出・承諾を得る。 工事は、下記内容を含め施主・監督職員と協議すること。 の時期・期間□避難経路の変更 (工事中及び完成後共) 設置時期・期間 量、配管・配線の繋ぎ方法 物内消火設備水等) 理段配管類の調査、振削方法、交通の遮断時期・期間 任者、係員の配置等 災害発生時の対策、責任者、係員の配置等 (その期間 ) ) 即連告示・通達等を含む ノクシート」参照 国連告示・通達等を含む ノクシート」参照 国連告示・通達等を含む ノクシート」参照 日本の対策、責任者、係員の配置等 (その期間 ) り 別連告示・通達等を含む ノクシート」参照 日本の対策、責任者、係員の配置等 (その期間 ) の 日本といるの設備及び運営に関する基準 で、対策を表して、大気汚染防止法 リ条例 「公理築物における衛生的環境の確保に関する法律 「大気汚染防止法 」 リ条例 「公理築物における衛生的環境の確保に関する法律 「シート構造計算 関連 「公理築工事監理指針 」 「公職を設計基準 「公理築工事監理指針 」 「公職を設計基準 「公理業工事監理指針」 「公職を設計基準 「公理業計会」 「公職を設計基準 「公理業工事監理指針」 「公職を設計基準 「公理業計会」 「公職、会設計基準 「公理業計会」 「公職、会設計基準 「公職、工事に理指会」 「公職、会設計基準 「公職、工事に理指会」 「公職、会設計基準 「公職、工事に理指会」 「公職、会設計基準 「公職、工事に理指会」 「公職、会設計基準 「公職、工事に理指会」 「公職、会設計基準 「公職、工事に理指会」 「公職、会認 「公職、工事に理指会」 「公職、会設計基準 「公職、工事に理指会」 「公職、会設計基準 「公職、工事に理指会」 「公職、会認 「公職、工事に理指会 「公職、会設計 「公職、工事に理指会 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認	本   本   本   本   本   本   本   本   本   本	泉町石巻神神神神神神神神神神神神神神神神神神神神神神神神神神神神神神神神神神神神	加上のでは、一世の一世の一世の一世の一世の一世の一世の一世の一世の一世の一世の一世の一世の一	(内港)	吉野町(三) 明神	
方災	方災計画書。     前火建築物      方方煙装料医療    「     京    日    日    日    日    日	かつ経済効率性の高い運営を円滑に行える施設整備を目指す。 より安全な給食の実現のため、各エリア(給食・事務・その他)及び 各区域(一般・汚染・非汚染)を明確に区分した計画とする。 2)構造 フレキシビリティを考慮し、ワンウェイ動線の妨げとなる位置に柱や壁を 設置しないよう、無柱空間を確保を目指す。 3)電気 環境に配慮した照明器具等の選定を積極的に行う。  4)機械 省エネルギーに主眼を置き、高効率な機器を積極的に採用する。  5)環境配慮設計*ISO14000、HAE EMSによる、「環境配慮設計チェックシート」参照  「有 □ 無 防火対象物・消防法施行令別表第 1 12項 イ 「□該当なし」「□耐火建築物 □準耐火建築物 (ロー2) ] [□義務 □自主] □ 該当なし□用途区画 □階別区画 □面積区画 (1500m・区画)□ 堅穴区画 □防火戸 ○ 500m・区画 □ □防煙乗撃 □ 日急然接煙機 □ 機械接煙機備 □ 要 計解は内装仕上げ表による □ 要 □ 否 *詳細は内装仕上げ表による □ 要規順 (1 階) □ 2万向避難 □避難(ハコニー、避難ハッチ □ 避難湯り □ 型機線 (1 階) □ 2万向避難 □避難(ハコニー、避難ハッチ □ 避難湯 □ 1 世報・ 1 世界・ 1	7. 適用法規	□ 及い で	移設□電話工事   ○確認申請手数料 (設計料、申請料) 接査 (有料) ) ) ) ) 理築改修工事 標準仕様書 (平成25年度版) 電気設備改修工事 標準仕様書 (平成25年度版) 監督職員に提出・承諾を得る。 工事は、下記内容を含め施主・監督職員と協議すること。 の時期・期間□避難経路の変更 (工事中及び完成後共) 設置時期・期間 量、配管・配線の繋ぎ方法 物内消火設備水等) 理段配管類の調査、振削方法、交通の遮断時期・期間 任者、係員の配置等 災害発生時の対策、責任者、係員の配置等 (その期間 ) ) 即連告示・通達等を含む ノクシート」参照 国連告示・通達等を含む ノクシート」参照 国連告示・通達等を含む ノクシート」参照 日本の対策、責任者、係員の配置等 (その期間 ) り 別連告示・通達等を含む ノクシート」参照 日本の対策、責任者、係員の配置等 (その期間 ) の 日本といるの設備及び運営に関する基準 で、対策を表して、大気汚染防止法 リ条例 「公理築物における衛生的環境の確保に関する法律 「大気汚染防止法 」 リ条例 「公理築物における衛生的環境の確保に関する法律 「シート構造計算 関連 「公理築工事監理指針 」 「公職を設計基準 「公理築工事監理指針 」 「公職を設計基準 「公理業工事監理指針」 「公職を設計基準 「公理業計会」 「公職を設計基準 「公理業工事監理指針」 「公職を設計基準 「公理業計会」 「公職、会設計基準 「公理業計会」 「公職、会設計基準 「公職、工事に理指会」 「公職、会設計基準 「公職、工事に理指会」 「公職、会設計基準 「公職、工事に理指会」 「公職、会設計基準 「公職、工事に理指会」 「公職、会設計基準 「公職、工事に理指会」 「公職、会設計基準 「公職、工事に理指会」 「公職、会認 「公職、工事に理指会」 「公職、会設計基準 「公職、工事に理指会」 「公職、会設計基準 「公職、工事に理指会」 「公職、会認 「公職、工事に理指会 「公職、会設計 「公職、工事に理指会 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認 「公職、会認	本   本   本   本   本   本   本   本   本   本	泉町石巻神神神神神神神神神神神神神神神神神神神神神神神神神神神神神神神神神神神神	加 を で で で で で で で で で で で で で で で で で で	(内港) (無) (無)	吉野町(三) 10 円町	

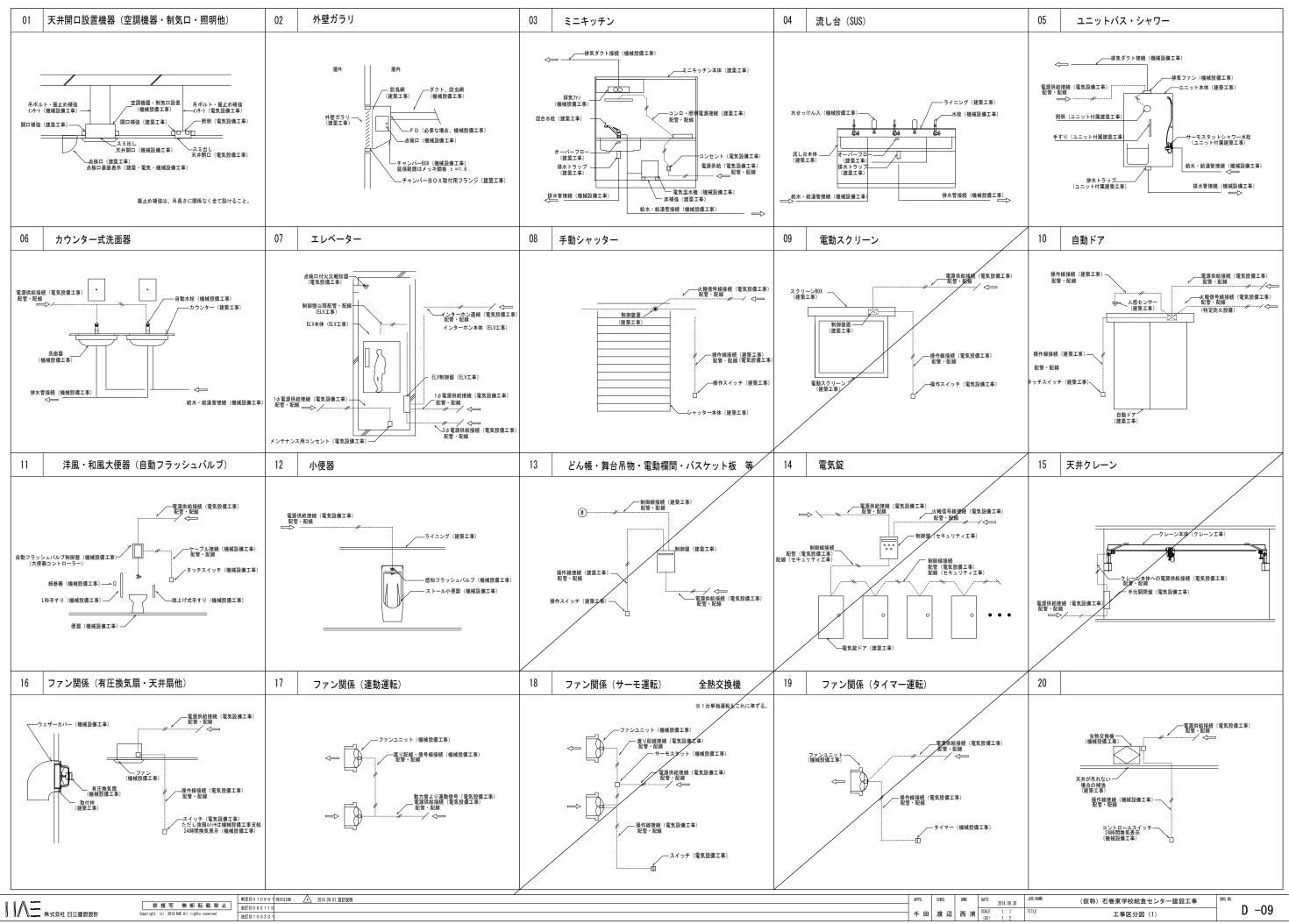
		建	築	電気		機木	ţ		
	· 百   日	D	С	Е	Р		ΕV		/## <del></del>
	項目	建	外	電	衛	空	昇降	市	備考
		築	構	気	生	調	機		
A	A 躯体及び付属								
	屋上設置の空調室外機、冷凍機、冷却塔、排煙機 コンクリート基礎	0							鉄骨架台はA
	屋上設置の変電キュービクル、 発電機のコンクリート基礎	0							鉄骨架台はE
	太陽光発電パネル用コンクリート基礎、鉄骨架台	0							鉄骨架台は E
	蓄電池、パワコン用コンクリート基礎	0							
	広告塔、ネオン、看板の基礎及びアンカー	0							
	上記以外の機器の基礎及び仕上げ			0	0	0			図示以外は必要部所が担当
	屋上機械基礎の防水及びシーリング	0		_		Ť			防水にからむ基礎のみ
	機械室、電気室等の床軽量コンクリート	0							
	配線配管ピットのフタ、縁金物及び仕上げ	0							
	煙突(煙道を除く)のライニング及び掃除口			_					
	重量機器の搬入・搬出用フック								
	重重機器の版外・搬出用フック 重量機器の床等の補強	$\bigcirc$							
		$\mathbb{R}$							
	屋上設置の受水槽基礎								
	屋上設置のキュービクル基礎			_					
	キュービクル メンテナンスデッキ			$\circ$					
E	3 穴明け及び補強								
	鉄骨梁の貫通スリーブ及び同補強	0							
	RC梁の貫通スリーブ及び取付	0							
	RC床、壁の設備関係穴明け、			$\cap$	0				(必要部所が担当、仕上げは
	穴埋め及び仕上げ 同上の防水層を貫通する場合の防水処理	0							建築へ依頼すること)
	同上の外壁等を貫通する場合の			$\bigcirc$	0				(イソバンド小口防錆処理、
	開口部枠外側シーリング処理 RC床梁、壁の開口補強	0			$\subseteq$	$\vdash$			止水処理は建築へ依頼すること)
	金属板、ALC、ボード、PC板等の								(必要部所が担当、仕上げは
_	設備関係切り込み穴明け及び補強 天井の埋込設備器具用の穴明け			$\circ$	$ \circ $				建築へ依頼すること) (必要部所が担当)
	天井下地枠及び下地補強		$\cup$	$\circ$		$\subseteq$			下地補強は建築 機器、ダクトと吊材のクリア
	空調ダクト下の天井吊り金具同補強								は100以上確保のこと
	防火区画上の未使用スリーブ塞ぎ	$\subseteq$		_					
C	じ 断熱・防音								
	耐火被覆、防火区画壁の加工箇所の補強工事	0		0	0	0		0	(各加工業者が担当)
	機械室等の遮音、吸音工事(扉、吸音壁共)	0							会議、役員室含む
	地下水槽、蓄熱槽関係断熱工事	0							
	) 化粧仕上げ								
	ファンコイル、パッケージ等の既製品	$\vdash$		$\vdash$					
	以外の化粧カバー (吹出、吸入口を含む)					$\cup$			
	電話交換室のフローリング・ピット フロアダクト用ジャンクションプレートの								
	タイル貼り 排水桝、ハンドホール等	0							
		_	0	L					
E	E 点検口								
	ピット関係マンホールフタ、タラップ	0							
	床、壁及び天井の点検口	0							
	トレンチ、シャフトの点検口及び扉	0							
	EVシャフト感知器の点検口及び扉	ř				$\vdash$			感知器一体型
	天井点検口裏に設置する検査項目表示					0			
Z	八川県は日本に以回する快旦項目表示	$\square$		$\cup$	$\square$	$\subseteq$	$\subseteq$		

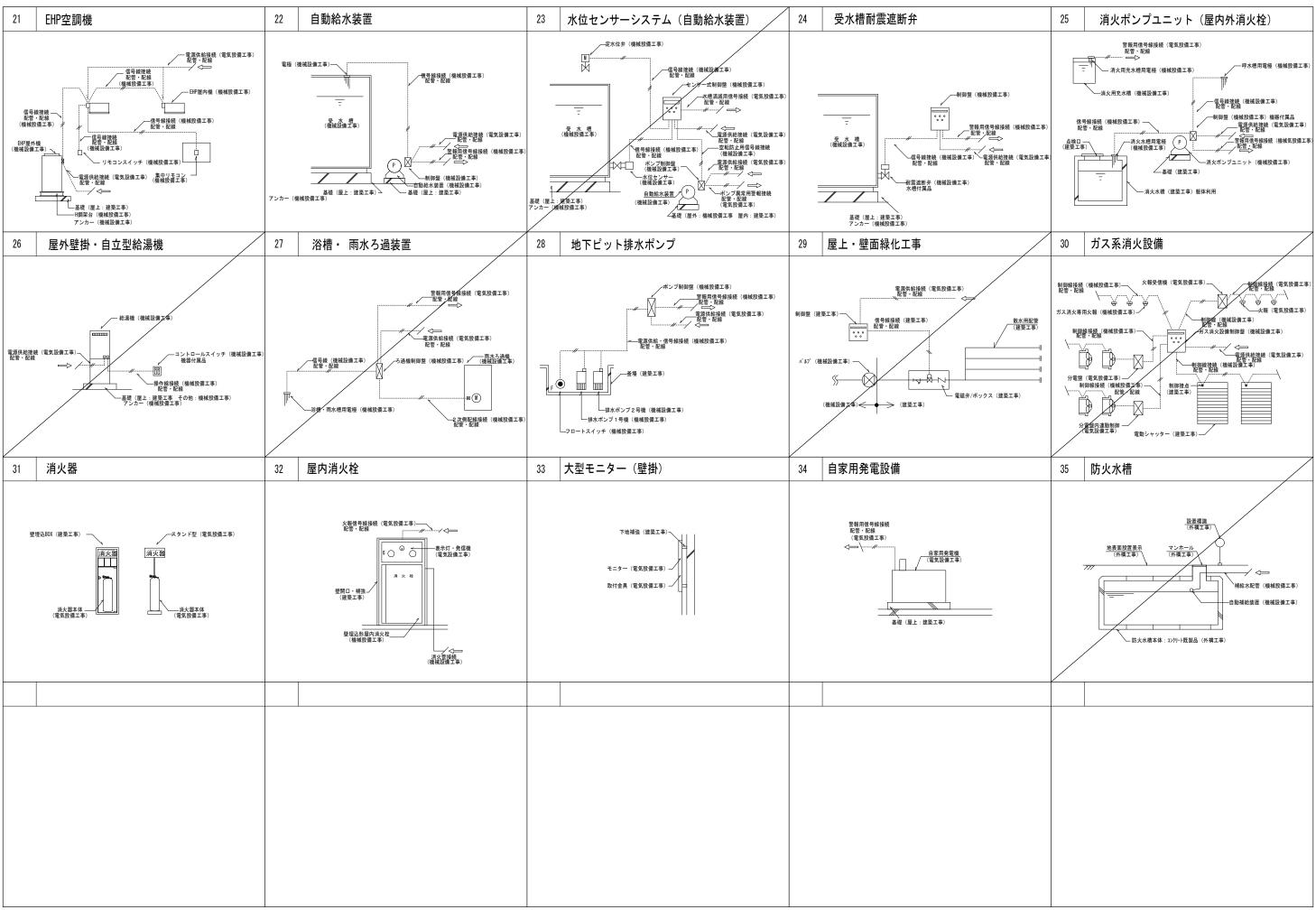
		建	築			機材			
	項点目	D 建	C 外	E 電	P 衛		E V 霄		備考
	-X    I	築	構	気	生		降機		כי מו
		*	149	XL	_	DPI	180		
F	- 出入口								
7	防火扉のレリーズ、煙感知器、制御盤 及びその配線			0					
7	防煙垂壁及びシャッターの開閉装置	0							
<u> </u>	電動シャッターの駆動スイッチ、制御盤 押しボタン及びその二次側配管、配線	0							
7	オートドアー電源ボックス以後の二次側 配管、配線(センサーも含む)	0							一次配線はE
_	電気錠システムの錠、制御盤及び相互配線	0							制御システムは別途工事
	入退室、管理システムのセンサー錠 制御盤及び相互配線			0				0	制御盤、管理システムは 別途工事
	防犯センサー							0	器具に組込むものの取付は 建築工事
<u> </u>	エアカーテン、吹出口及び運転スイッチ			0		0			
	シャッター 水圧開放装置	0							
_	セキュリティーシステム電気錠の電源、感知器信	€		0					制御システムは別途工事
_									
(	G 水槽								
Z	湧水、排水、消火、冷却水槽等 地下水槽の躯体、及び内外仕上げ	0							
7	地下ピットの連通管	0							
7	各種ピット内点検用タラップ(SUS)	0							
<u></u>	各種ピットの通気管	0							
	防火水槽		0						
_	雨水貯留槽・浸透槽・浸透桝		0						
					Г				
H	Ⅎ╶排水								
7	竪樋、ルーフドレイン	0							樋受マス・U字溝等接続迄
<u></u>	竪樋受桝		0						
<u></u>	屋外雨水排水溝(フタ共、道路側溝接続迄)		0						
<u></u>	屋外排水桝(フタ共)及び排水管				0				
<u></u>	屋内排水溝の縁金物、内部仕上げ及びフタ	0							
	樋の電気ヒーター			0					
1	[ 水廻り								
2	造付け流し台、既製品の流し台、防水パン コンロ台、ユニットシャワー	0							裾付、化粧カバーも建築工事
<u></u>	既製品の鏡及び既製品の化粧棚	0							
7	既製品以外の鏡及び化粧棚	0							
<u></u>	衛生設備付属品(ペーパーホルダー、石鹸入れ)				0				
<u></u>	便所手摺り				0				補強共、建築工事
<u></u>	身障者便所の鏡	0							
<u></u>	ステンレス流し台取付のトラップ	0							オーパーフロー共設置のこと
	. # <i>5</i>				Г				
	J 換気								
7	吸排気用外部ガラリ(壁付)	0							
7	ダクト接続型外部ガラリ(フランジ迄) (壁付)	0							防鳥網付き
<u></u>	給排気用内部ガラリ、ドアガラリ	0							ドアガラリはD
<u></u>	換気扇等の取付枠					0			(必要部所が担当、鉄骨補強 下地は建築へ依頼すること)
<u></u>	換気扇等のウェザーカバー					0			(イソバンド小口防錆処理、 止水処理は建築へ依頼すること
_	SFD本体の取付及び閉鎖装置					0			
_	同上煙感連動制御及び配線			0	Т				
<u></u>	ダクト接続型外部換気孔					0			
_	排気用ファン	H		$\vdash$	$\vdash$	0			

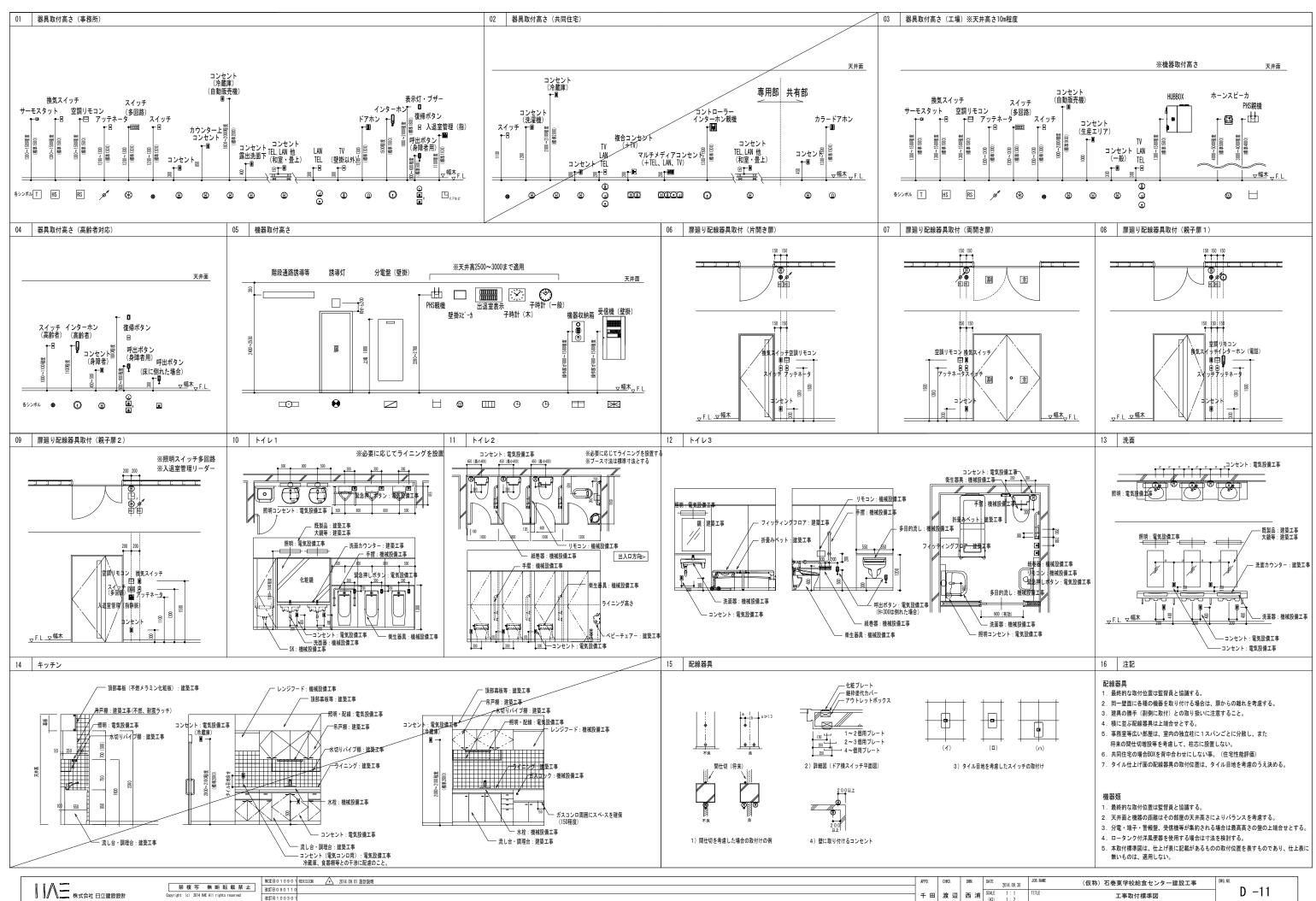
	機械	建	築	電気					
	<b>塔</b> 日	D	С	Е	Р		ΕV		/±± -+-
	碩 目	建	外	電	衛	空	昇降		備考
		築	構	気	生	調	機		
ŀ	く 排煙								
	- ",,				L				
	排煙トップライトの開放装置	0		L					
	排煙口連動用制御盤、煙感知器及び相互配線			0					
	ダクト内、防煙、防火ダンパー及び閉鎖装置			0					
				L					
L	_ 昇降機・クレーン等								
	中間ビームの設置工事	0							
	レールブラケット固定用ファスナー設置工事			T	Γ		0		
	機械室の軽量コンクリート打設、 穴明け及び仕上げ	0		T	Γ				
	数居コンクリート持出し及び乗場、 機器取付後の出入口廻り仕上げ	0							
	三方枠、敷居取付用下地及び	0		$\vdash$					
	三方枠取付後の裏埋め 各階押ボタン及び乗場表示灯の	0		$\vdash$					
	取付用穴開け、下地及び穴埋め 機械室内の手元スイッチ及び	ľ		0					
	エレベーター制御盤一次端子迄の電源配線エレベーター機械室の機械換気			Н					
				_		$\circ$			
	エレベーター機械の基礎			_	-				
	エレベーター機械室の断熱	0							
	エレベーター 昇降路頂部に吊フック設置	$\cup$		L	_				
	インターホンの昇降路外の配線			0	_				
N	<i>A</i> 監視・制御								
	合併浄化槽の制御盤及び二次側の 電動機端子迄の配線			0	T				
	消火ポンプユニット、給水ユニット等の 制御盤及び二次側配線				0				
	監視盤に組込む空調用の計測記録、機器類			Г	Γ	0			
	電気計測用検出器具、その変換器			0	Γ				
	同上変換器(盤)より監視盤迄の配線			6					
	冷凍機、冷水ポンプ、冷却水ポンプ、冷却塔 循環ポンプ等のインターロック連動系統配線					0			
	循環ポンプ等のインターロック連動系統配線 同上の遠方操作及び遠方表示用記録	$\vdash$		$\vdash$		0			
	空調動力制御盤より空調自動制御盤への			$\vdash$		0			
	電源供給ボイラーの感震装置、緊急遮断及びその配線			$\vdash$					
	オイルサービスタンク及び液面感知器			$\vdash$		Ĕ			
	煙導の煙濃度監視装置の表示盤								
	(遠方表示接点付) 感知器及びその記録 各種水槽の液面感知器及び配線			$\vdash$	0				
	火災発信機併設型の消火栓			$\vdash$	0				
	(架台、穴空け、加工共) 屋根、樋、床の凍結防止ヒーター			_	0				
	制御盤及び二次側配線配管類の凍結防止ヒーター、制御盤及び			_					/ N = 4675 / 2 10 · · ·
	二次側配線				0				(必要部所が担当)
١	N その他								
□	正規メーター取付後の電気・水の基本料金		L	Ĺ	Ĺ			o	市負担
□	正規メーター取付前の電気・水の使用料金	0	0	0	0	0	0		
	消火器ボックス	0					0		埋込型は建築工事 床置型は電気工事
	消火器本体			0					
	各種負担金			Ť				0	
	ブラインド、カーテン、レール	0		$\vdash$				Ĕ	
	ローパーティション、ミドルパーティション	Ľ		$\vdash$				0	
				_					
	映像、音響、LAN,セキュリティー、監視設備			$\vdash$	_			۲	

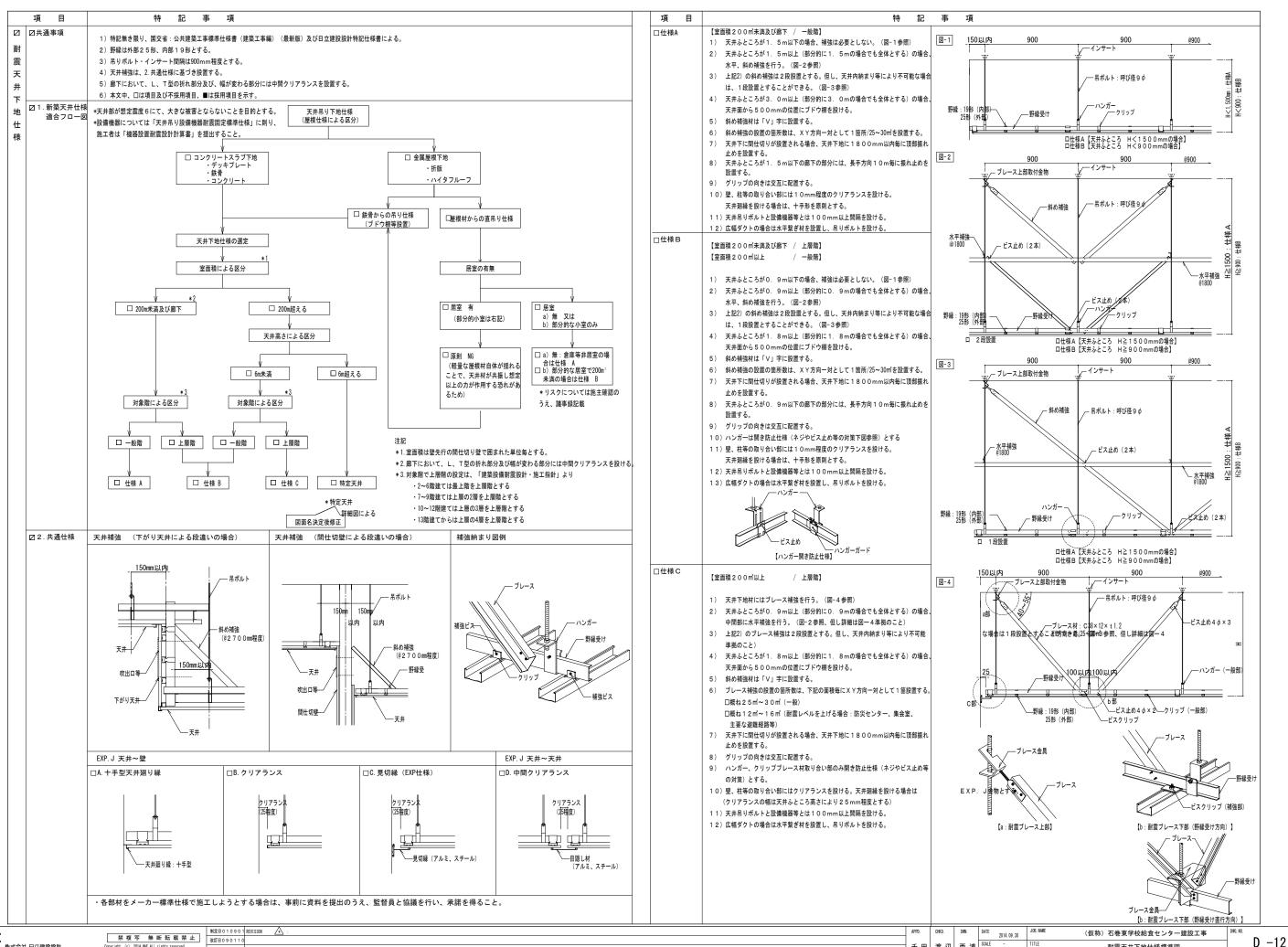
□ 天井吊、壁付映写プロジェクターの吊架台

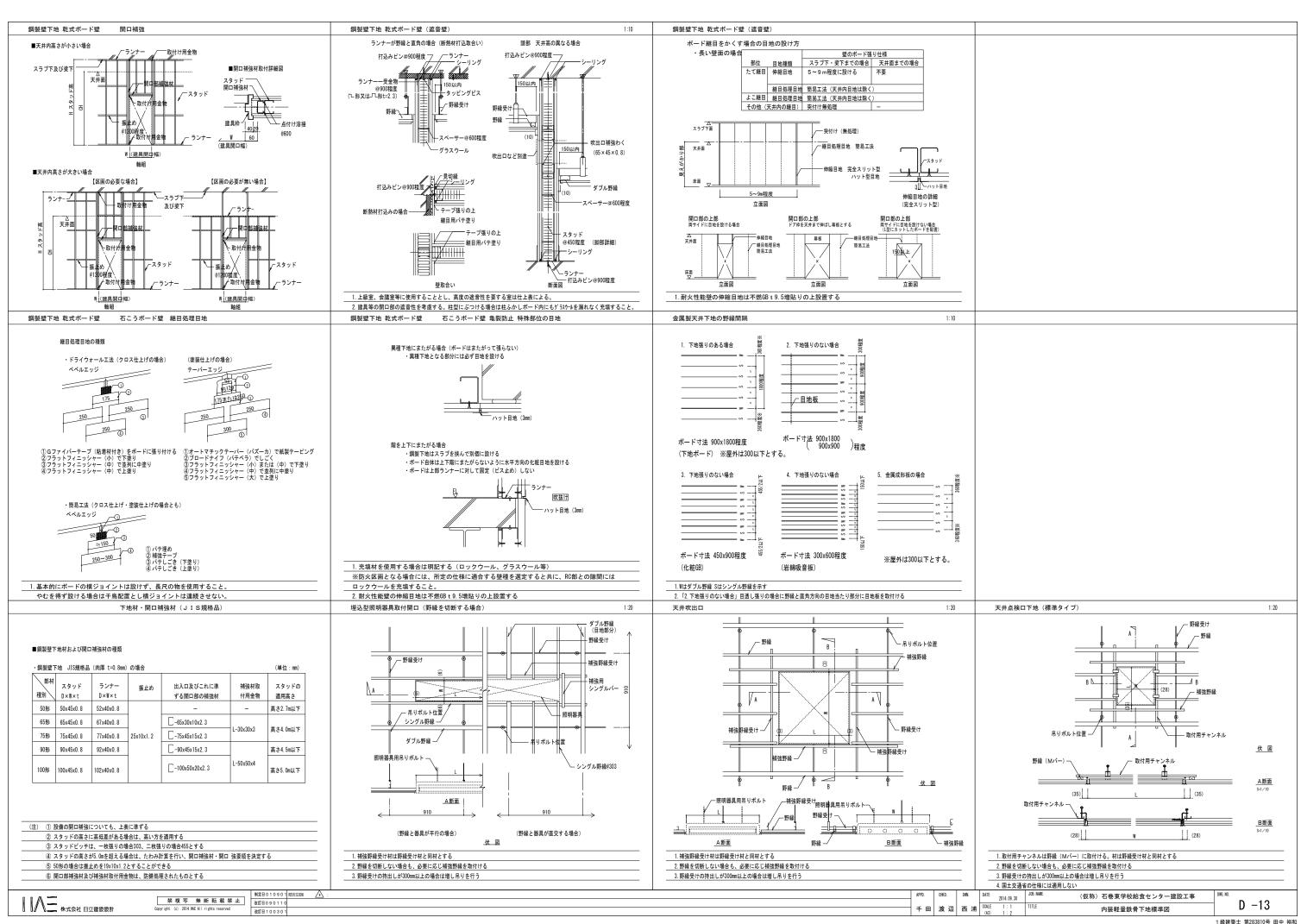
		建	築	電気		揽 柞	ŧ.			
	语 D	D	С	Ε	Р		ΕV		/±	<del></del>
	項目	建	外	電	衛	空	昇降		備	考
		築	構	気	生	調	機			
0	厨房取合い関係									
	排水ピット部(見切材・蓋・ストレーナー)取付	0								
	排水ピット内 排水(配管)トラップ取付				0					
	排水ピット内 塗装	0								
	給食エリア内 各種手洗器				0				ライニン	/グは建築工事
	給食エリア内の出隅部等 コーナーガード及び保護ポールの取付	0								
	エアシャワー					0				
	フード・ダクト本体及び 凝縮水用ドレン配管工事					0				
	フード・ダクト内、照明埋め込み			0						
	電解水生成装置に対する通気管				0					
	電解水関連の専用バルブ取付工事					0				
	蒸気スチームトラップ取付				0					
	給排水・給湯・ガス・蒸気配管の 元バルブ・カラン及びコック取付				0			$\dagger$		
	・ カラン及びコック取付 シンク、台類の排水防臭トラップ及びアダプター取付				0		H	$\top$		
	厨房機器の製造・搬入・据付・組立				0					
					0					
	現場に於ける厨房機器試運転				0	_				
	厨房機器の取扱説明書の作成及び説明				0					
	厨房機器への一次側			$\cap$	0					
	電源・給排水・給湯・ガス・蒸気・電解水配管 厨房機器への接続			0	0					
	電源・給排水・給湯・ガス・蒸気 厨房機器設置部			$\subseteq$	$\subseteq$	_				
	床嵩上げ部 塗装 厨房機器設置部									
	開口部SUS三方枠及び隙間塞ぎ・下がり壁 プレハブ冷凍庫・冷蔵庫									
	室外機用基礎 プレハブ冷凍庫・冷蔵庫							_		
	庫内の床コンクリート工事、床仕上、本体~躯体の仕舞 プレハブ冷凍庫・冷蔵庫	$\cup$						_		
	パネル組立、渡り配管・配線 プレハブ冷凍庫・冷蔵庫				0	_				
	室外機設置・信号線・冷媒配管及び接続					0				
	天吊り式コンテナ消毒装置 吊込用鉄骨の製作、取付及び枠~天井との隙間仕舞	0								
	天吊り式コンテナ消毒装置 吊込用枠の製作・取付及びレベル出し				0					
	天吊り式コンテナ消毒装置 コンテナ本体の定位置用の床目印				0					
⍂	厨芥処理システム 厨芥処理機用スラリー配管及び接続				0					
	厨芥処理システム 厨芥処理機用渡り信号線配線	L	L	0	L	L				
	厨芥処理システム 厨芥処理機用排水接続	L	L	L	0	L				
	連続フライヤー油搬送システム フライヤ-本体~新油・廃油タンクとの渡りステンレス配管及び接続				0					
	連続フライヤー油搬送システム フライヤー本体〜新油・廃油タンクとの渡り信号線配線			0						
	洗浄機 コンテナ洗浄機床ピット用チェッカープレート製作及び取付	0								
	コンセントプラグ未装備の厨房機器へのプラグ取付			0						
	連続炊飯器のガス配管へのガバナー取付				0					
	床清掃用の単水栓取付				0					
	機器清掃用の混合栓取付				0					
	炊飯前処理システム渡り配線用の配線 及びの埋設空配管の敷設									
							П	1		
							$\sqcap$	$\dagger$		
							$\forall$	$\dagger$		
$\dashv$							$\vdash$	+		
$\dashv$							$\vdash$	+		
							$\vdash$	+		
$\dashv$							$\vdash$	+		
_							$\vdash$	+		

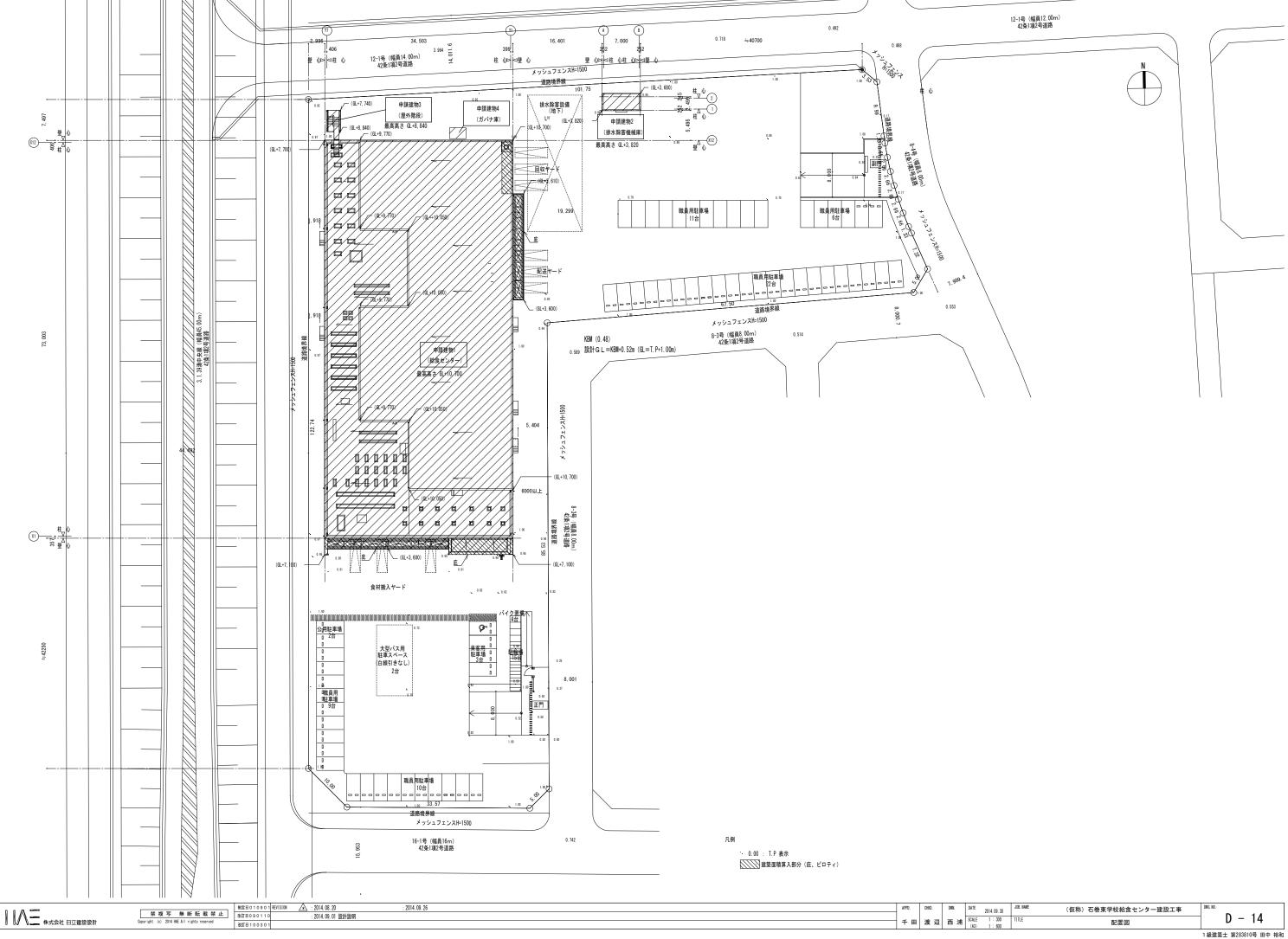




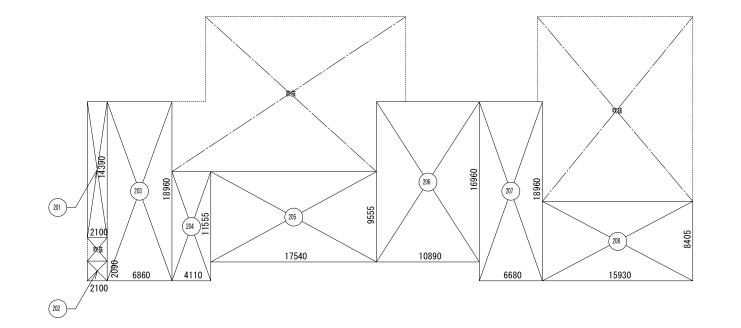








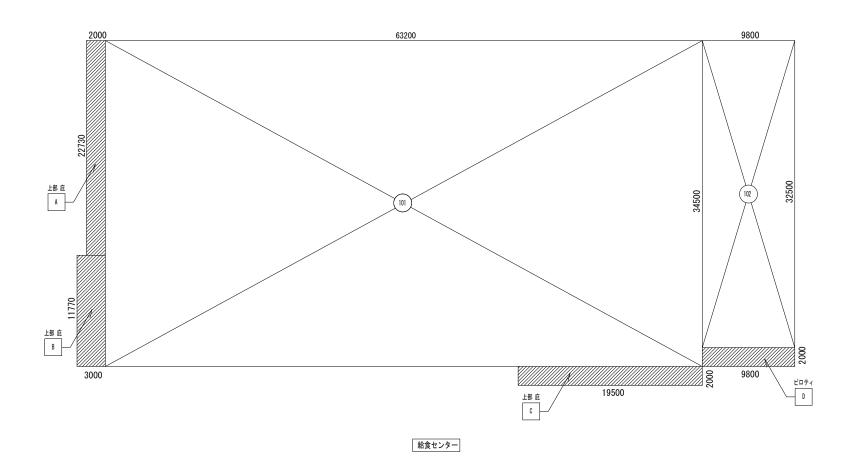






排水除害機械庫

給食センター





屋外階段



ガバナ庫

No.		算定式	(m)	台	計(m³)
101	63. 200	Х	34. 500	=	2180. 40
102	9. 800	Х	32.500	=	318.50
201	2. 100	Х	14. 390	=	30. 2
202	2. 100	Х	2. 090	=	4. 3
203	6. 860	Х	18. 960	=	130.0
204	4. 110	Х	11. 555	=	47. 49
205	17. 540	Х	9. 555	=	167. 5
206	10.890	Х	16. 960	=	184. 6
207	6. 680	Х	18. 960	=	126. 6
208	15. 930	χ	8. 405	=	133.8
A	2. 000	Х	22. 730	=	45. 4
В	3. 000	Х	11. 770	=	35. 3
С	19. 500	Х	2. 000	=	39.00

延べ面積表	(給食センター)			
	算定式 (m)		合	it (m²)
2階	201~208	=	824. 9982	824. 99
1階	101~102	=	2498. 9080	2498. 90
合計				3323. 89
建築面積表	(本体施設)			
	算定式(m)		合	† (m²)
1階	101~102+A~D	=	2638. 2780	2638. 27

排水除害機	械庫の面積					
No.		算定式	(m)		合	計 (㎡)
111	2. 500	Х	7. 000	=	17. 5080	17. 50

延べ面積表	(排水除害機械庫)			
	算定式(m)		合	計(m³)
1階	111	=	17. 5090	17. 50
建築面積表	(排水除害機械庫)			
	算定式(m)		合	計(m³)
建築面積	111	=	17. 590	17. 50

屋外階段の面積	積				
No.	算定	式 (m)		合	計(ml)
121 3	3. 750 X	2. 400	=	9. OÒBQ	9.00
122 1	1. 700 X	0. 900	=	1.5300	1. 53

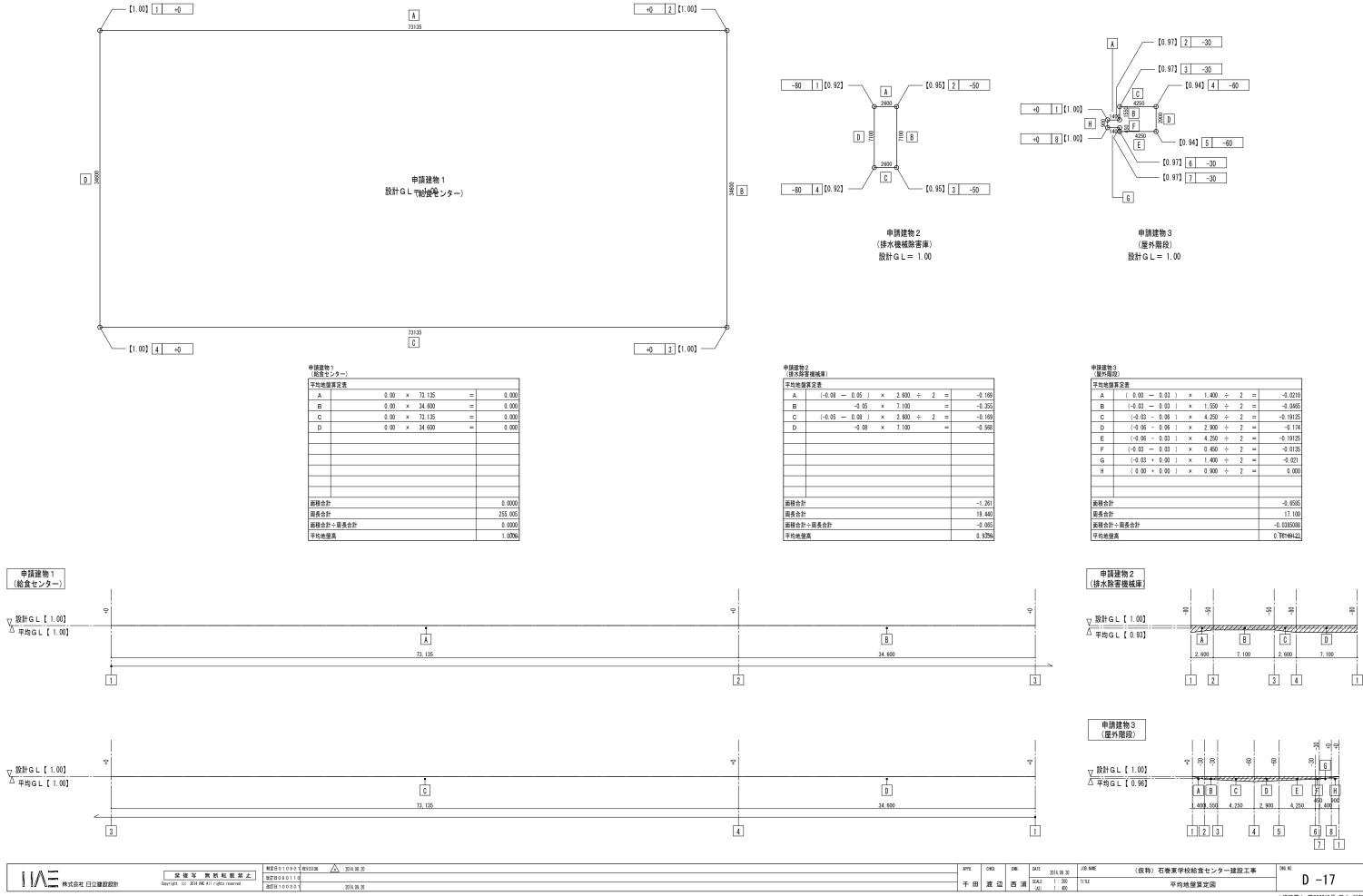
(屋外階段)			
算定式(m)		合	計 (㎡)
-	=	0.0000	0.00
-	=	0.0000	0.00
			0.00
(屋外階段)			
算定式(m)		合	計(mi)
121 + 122	=	10.5380	10. 53
	- - (屋外階段) 算定式 (m)	算定式 (m) - = = - = ( 屋外階段)	算定式 (m)     合       -     =     0.0000       -     =     0.0000       (屋外階段)     等定式 (m)     合

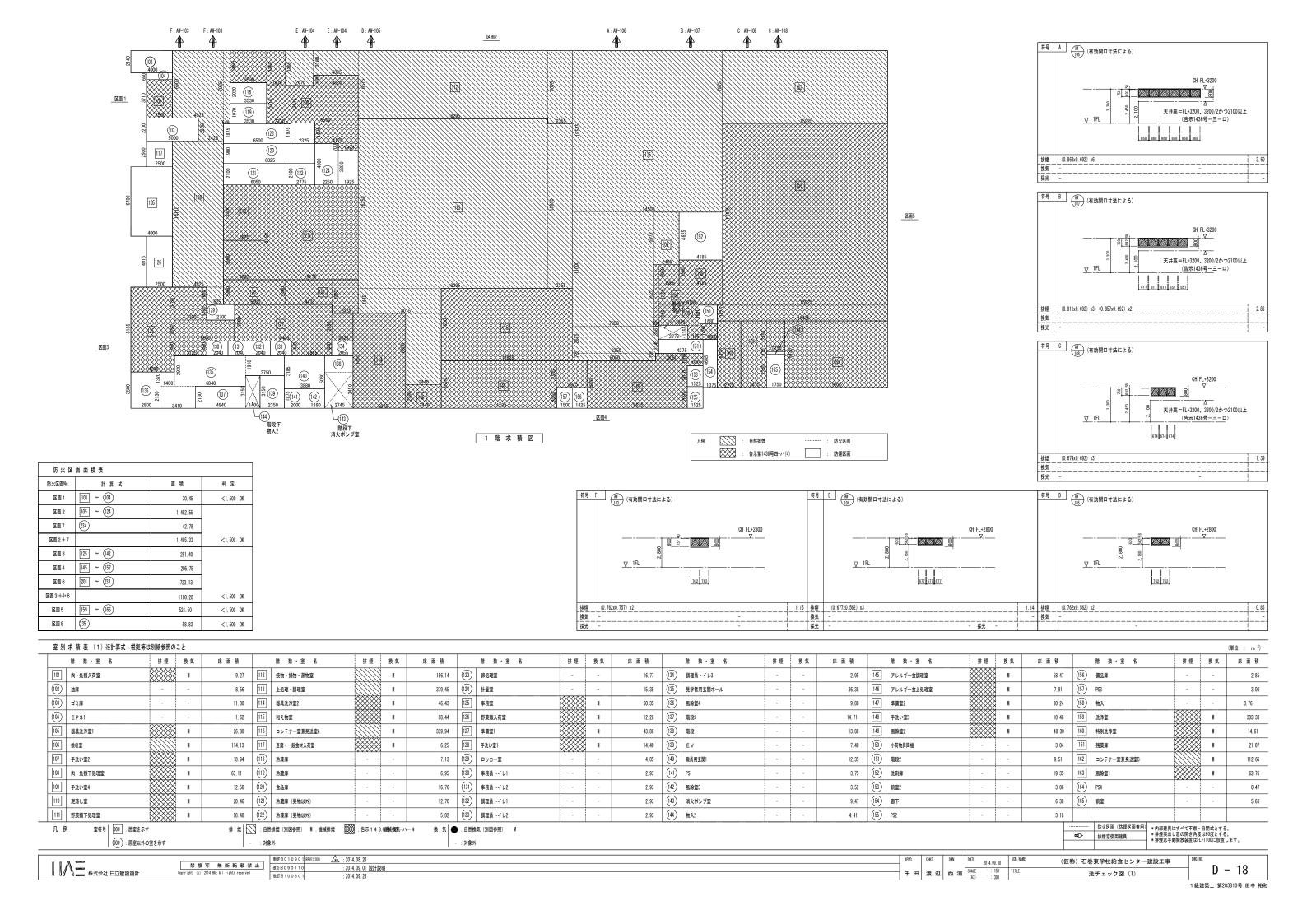
ガバナ庫の	面積	
No.	算定式(m)	合計 (m²)
132	1. 922 X 2. 900	= 5.5738 5.57

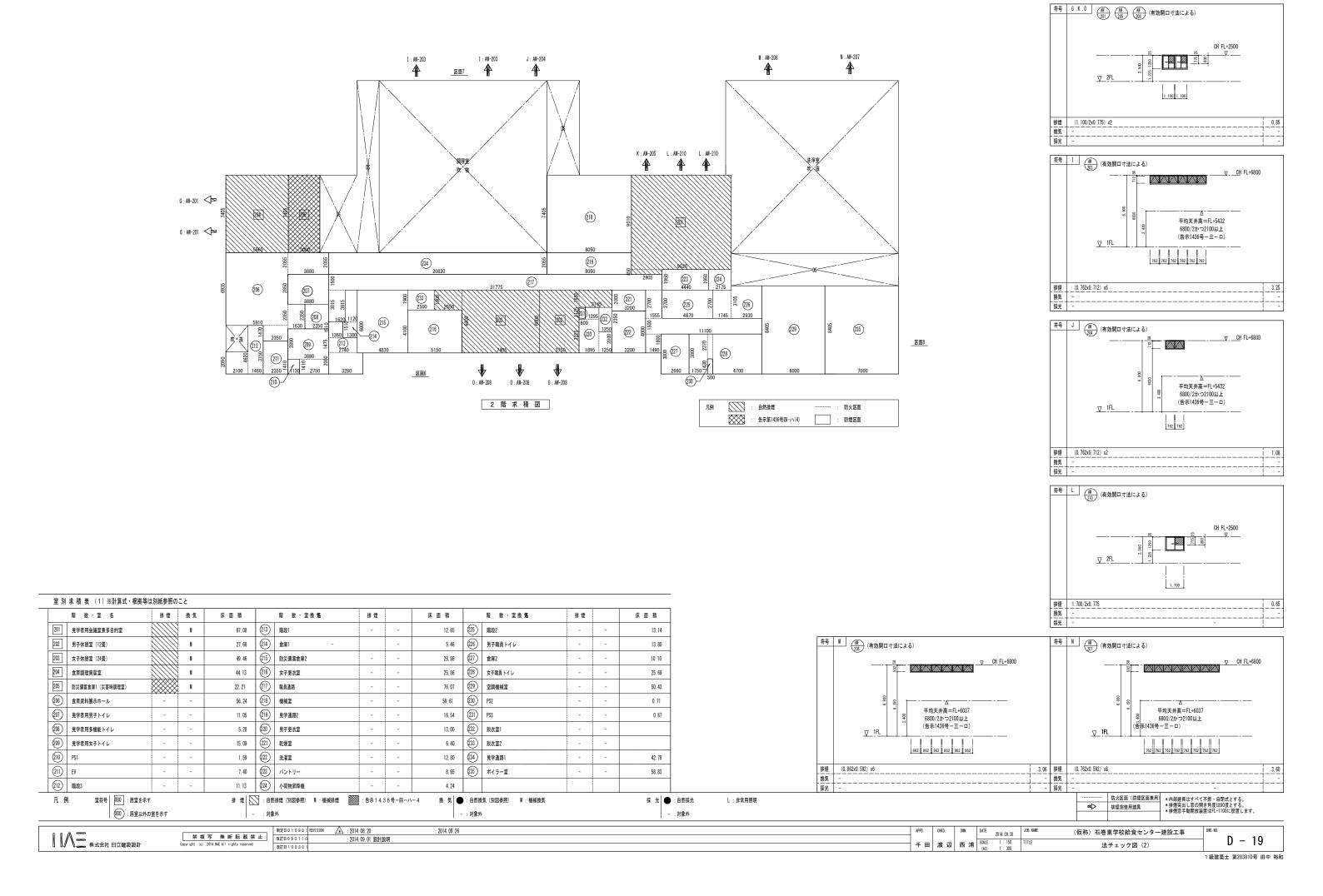
延べ面積表	(ガパナ庫)			
	算定式(m)		合	計 (m³)
1階	132	=	5. 5738	5. 57
建築面積表	(ガパナ庫)			
	算定式(m)		合	計 (m³)
建築面積	132	=	5. 5738	5. 57

824. 99
2521. 97
3346. 96

建築面積	2671.87
1-111-111-11	(111)







株式会社	社 日立建設設計		APPD	CHKD DWN	DATE	JOB NAME (	仮称)石巻東学	や給食センター	建設工事					-級建築士 第2	83810号		l
		eserved	田	: 画積(m	2014 09 30	TITLE	法チェック計算 排煙必要面積	表(1)	有効面積		気必要面積	有効面積	}	8光有効面積	深光補止係	日 有効面積	4 4 4
E	至名 至名 4 在 2 日 4 日 5 日 5 日 5 日 5 日 5 日 5 日 5 日 5 日 5	店室 (上底)	X(下底)	7 係数	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	合計	× 1/50	使用輝	(m) =1436₽4	파 보 조	x 1/20(m²)	(m) 機構物气	₩ ₩ ₹	1 × 1/20(m²)	数 0xd/h=1(m)	(m)	# Z
102 油庫 103 山浦	NAME TO A STATE OF THE STATE OF	)	4,000	2.140	8.560	8.56	0.17	1 1	2		0.42		5 1 1	0.42			5 1 1
	中部 中	c	2,500	0,650	1,625		0.03	1 1	- 告示1436号4-/>-(4)	١ ð	0.08	- 標其協作	١ ð	0.08		- 一	ı ځ
	#- I	<b>D</b>	4,000	6.500	32.013	7	0.53	=:AW-103×2	75 1430		45		<del>Š</del>	42		非吊照明	5
106 検収室		0	4 925	14.115	69.516	114.13	2.28		2.30	Š	5,70	機械換気	Š.	5.70		非常照明	ò
107 年本17年9	<b>幸</b>	C	0.640	7.075	4.528	20	0.37	1	生元1436号4-//-(4)	Ş	26	蒸調器作	ž	20		非常昭田	Š
h	±2	)	2.525	3.250	8.206		200			5	t .	政(成1次×L	5	†		# # # # # # # # # # # # # # # # # # #	5
ł	ŀ		1,830	3.360	6,149					;		1 51 41 81	;	,		E	ì
108	員下処理至	) )	4.175	1.975	23.498 8.246 4.325	93.	1.26	ı	금 까 l 430 ~ 4 ~ 7 ^ ~ (4 )	<u> </u>	<u></u>		<u> </u>	 		非吊照男	5
109 手洗い室3	塞3	0	1,925	0.700	1.348		0.25		告示1436号4-1/-(4)	Š Š	0.62	機械換気	, A	0.62		非常照明	ð
110 記落し脚	南大山田安	0 0	3,825	5,350	20.464	20.46	0.40	1	示1436号4-/	š š	1,02	機械被災霧崩暑	š š	1.02		非常照明非多阻阻	8 8
	# 2	0	2,355	3.800	14.535		9	22	음자   430 중4-7 ^= (4) 0.85	5	4.92	<b>飯</b>	5	4.92		非光照明	5
112 焼物-揚	易物-蒸物室	0	4.325	2.360	10.207	156,14	3.12	2 × +01 -104 × 2	07'7	š	7.80	機械換気	š	7.80		非常照明	ş
			18.295	3,360	8,988 299,123			計 I:AW-203×2	3.13								
113 上処理	上処理•調理室	0	2,355	15.850	37.327	379.45	7.58	J:AW-204	1.08	ě	18,97	機械換気	ş	18.97		非常照明	Ą
114 器具活挙	净室2	0	3.440	6.850	23.564	46.43	0.92	ı ia	7.58 告示1436号4-/ \(-(4)\)	% X	2.32	機械換気	Ą	2.32		非常照明	OK
	€H.	0	12,500	7,000	88.445 194.688			90		ě	4.42	機械換気	Ą	4.42		非常照明	OK
116 コンテナ	室兼発送室A	0	2,000	7,325	14.650	323,44	6.46	A:AW-107	2.86	ě	16.17	機械換気	Ą	16,17		非常照明	Ą
			8,350	2,625	21,919			-	6.46								
117 四腐	-般食材入荷室	0	2.500	2.500	6.250		0.12	1 1	告示1436号4-/ \( -(4) \)	š ı	0.31	機械換気 -	۶,	0.35		非常照明	š ı
119 冷蔵庫			3,530	026.1	6 9 5 4		0.13	ı	1	1	0.34	1	1	0.34		1	1
120 政品庫 121 冷蔵庫(	其品庫 冷蔵庫(果物以外)		6.050	2,100	16,768		0.25		1 1	1 1	0.63	1 1	1 1	0.63		1 1	1 1
122 冷凍庫	(果物以外)		2,775	2.100	5.828	5.82	0.11	1 1	1 1	1 1	0.29	1 1	1 1	0.29		1 1	1 1
	HI.		2,325	1.975	4 592		0.33	ı	ı	1	28.0	ı	1	8.0		ı	ı
124 計量室			1.925	3.300	6.353	15,35	0.30	'		,	0.76		1	0,76		,	1
125 事務室		0	3.100	3.185	9.874	60.35	1.20	1	告示1436号4-/ /-(4)	ě	17.1	機械換気	ş	1.71		非常照明	Ą
	1		3.125	1 440	4.500					-		1 4141 100	;				;
100 町米塔/	7		9.400	3,500	32.900	90 67	0.24	1	日小1430号4-7~(4) 本子1436日4-1√-(4)	5 8	0.0	就使找XX 数益格件	5 8	900		光电话光 电影电话	5 8
<del> </del>   H		) (	2.025	2.650	5.366	,				5 8	2. 6	18.1%1.X.1	<b>5 8</b>	2 6		######################################	5 5
F LL   #	- 44	)	2,700	1,500	4.050		80.0	1	(4)	5 1	0.20	18X19X19X XL	5 1	0.20			5 1
131 事務員	5.然員17.4.7.1 5.務員17.4.7.2 5.11.2.1.7.1.7.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.		2,040	1,440	2,938	2,93	0.05	1 1	1 1	1 1	0.14	1 1	1 1	41.0		1 1	
intra direct in	777		2.040	1.440	2.938		0.05	1 1	1 1	1 1	0.14	1 1	1 1	0.14		1 1	1 1
direct	723		3.410	2.130	7,263		0.05	ı	1	1	0.14	ı	1	0.14		1	ı
135 見学者	用玄関ホール		6.840	2,930	20.041	36.38	0,72	Ī	1	1	1.8.1	ı	1	1.81		1	1
_	4		2.800	3.500	9.800		0.19	1	1	1	0.49	1	1	0.49		1	1 1
13/ 階段1			1,400	3,150	4.410		0.29	1 1	1 1	1 1	67.0		1 1	0.69			1 1
139 EV 140 職員用玄関1	太陽1		2,350	3,150	7,403		0.14	1 1	1 1	1 1	0.37	1 1	1 1	0.37		1 1	1 1
141 PS1			2,000	1.875	3 750		0.07	1 1	1 1	1 1	0.18	1 1	1 1	0.18		1 1	1 1
143 消火ポンプ室144 替 3.9	ができ		2.745	3.450	9.470	9.47	0.18		. 1 1	1 1	0.47		1 1	0.47			
145 アレルギ	ギ—食調理室	0	11.135	4.575	50.943		1.16	1	告示1436号4-/ \-(4)	ě	2.92	機械換気	ş	292		非常照明	Ą
146 アレルキ	ギー食上処理室	0	3,440	2,300	7,912		0,15	I	告示1436号4-/ \-(4)	ě	0.39	機械換気	Ą	0,39		非常照明	λO
			1 965	2,050	4 028												
147 準備室2	2	0	3.970	1.950	7.742	30.24	09.0	ı	告示1436号4-ハー(4)	š	1.51	<b>機械換</b> 例	š	1.51		非常照明	ě
148 手洗い室	室4	0	1.680	1.495	2.512	10.46	0.20	1	告示1436号4-77-(4)	ě	0.52	機械檢究	ş	0.52		非常照明	ş
	2	0	9,675	4.575	44.263		96"0	ı	Ţ	ě	2.41	機械換気	×	2.41		非常照明	š
#	B 改址		3.050	0.725	2.211		90				, d		;	, d			
- 智	平 南 横		4.275	1.345	5.750		0.19	1 1	1 1	ı ı	0.47	1	ı ı	0.47		1 1	ı ı
152 洋剤庫			4,185	4,625	19.356		0.38	1 1	1 1	1 1	0.96	1 1	1 1	0.96		1 1	1 1
154 開下			1,375	4 645	6,387		0.12		1 1	1 1	0.31		1 1	0.31			1 1
156 備品庫			1,425	2,000	2,850	2.85	0.05		1 1	1 1	0.14	1 1	1 1	0.14		1	1 1
158 物入1			2,775	1,355	3.760		0.07	1	-	1	0.18	-	'	0.18		-	ı
159 洗浄室		0	16.425	17.475	278.289	319.83	6.39	M:AW-206 N:AW-207	9 6 6	Š	15.99	機械換気	Ą	15.99		非常照明	ı
	海	0	2.275	6.425 6.425	14.617		0.29	1	示1436号4-/	ě	0,73	機械換気	Ą	0.73		非常照明	1 1
	室兼発送室B	0 0	1,750	2,955	5171		0.42	- C:AW-108×2	告示1436号4-/、-(4)	š š	1.05	機械換気 機械換気	š š	1.05		非常照明非常照明	1 1
163 風除室1 164 PS4		0	9.925	6.425	63.768	63.76		1 1	告示1436号4-/ \-(4)	š ,	3.18	機械換気-	* * ·	3.18		非常照明	1 1
			1,750	3.200	2,600		0,11	1	1	1	0.28	-	1	0.28		1	1

ć	O	7	_	E	F	†	00 00 1	1 H		(4) 十十					_		,	B	₩ ₩ ₩
_		7				//	0000107		排煙必要面積	4	有効面積	1	換気必要面積	有効面積		採光有効面積	採光補止係	有効面待	1.1.1
2	至名	出	(上底)	X(下底)	>	係数	古	雪	A x 1/50(m <sup>2</sup> )	使用建具	(m)	# E	A x 1/20(m <sup>2</sup> )	(m)	計		数 10xd/h=1(m)	(m)	無
201 屋	見学者用会議室兼多目的室	0		9.520	9.010		85,775	87.08	1.74	K:AW-205 L:AW-210 × 2 ≥4	77 6	0.85 1.30 OK	4.35	機械換気	Ą	4.35		非常照明	Ą
202 湯	男子休憩室(12畳)	0		3.750	0009		22.500	27.68	0.55	0:AW-208	0.85	35 S	1.38	機械換気	Š	1.38		非常照明	ş
203 女	女子休憩室(24畳)	0		7.405	000 9		2.189	49.46	86.0	O:AW-208×2	07.1		2.47	機械換気	ě	2,47		非常照明	š
_				2,650	1,900		5.035			G:AW-201 × 2									
204 食	食育調理実習室	0		5.960	7.405		44 134	44.13	0.88		1.70	0K	2.20	機械換気	Š	2.20		非常照明	ş
205 防	防災備蓄倉庫(災害時調理室)	0		3,000	7,405		22,215	22.21	0.44	1	告示1436号4-77-(4)	ŏ	17.1	機械換気	Ş	11.1		非常照明	ş
				5,910	6,935		40,986	1											
206 食	食育資料展示ホール			1,630	2,350		3,831	56.24	1.12	1	ı	1	2.81	1	1	2.81		1	1
				3.880	1 470		3.455												
207	見学者用男子トイレ			3.880	2.850		11.058	11.05	0.22	1	1	1	0.55	1	1	0.55		1	1
_	見学者用多機能トイレ			2.250	2.350		5.288			ı	1	1	0.26	ı	-	0.26		ı	ı
209	見学者用女子トイレ			3.880	2.890		11.213	15.09	0.30	ı	ı	1	0.75	ı	ı	0.75		1	1
				2,750	1,410		3,878											1	ı
	PSI			1.130	1,410		1.593	1.59	0.03		1 1	1	1000	1	1	000			1
7	>			2 100	0000		7 403					1	1000			\c*0		'	
212 階	階段3			1.460	4.620		6.745	1.13	0.22	ı	1	ı	0.55	ı	ı	0.55		ı	ı
				3.280	2,000		6.560												
213 曜	階段1			2,740	1,475		4.042	12.65	0.25	1	ı	1	0.63	ı	1	0.63		ı	1
				1 360	1.510		2.054												
214 倉	倉庫1			1 380	1,510		2.084	5.46	0,10	ı	1	1	0.27	ı	ı	0.27		ı	1
	防災備蓄倉庫2			4 830	0000		28.980		0.57	1	1	1	1.44	1	1	1.44		1	1
216 女	女子更衣室			5.150	4.100		21.115			ı	1	1	1.05	1	1	1.05		1	ı
				1.620	3.015		4.884												
	,			31.775	1.500		47.663												
至 /17	<b>泰瓦迪亞</b>			11 100	1.500		16.650	0.00	ZC.	I	1	ı	3,80	ı	ı	3,80		ı	ı
				1 490	1.800		2.682												
	機械室			8.050	7.405		59.610			1	1	1	2.98	1	1	2.98		1	1
219 見	見学通路2			8.050	2.055		16.543	16.54	0.33	ı	1	1	0.82	ı	1	0.82		1	1
066	田之画を容			1.895	3.225		6.111	900	0.00	ı	,	ı	0.50			0.50		ı	
	# X X I P			1250	2,000		2,500						8			8			
221 乾	乾燥室			3,200	2,000		6.400	6.40	0,12	1	1	1	0,32	1	1	0,32		1	1
222 米	光瀬屋			3,200	4,000		12,800		0.25	1		1	0.64	-	1	0.64		1	ı
	パントリー・井井田藤田			4.440	1.950		8.658				ı	1	0.43	1	1	0.43			1
224 小	小何物平屏檢聯段。			2.173	0.500		13 149	4.24	80.0			-	0.21			0.21			
	17.74			1.745	2,700		4,712						8			8			
	お十巻気につ			2,930	3,105		860-6						60*0	ı		60-0			
227 净	倉庫2			2,660	3,800		10.108	10,10	0.20	1	ı	1	0.50	1	1	050			1
4 000	4. 人工 動画 1. 人工			1.750	3,800		6.650	95.60	0		,		1 30			96 -			-
	7			4.700	3.800		17.860						97			27.			
229 空	空調機械室			000.9	8.405		50.430	50.43	1.00	1	1	1	2.52	<u> </u>	1	2.52		ı	1
	PS2			0.500	1,430		0.715			ı	1	1	0.03	ı	1	0.03		ı	ı
231 PS	PS3			009'0	1,125		0.675				1	1	0.03		ı	0.03			ı
232 10	<b>航公里</b>			067 1	000 1		4 750				1   1		0.14			0.14			1
234	234 原学通路1	I		20.820	2,055		42.785	42.78	0.85	,		Ľ	2.13	,	Ŀ	2.13		,	1
235 米	235 ボイラー室			7,000	8,405		58.835			,	ı	<u>'</u>	2.94	ŀ	Ĺ	2,94	Ī	,	1
% 504	食育調理実習室	Ğ		2,960	7,405		44,134	L		G:AW-201 × 2				4 4 4				100	
	+ 防災備蓄倉庫(災害時調理室)	5		000 6	7 405			66.34	1.32		1.70	š	331	<b>微視類別</b>	š	3.31		非完照更	š
202							-					_							

5 仕 上 表		T =	4-4-			
屋根-1	下地コンクリート、アスファルト防水(BI-1)、押出法ポリスチレンフォームt25の上、	│ 外 壁	一般部	ALO版 t 100の上、複層塗材E	その他	
	保護コンクリートt80(6φ-100×100) (絶縁工法) 水勾配1/75			ALC版 t 125(リブ付)の上、複層塗材E		
	竪樋:硬質カラー塩ビ管(150φ)、支持金物:SUS既製品@1200以内		玄関廻り	金属製断熱サンドイッチパネルt35 リブ付(表面:ガルバリウム鋼板 t 0.5+フッ素樹脂塗装)働き巾450 縦張り		
	笠木: アルミ笠木(既製品)				_	
	伸縮目地 @3000以内(タテ・ヨコ)、端部600以内 W25		外巾木	コンクリート打放し補修の上、撥水材塗布 H=1200		
屋根-2	長尺カラー鉄板葺(上弦材:カラ―ガルパリウム鋼板t0.8、下弦材:ガルパリウム鋼板素地t0.6)					
	断熱材:グラスウールt50+t50 (10kg/m3) 水勾配3/100、箱樋:着色フッ素樹脂 耐酸被覆鋼板(W500×H500) FB下地@500以内	外部床	荷捌き場	アスファルト舗装区画ライン引き		
	竪樋:硬質カラー塩ビ管(150φ)、支持金物:SUS既製品@1200以内		玄関ポーチ	磁器質100角タイル、段鼻:磁器質ノンスリップタイル		
	笠木: アルミ笠木(既製品)		玄関スローブ	<sup>2</sup> 磁器質100角タイル、手摺:SUS HL		
玄関庇	長尺カラー鉄板立馳葺(カラーガルバリウム鋼板 t O. 4) 幕板:アルミパネル t 2		プラットフォー	ム 水系硬質ウレタン塗床 (防滑)		
	野地板:硬質木毛セメント板t25 断熱材:硬質ウレタンフォームt25 防湿材:アスファルトルーフィング940 水勾配 5/100	開口部	スチール製建	具:SOP塗装、アルミ製建具:アルミ押出型材、ステンレス製建具:HL		
プラットホーム庇	折板 山高85(弦材:ガルバリウム鋼板 t O. 8) 幕板:カラーガルバリウム鋼板 t O. 8 水勾配 3 / 1 O O		アルミ製オー	バースライダー: 断熱パネル		
	庇鉄骨全て:溶融亜鉛メッキ処理					
		その他	点検タラップ	': SUS製作品		
			手摺:SUS製E	5.製品		
			小庇:アルミ	ハニカム庇既製品		
			玄関庇軒天:	アルミスパンドレル t 1. 2		

## 内 部 仕 上 表 (1)

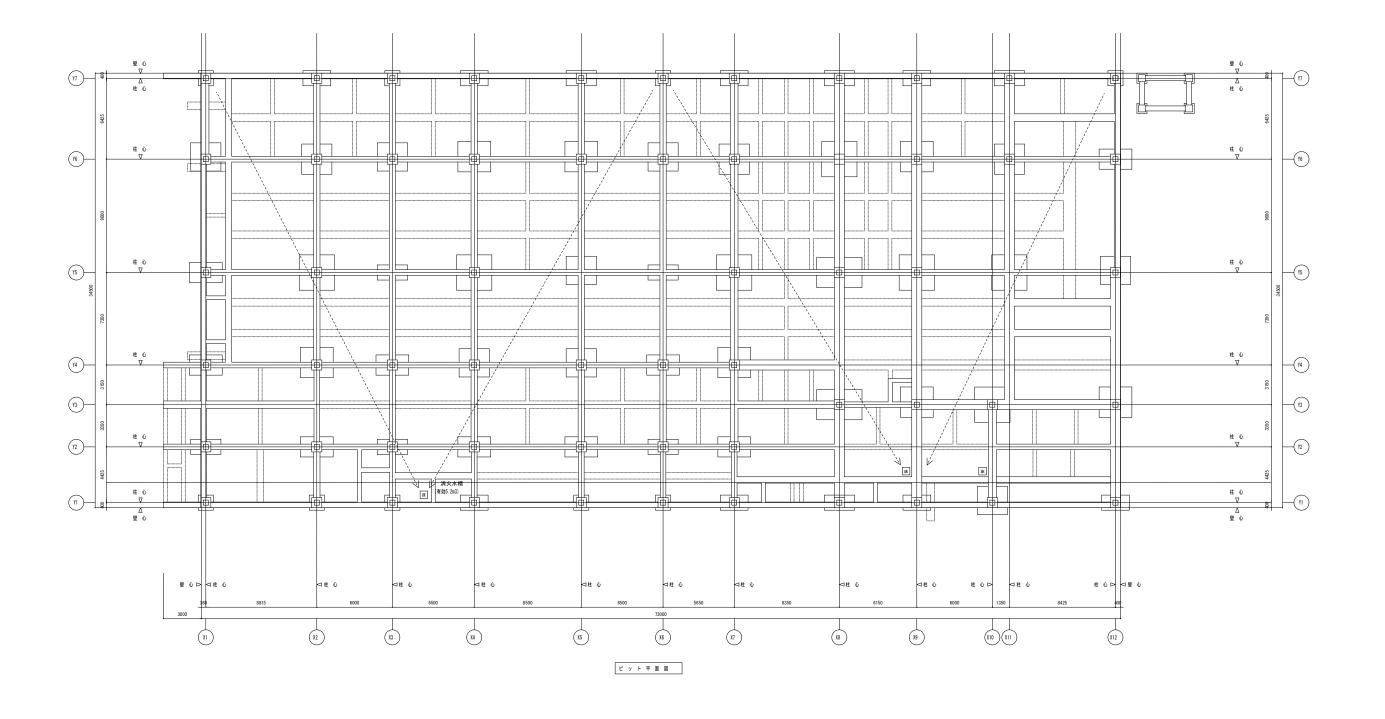
室名	内装制限	床		巾木		壁		天井	4- 1.	ピプラインド 塩ド	j <sub>−</sub>   ≥6* カーテ	カーテン 宝々世	備考
室名	排煙設備	地 仕上材料	厚	下地 仕上材料	高 下地	仕上材料	下地	仕上材料	天井高	「ボックス 廻り	シーリング ナ レール	ボックス 至立れ	)佣 <b>4</b> 5 
	不燃	仕上げコンクリートt250の上、											
肉・魚類入荷室		C 水系硬質ウレタン塗床(防滑仕上げ)		ケイかル板 床材塗上げ	300 LGS	PBt12.5の上、ケイカル板t6.0 EP-G	LGS	ケイカル板 t 6.0の上、EP	2500		0	0	
L	告 (4)												
	不燃	仕上げコンクリートt250の上、											
野菜類入荷室		C 水系硬質ウレタン塗床 (防滑仕上げ)		ケイカル板 床材塗上げ	300 LGS	PBt12.5の上、ケイカル板t6.0 EP-G	LGS	ケイカル板 t 6.0の上、EP	2500		0	0	
	告 (4)					防火区画壁:PB t 12.5+PB t 12.5の上、ケイカル板 t 6.0、EP-G				T			
	不燃	仕上げコンクリートt250の上、											
豆腐・一般食材入荷室		C 水系硬質ウレタン塗床 (防滑仕上げ)		ケイカル板 床材塗上げ	300 LGS	PBt12.5の上、ケイカル板t6.0 EP-G	LGS	ケイカル板 t 6.0の上、EP	2500	1	0	0	
	告 (4)					防火区画壁: PB t 12.5+PB t 12.5の上、ケイカル板 t 6.0、EP-G				1	1	†	
		仕上げコンクリートt250の上、				A LANGE TO							
ゴミ庫		C 水系硬質ウレタン塗床(防滑仕上げ)		ケイかル板 床材塗上げ	300 LGS	PBt12.5の上、ケイカル板t6.0 EP-G	LGS	ケイカル板 t 6.0の上、EP	2500	+	0	0	
	-	- 777 (A. 7 - 7 - 120) (1937) Identity		2001年1		防火区画壁: PBt12.5+PBt12.5の上、ケイカル板t6.0、EP-G		, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,		+			
	464.7	仕上げコンクリートt250の上、			LGS	PBt12.5の上、ケイカル板t6.0 EP-G							
器具洗浄室1	不燃	C 水系硬質ウレタン塗床 (防滑仕上げ)				FDC12:300工、	I GS	ケイカル板 t 6.0の上、EP	2500	+	0	0	
加スルケエー	告 (4)	- 水水成長 プレアン主体(同用はエロ)		710000		腰壁: SUS HL t 6.0		7   7370-10   0.007-10   1.		+	+	<del> </del>	
		仕上げつこんリート+250のト		1	29.1								
	難燃	仕上げコンクリートt250の上、		ケノカル坂 中野湾トげ		PBt12.5の上、ケイカル板t6.0 EP-G	20.1	ケイカル	2500	+	0		
検収室	自然	C 水系硬質ウレタン塗床(防滑仕上げ)		ケイカル板  床材塗上げ	500 Lus	防火区画壁: PB t 12.5+PB t 12.5の上、ケイカル板 t 6.0、EP-G	Luo	ケイカル板 t 6.0の上、EP	2300	+		+	
	<del> </del>	# L # _ > . 5         +050 0   L				腰壁: SUS HL t 6.0				+ +	+ +		
油庫	-	仕上げコンクリートt250の上、			200 1.00	DDATO FOR L. L. C. L. HELLO O. F.D. O.	1.00		2500	<del></del>		+-+	
油庫		C 防塵塗装		ケイカル板 床材塗上げ	500 LGS	PBt12.5の上、ケイカル板t6.0 EP-G	Lus	ケイカル板 t 6.0の上、EP	2500	<del></del>		0	
		11.1.00		+ +		防火区画壁: PB t 12.5+PB t 12.5					+		
	不燃	仕上げコンクリートt250の上、		1.00= 2000.00		PRIVATE AND A STATE OF THE STAT			0500				
肉・魚類下処理室	告 (4)	C 水系硬質ウレタン塗床(防滑仕上げ)		ケイカル板 床材塗上げ	300   LGS	PBt12.5の上、ケイカル板t6.0 EP-G	LGS	ケイカル板 t 6.0の上、EP	2500	- <b>-</b>	0	0	
	- (4)												
l	不燃	仕上げコンクリートt250の上、		<u> </u>									
野菜類下処理室		C 水系硬質ウレタン塗床(防滑仕上げ)		ケイカル板 床材塗上げ	300 LGS	PBt12.5の上、ケイカル板t6.0 EP-G	LGS	ケイカル板 t 6.0の上、EP	2500	ļļ	0	0	
	告 (4)					防火区画壁:PB t 12.5+PB t 12.5の上、ケイカル板 t 6.0、EP-G							
	-	仕上げコンクリートt250の上、										ļļ.	
卵処理室	<u> </u>	C 特殊防滑塩ビシート	2. 0	ケイカル板 床材巻上げ	300 LGS	PBt12.5の上、ケイカル板t6.0 EP-G	LGS	ケイカル板 t 6.0の上、EP	2500	ļļ	0	0	
	-	仕上げコンクリートt250の上、								<u> </u>			
計量室		C 特殊防滑塩ビシート	2. 0	ケイカル板 床材巻上げ	300 LGS	PBt12.5の上、ケイカル板t6.0 EP-G	LGS	ケイカル板 t 6.0の上、EP	2500	<u> </u>	0	0	
	-												
	不燃	仕上げコンクリートt250の上、											
泥落し室		C 水系硬質ウレタン塗床(防滑仕上げ)		ケイカル板 床材塗上げ	300 LGS	PBt12.5の上、ケイカル板t6.0 EP-G	LGS	ケイカル板 t 6.0の上、EP	2500		0	0	
	告 (4)												
	_	仕上げコンクリートt250の上、											
食品庫		C 特殊防滑塩ビシート		ケイカル板 床材巻上げ	300 LGS	PBt12.5の上、ケイカル板t6.0 EP-G	LGS	ケイカル板 t 6.0の上、EP	2500		0	0	
	-												
		仕上げコンクリートt250の上、											
冷蔵庫	H-	C 水系硬質ウレタン塗床(防滑仕上げ)		プレハブ冷蔵庫(厨房設備工事)		プレハブ冷蔵庫(厨房設備工事)		プレハブ冷蔵庫(厨房設備工事)		T			
	-									T			
	_	仕上げコンクリートt250の上、											
冷凍庫		C 水系硬質ウレタン塗床(防滑仕上げ)		プレハブ冷凍庫(厨房設備工事)		プレハブ冷凍庫(厨房設備工事)		プレハブ冷凍庫(厨房設備工事)		1			
												1	
	_	仕上げコンクリートt250の上、											
冷蔵庫 (果物以外)		C 水系硬質ウレタン塗床 (防滑仕上げ)		プレハブ冷蔵庫(厨房設備工事)						+		<del>   </del>	
- 12 MATE (* 122 MATE)				22						+		<del>   </del>	
		仕上げコンクリートt250の上、											
冷凍庫 (果物以外)		C 水系硬質ウレタン塗床 (防滑仕上げ)		プレハブ冷凍庫(厨房設備工事)		プレハブ冷凍庫(厨房設備工事)		プレハブ冷凍庫(厨房設備工事)		+		<del> </del>	
- INAT (A 13/6/17)	-			2011年(周历政院工事)						<del>  </del>		<del>   </del>	
	##.##	仕上げコンクリートt250の上、									+ + -		
) 洗浄室	難燃	(C) 水系硬質ウレタン塗床 (防滑仕上げ)	<del> </del>	ケイカル板 床材塗上げ	300 169	PBt12.5の上、ケイカル板t6.0 EP-G (カート洗浄部のみ) 腰壁: SUS HL t 0.6	1.65	ケイカル板 t 6.0の上、EP	2500	+	0		
ルけ土	自然	- パ水灰貝 ノレノン至外(胸月1111)		/ 1/4/1/		PBL12.300上、ゲイガル板は0.0 EF-6 (カート洗津部のみ) 展至: 305 n. t 0.0     防火区画壁: PBt12.5+PBt12.5の上、ケイカル坂t6.0 EP-G		: ウィ ガル板 t 0.000工、こ CH6800の部分のみ仕上:ライトシリング断熱化粧ボードt20	6800	+		<del>                                     </del>	
		# b # a > . a     _ b + 250 a b			Lus	例入色画室 - FDC12, 3*FDC12, 307工、クイガル級10, 0 EP—G	Luo	GIUOUUUの可力のかはエ:フィトンリング断熱化粧ホートt20	0000	+ +	+ +		
杜则进济中	不燃	仕上げコンクリートt250の上、		1./1.11 c++% L (d)	200 1.00	DDI 10 Feb. 1 / A thurst Co FD o / A shipting a series of the	1.00	F / + 11 + E + C O O F E P	2500	+	+	++-+	
特別洗浄室	告 (4)	C 水系硬質ウレタン塗床(防滑仕上げ)		ケイカル板 床材塗上げ	300 LGS	PBt12.5の上、ケイカル板t6.0 EP-G (カート洗浄部のみ) 腰壁: SUS HL t 0.6	Lus	ケイカル板 t 6.0の上、EP	2500		0	0	
					LGS	防火区画壁: PBt12.5+PBt12.5の上、ケイカル板t6.0 EP—G							
	不燃	仕上げコンクリートt250の上、		1				ļ		ļļ		<b></b>	
残菜庫	告 (4)	水系硬質ウレタン塗床(防滑仕上げ)		ケイカル板 床材塗上げ	300 LGS	PBt12.5の上、ケイカル板t6.0 EP-G (カート洗浄部のみ) 腰壁: SUS HL t 0.6	LGS	ケイカル板 t 6.0の上、EP	2500	. <b>.</b>	0	0	
	- (4) I	1	1	1	LGS	<b>!</b>	1	1		1 1	1 1	1 1 1	

=	## 46 TO AN NOT 27 MB ## J.	MIREH 0 1 0 9 0 1 REVISION : 2014.08.20 : 2014.09.26	APPD.	CHKD.	DWN.	DATE 2014. 09. 30	JOB. NAME	(仮称) 石巻東学校給食センター建設工事	DWG. NO.
■ 株式会社 日立建設設計	宗 後 与 無 断 転 戦 崇 止	改訂8090110 : 2014.09.01 設計銀網	- m	·		2014. 09. 30 SCALE	TITLE		⊢ D - 20
□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	Copyright (c) 2014 HAE All rights reserved	<b>献</b> 前100301	千田	渡 辺	四浦	_		仕上表(1)	D 20

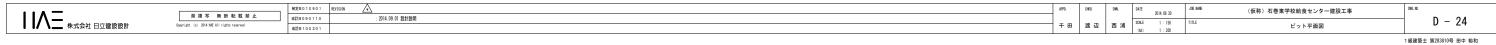
内	部 仕 上 表	(2)										
階	<b>₹ 4</b> ⊢	内装制限 排煙設備 下地	床 仕上材料	Ē	市木 下地 仕上材料	高下地	璧 3 仕上材料 下地	天井 仕上材料	ブライン 天井高	ブラインド 塩ビ ボックス 廻り糸	カーテ	カーデン ボックス 全名札 備 考
1. 污	T.	不燃	仕上げコンクリートt250の上、	净	11.11.79.44						V-//	
1 階・ ・ 給業	洗剤庫	告 (4) RC	水系硬質ウレタン塗床(防滑仕上げ)		ケイル板   床材塗上げ	300 LGS	PBt12.5の上、ケイカル板t6.0 EP-G       LGS	ケイカル板 t 6.0の上、EP	2500		0	0
食区工域												
ア												
1	風除室1 -	不燃 RC	仕上げコンクリートt250の上、 水系硬質ウレタン塗床(防滑仕上げ)		ケイが板 床材塗上げ	300 LGS	PBt12.5の上、ケイカル板t6.0 EP-G LGS	ケイカル板 t 6.0の上、EP	2500	ļ	0	0
階・		告 (4)										
食工	焼物・揚物・蒸物室		<ul><li>仕上げコンクリートt250の上、</li><li>特殊防滑塩ビシート</li></ul>	2. 0	ケイルル板 床材巻上げ	300 LGS	PBt12.5の上、ケイカル板t6.0 EP—G (カート洗浄部のみ) 腰壁: SUS HL t 0.6 LGS	ケイカル板 t 6.0の上、EP	2800		0	0
"		自然	仕上げコンクリートt250の上、									
非污	上処理・調理室	難燃 RC 自然	特殊防滑塩ビシート	2. 0	ケイカル板 床材巻上げ	300 LGS		ケイカル板 t 6.0の上、EP	2800		0	0
作 業		難燃	仕上げコンクリートt250の上、			LGS	防火区画壁:PBt12.5+PBt12.5の上、ケイカル板t6.0 EP—G LGS	CH6800の部分のみ仕上: ライトシリング断熱化粧ポードt20	6800			
区域	和え物室	自然 RC	特殊防滑塩ビシート	2. 0	ケイカル板 床材巻上げ		PBt12.5の上、ケイカル板t6.0 EP—G     LGS       防火区画壁: PBt12.5+PBt12.5の上、ケイカル板t6.0 EP—G	ケイカル板 t 6.0の上、EP	3150		0	0
		不燃	仕上げコンクリートt250の上、									
	アレルギー食調理室	告 (4) RC	特殊防滑塩ビシート	2.0	ケイカル板   床材巻上げ		PBt12.5の上、ケイカル板t6.0 EP—G       LGS         防火区画壁:PBt12.5+PBt12.5の上、ケイカル板t6.0 EP—G	ケイカル板 t 6.0の上、EP	2500		0	0
	アレルギー食上処理室	不燃	仕上げコンクリートt250の上、 特殊防滑塩ビシート	2.0	ケイカル板 床材巻上げ			ケイカル板 t 6.0の上、EP	2500	ļ	0	0
		告 (4)	行外側用塩レンード	2.0	71000以 体符号上门		FBL12.30/エ、ケイカル板t8.0 EF—4   Ed3	7 1 7770mx t 0.000 ± . Er	2300			
	器具洗浄室2	不燃 RC	仕上げコンクリートt250の上、 水系硬質ウレタン塗床(防滑仕上げ)	ļ	ケイかル板 床材塗り上げ	300 LGS	PBt12.5の上、ケイカル板t6.0 EP-G (カート洗浄部のみ) 腰壁: SUS HL t 0.6 LGS	ケイカル板 t 6.0の上、EP	2800	<del>  </del>	0	0
		告 (4)					防火区画壁: PBt12. 5+PBt12. 5の上、ケイカル板t6. 0 EP—G					
	風除室2	不燃 RC	仕上げコンクリートt250の上、 特殊防滑塩ビシート	2. 0	ケイルル板 床材巻上げ	300 LGS		ケイカル板 t 6.0の上、EP	2500		0	0
		告 (4)				LGS	防火区画壁: PBt12. 5+PBt12. 5の上、ケイカル板t6. 0 EP—G					
	コンテナー室兼発送室	難燃 自然	水系硬質ウレタン塗床(防滑仕上げ)	ļ	ケイカル板 床材塗り上げ			ケイカル板 t 6.0の上、EP	3200	ļ	0	0
		不燃				LGS	防火区画壁:PBt12.5+PBt12.5の上、ケイカル板t6.0 EP—G					靴箱 (既製品)
1階	準備室1		長尺塩ビシート(抗菌)	2. 0 2. 0	ケイカル板 床材巻上げ	300 LGS	PBt12.5の上、ケイカル板t6.0 EP-G     LGS       防火区画壁: PBt12.5+PBt12.5-D上、ケイカル板t6.0 EP-G	ケイカル板 t 6.0の上、EP	2500		0	〇 洗濯機防水パン
給食		_	一部床立上 (H=230) の上、長尺塩ビシート	2.0								
エリア	調理員トイレ1~3	— モルタ	レ 長尺塩ビシート(抗菌)	2.0	ケイルル板   床材巻上げ		耐水PBt12.5の上、化粧ケイカル板t6.0 LGS 防火区画壁:PBt12.5+PBt12.5の上、化粧ケイカル板t6.0	化粧PB t 9.5	2500	0	-	O 化粧鏡、ライニング、メラミンポストフォーム t 3 0 トイレブース H2000
<u>-</u>	<b>進供売</b> 0	不燃	仕上げコンクリートt250の上、	2.0	<i>b/</i> 411€			E / E I C OO L ED	2500		0	教箱 (既製品)
股区域	準備室2	告 (4)	長尺塩ビシート (抗菌)	2.0	ケイカル板   床材巻上げ		PBL12. 5+PBL12. 500上、EP-G   Lu3	ケイカル板 t 6.0の上、EP	2300			
	前室1 <u>-</u>	RC	仕上げコンクリートt250の上、 水系硬質ウレタン塗床(防滑仕上げ)		ケイカル板 床材塗上げ	300 LGS	PBt9.5+耐水PBt12.5の上、EP LGS	化粧PB t 9.5	2500	0		0
		_										
	前室2	— RC	仕上げコンクリートt250の上、 水系硬質ウレタン塗床 (防滑仕上げ)		ケイクル板 床材塗上げ	300 LGS	PBt9.5+耐水PBt12.5の上、EP LGS	化粧PB t 9.5	2500	0		0
-			仕上げコンクリートt250の上、									
	手洗い室1		長尺塩ビシート(抗菌)	2. 0	ケイカル板300床材巻よむず	1.00		ケイカル板 t 6.0の上、EP	2500	ļ	0	〇 ステンレス流し台、爪ブラシ置場、化粧鏡、鏡見
		不燃	仕上げコンクリートt250の上、			Lus	防火区画壁: PBt12. 5+PBt12. 5の上、ケイカル坂t6.0 EP—G					
	手洗い室2		長尺塩ビシート(抗菌)	2. 0	ケイカル板300床材巻上げ	.}	PBt12.5 <b>のLG</b> & ケイカル板t6.0 EP-G 防火区画壁:PBt12.5+PBt12.5の上、ケイカル坂t6.0 EP-G	ケ25900ル板 t 6.0の上、EP			0	O ステンレス流し台、爪ブラシ置場、化粧鏡、鏡見
$\Box$	T.W., -20	不燃	仕上げコンクリートt250の上、	0.0	L/Lut= +11W 1 . P			( ( )	2500			
	手洗い室3	告 (4) RC	長尺塩ビシート(抗菌)	2.0	ケイカル板   床材巻上げ		PBt12.5の上、ケイカル板t6.0 EP-G       LGS         防火区画壁: PBt12.5+PBt12.5の上、ケイカル板t6.0 EP-G	ケイカル板 t 6.0の上、EP	2500		0	○ ステンレス流し台、爪ブラシ置場、化粧鏡、鏡見
	手洗い室4	不燃RC	仕上げコンクリートt250の上、 長尺塩ビシート(抗菌)	2. 0	ケイル板 床材巻上げ	300 LGS	PBt12.5の上、ケイカル板t6.0 EP-G	ケイカル板 t 6.0の上、EP	2500		0	〇 ステンレス流し台、爪ブラシ雷場、化射鏡、鏡見
		告 (4)					防火区画壁: PBt12. 5+PBt12. 5の上、ケイカル坂t6.0 EP—G					
1 1	事務室	不燃 RC	OAフロアH50の上、タイルカーペット	6. 0	PB ビニル巾木	60 LGS	PBt12.5+PBt12.5の上、無機質壁紙貼 LGS	PB t 12.5の上、岩綿吸音板 t 9.0	2500 🔘	0 0		○ 掲示板:L1200
事		告 (4)				LGS	防火区画壁: PBt12.5+PBt12.5の上、無機質壁紙貼	天井裏グラスウール敷込み t 5 0				流し台:L1200
務工	事務員トイレ1・2	モルタ	レ 長尺塩ビシート (抗菌)	2. 0	耐水PB 床材巻上げ	100 LGS	耐水PBt12.5の上、化粧ケイカル板t6.0 LGS	化粧PB t 9.5	2500	0		〇 化粧鏡、ライニング:メラミンポストフォーム t 3 0
7		_										トイレブース H2000
般反	ロッカー	モルタ —	長尺塩ビシート(抗菌)	2. 0	PB ビニル巾木		PBt9. 5+PBt12. 5の上、ビニルクロス(準不燃)     LGS       防火区画壁: PBt12. 5+PBt12. 5の上、ビニルクロス(準不燃)	化粧PB t 9.5	2500	0		0
域		準不燃							055			
従業員	職員用玄関(階段1含む)-	<u>ー</u> モルタ	レ 長尺塩ビシート (抗菌)	2.0	PB ビニル巾木		PBt9. 5+PBt12. 5の上、EP     LGS       防火区画壁: PBt12. 5+PBt12. 5の上、EP	化粧PB t 9.5	2500	0	-	靴箱(造作品)
^	風除室3		レ 長尺塩ビシート (抗菌)	2.0	PB ビニル巾木			化粧PB t 9.5	2500	0		
	△原王リ		ア、以八畑 ニン一 「「饥困」	Z. U		Lus	LUS	ILANTO FA. A	2000			
	消火栓ポンプ室	RC	防塵塗装	2. 0	RC RC	LGS	PBt12.5の上、 LGS	PB t 9.5の上、グラスウール額縁貼 t 50		-		マンホールφ600(防臭タイプ)、タラップ Ο 設備基礎
		_					グラスウール額縁貼 t 50					消火柱ビット (有効5.2㎡)
	廊下(階段2含む)	準不燃 モルタ	レ 長尺塩ビシート (抗菌)	2. 0	ビニル巾木			化粧PB t 9.5	2500	0		
Ш		_				LGS	防火区画壁: PB t 12.5+PB t 12.5の上、EP					

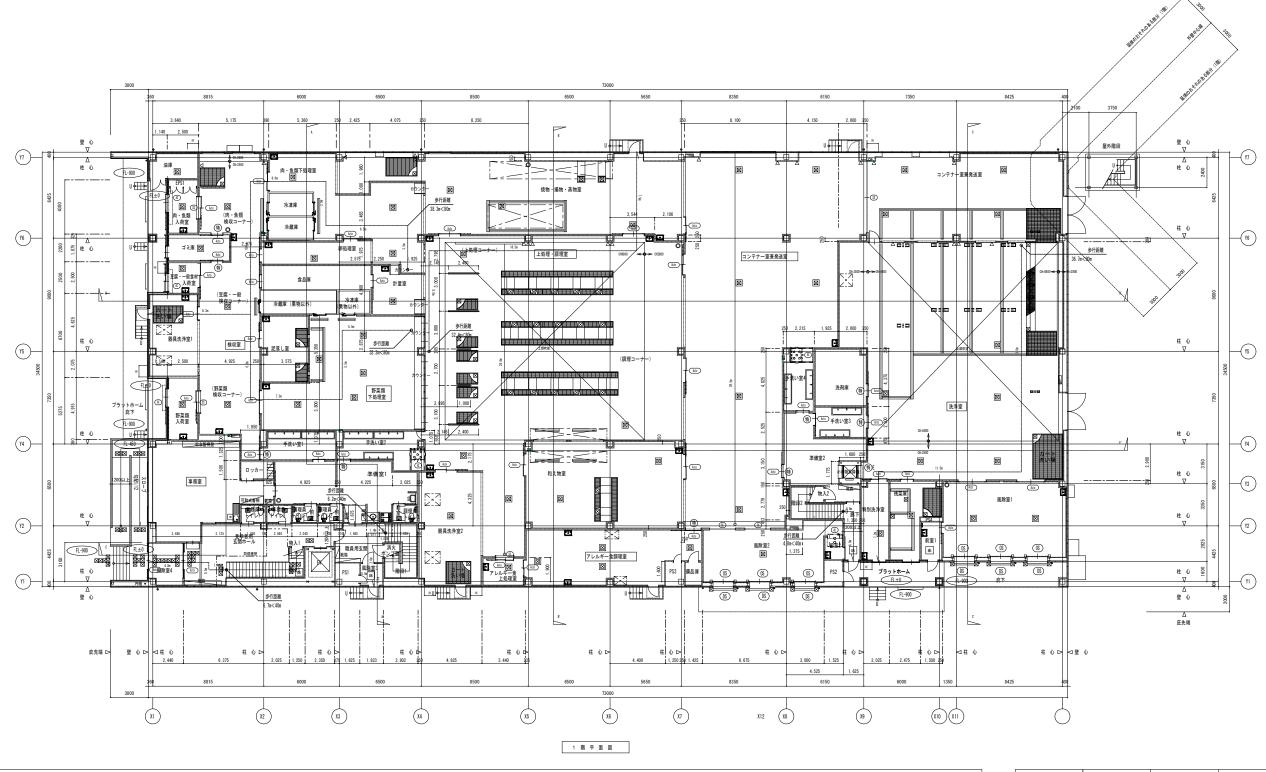
内	内 部 仕 上 表 (3)													
階	室名	内装制限	床				巾木	壁	天井	ブライン	ブラインド 塩	レビ リ縁 シーリング + レー	テン カーテン 宰名材	備考
1 -	<u> </u>	排煙設備	下地 仕上材料	厚	下地		<u></u>	下地 仕上材料	下地 仕上材料 天井	井高 / / /	ホックス 知り	) #88	ルーボックス	
階 般	物入1		モルタル 長尺塩ビシート (抗菌)	2.0	t	ビニル巾木	60	LGS PBt9.5+PBt12.5の上、EP	LGS 化粧PB t 9.5 2500	0	(	<b>D</b>		
事務工従		l _	仕上げコンクリートt250の上、											
リ業ア員	物入2	_	RC 長尺塩ビシート(抗菌)	2.0	ŀ	ビニル巾木	60	LGS PBt9.5+PBt12.5の上、EP	LGS 化粧PB t 9.5 2500	0	(	)		
1 一階般	見学者用玄関ホール	準不燃												揭示板:L1200
· 区	(階段3含む)		モルタル 長尺塩ビシート (抗菌) モルタル 磁器質100角タイル	2.0	·····	ビニル巾木 SUS巾木	60 100	LGS PBt9.5+PBt12.5の上、無機質壁紙貼	LGS     PB t 9.5の上、岩綿吸音板 t 9.0     2500	0		D		受付カウンター:メラミンポストフォーム t 3 0 靴箱 (既製品)
事域		準不燃												TOTAL COMMENT
リ来ア	風除室4	_	モルタル 磁器質100角タイル			SUS巾木	100	LGS PBt9.5+PBt12.5の上、無機質壁紙貼	LGS PB t 9.5の上、岩綿吸音板 t 9.0 2500	0		)		
	防災備蓄倉庫	不燃	RC 多機能ビニル床タイル	3. 0		ビニル巾木	60	LGS PBt9.5+PBt12.5の上、無機質壁紙貼	LGS 不燃化粧PB t 9.5 2500	0		<b>D</b>	0	
階	(災害時調理室)	告 (4)	10 多1放配に一ル床ダイル	3.0		ヒールリネ	00	LGS     防火区画壁: PB t 12.5+PB t 12.5の上、無機質壁紙	LU3   17 KATL MEFOT 9-3   2000					
事務	防災備蓄倉庫2	_	RC 多機能ビニル床タイル	3.0		 ビニル巾木	60	LGS PBt9.5+PBt12.5の上、EP	LGS 化粧PB t 9.5 2500	0		D	0	
リリア	例入隔日石产	-	7 posts = -72 pr 2 1 72											
	男子休憩室	不燃	RC セルフレベリング下地スタイロ畳敷	55		 畳寄せ		LGS PBt12.5+PBt12.5の上、無機質壁紙貼	LGS PB t 12.5の上、無機質壁紙 2500	0 0	0 0	<u> </u>		靴箱 (既製品)
般区域		告 (4)	RC 長尺塩ビシート(抗菌)	2.0	· <del>!</del>	ビニル巾木	60		2400					
従	女子休憩室	難燃	RC セルフレベリング下地スタイロ畳敷	55	i	畳寄せ		LGS PBt9.5+PBt12.5の上、無機質壁紙貼	LGS     PB t 12.5の上、無機質壁紙     2500	0 0	0 0	D		<b> </b>
業員		自然	RC 長尺塩ビシート(抗菌)	2.0	t	ビニル巾木	60		2400	0				
	脱衣室1・2	_	RC 長尺塩ビシート(抗菌)	2.0	t	ビニル巾木	60	LGS PBt9.5+PBt12.5の上、無機質壁紙貼	LGS 化粧PB t 9.5 2500	0			0	ユニットシャワー
		-												
	男子更衣室	F-	RC 長尺塩ビシート(抗菌)	2.0	ı	ビニル巾木	60	LGS PBt9.5+PBt12.5の上、ビニルクロス貼(準不燃)	LGS 化粧PB t 9.5 2500	0		D	0	化粧鏡、洗面カウンター: メラミンポストフォーム t 30
		<u> </u>												
	女子更衣室	_	RC 長尺塩ビシート(抗菌)	2.0	t	ビニル巾木	60	LGS PBt9.5+PBt12.5の上、ビニルクロス貼(準不燃)	LGS 化粧PB t 9.5 2500	0	(	)	0	化粧鏡、洗面カウンター: メラミンポストフォーム t 30
		_												
	乾燥室	-	RC 長尺塩ビシート(抗菌)	2.0	lt	ビニル巾木	60	LGS PBt9.5+PBt12.5の上、EP	LGS 化粧PB t 9.5 2500	0	(	)	0	
		T _												
	洗濯室	-	RC 長尺塩ビシート(抗菌)	2.0	t	ビニル巾木	60	LGS PBt9.5+PBt12.5の上、EP	LGS 化粧PB t 9.5 2500	0		2	0	洗濯機防水パン
		-	00				00	100	100					
	倉庫1	-	RC 長尺塩ビシート(抗菌)	2.0	t	ビニル巾木	50	LGS PBt9.5+PBt12.5の上、EP	LGS 化粧PB t 9.5 2500			)     	0	
	倉庫2	_	RC 長尺塩ビシート(抗菌)	2.0		 ビニル巾木	60	LGS PBt9.5+PBt12.5の上、EP	LGS 化粧PB t 9.5 2500	0		<b>D</b>	0	
	启庠2	-	10 技八温にシート(抗困)	2.0		ヒールリネ	00	Luo FDL9, 3*FDL12, 300 ± , EF	LUG 11.MIFD 19.5 2000					
	職員通路(階段2含む)	準不燃	RC 長尺塩ビシート(抗菌)	2.0		ビニル巾木	60	LGS PBt9.5+PBt12.5の上、EP	LGS 化粧PB t 9.5 2500	0		D	0	
	TOTAL CONTROL OF	-	)					防火区画壁: PB t 12.5+PB t 12.5の上、EP	Torque G. C.					
	空調機械室	_	RC 防塵塗装	2. 0	-		-	LGS 防火区画壁: PB t 12.5+PB t 12.5の上、グラスウール額縁貼 t 50	S デッキプレート顕し 直刃	天		<b>D</b>	0	設備基礎(図示)
		-						グラスウール額縁貼 t 50						
	機械室	_	RC 防塵塗装	2. 0	-		-	LGS 防火区画壁: PB t 12.5+PB t 12.5の上、グラスウール額縁貼 t 50	S デッキプレート類し 直3	天		D	0	設備基礎(図示)
		- -						グラスウール額縁貼 t 50						
	ボイラー室	不燃	RC 防塵塗装	2.0	-		-	LGS 防火区画壁: PB t 12.5+PB t 12.5の上、グラスウール額繰貼 t 50	S デッキブレート類し 直3	天		)	0	階段部:スチール手摺(H900)、設備基礎(図示)
-		$+\overline{-}$						グラスウール額縁貼 t 50			++	+		煙突   ライニング
	男子職員トイレ		RC 長尺塩ビシート(抗菌)	2.0	t	ビニル巾木	100	LGS 耐水PBt12.5の上、化粧ケイカル板t6.0 LGS 防火区画壁:PBt12.5+PBt12.5化粧ケイカル坂t6.0	LGS 化粧PB t 9.5 2500	0	(	)	0	化粧鏡、洗面カウンター:メラミンポストフォーム t 30
		<b> </b> _												トイレブースH2000 ライニング
	女子職員トイレ	_	RC 長尺塩ビシート(抗菌)	2.0	t	ビニル巾木	100	LGS 耐水PBt12.5の上、ケイカル板t6.0 EP	LGS 化粧PB t 9.5 2500	0		) 	0	化粧鏡、洗面カウンター: メラミンポストフォーム t 30
		-	DO					100	100					
	パントリー	_	RC 長尺塩ビシート(抗菌)	2.0	t	ビニル巾木	100	LGS PBt12.5の上化粧ケイカル板 t 6.0	LGS 化粧PB t 9.5 2500	<u> </u>		)	0	
	DS	L-	<b>盆畳 ファインフロフ /叶温和</b> \	2. 0				LGS PBt9. 5+PBt12. 5		_	<b>  -</b>			与校用干棚,7 <del>工</del> _ II 劍
	υ <b>ο</b>	_	鉄骨 ファインフロア (防滑型)	Z. U				LGS	S デッキプレート類し 直列	大			O	点検用手摺:スチール製
											-			

内部仕上表(4)           階名         内装制限												
	内装制限 排煙設備 下地	床 仕上材料	厚	巾木 下地	高 下地	壁 仕上材料 下地	天井 仕上材料	ブライン 天井高	ドプラインド 塩ビ ボックス 廻り糸	カーテング ナ レール	カーテン ポックス 望名札 備 考	
	準不燃											
食育資料展示ホールー	RC	長尺塩ビシート(抗菌)	2. 0	ビニル巾木	60 LGS	PBt9. 5+PBt12. 5の上、無機質壁紙貼     LGS	PB t 9.5の上、岩綿吸音板 t 9.0	2500 🔘	0 0		掲示板 : L1200	
見学通路 -	準不燃 RC	長尺塩ビシート(抗菌)	2. 0	ビニル巾木	60 LGS LGS	PBt9.5+PBt12.5の上、無機質壁紙貼 LGS 防火区画壁:PBt12.5+PBt12.5の上、無機質壁紙貼	PB t 9.5の上、岩綿吸音板 t 9.0	2500	0		掲示板: L1200 ピクチャーレール	
食育調理実習室 -	難燃 RC 自然	多機能ビニル床タイル450角	3. 0	ビニル巾木	60 LGS	PBt9. 5+PBt12. 5の上、無機質壁紙貼 LGS	PB t 9.5の上、岩綿吸音板 t 9.0	2500 O	0 0		O 流し台: L1200	
見学者用会議室 兼多目的室	難燃 RC	長尺塩ビシート(抗菌)	2.0	ビニル巾木	60 LGS LGS	PBt9.5+PBt12.5の上、無機質壁紙貼 LGS 防火区画壁:PBt12.5+PBt12.5の上、無機質壁紙貼	化粧PB t 9.5	2500 O	0 0		○ ピクチャーレール	
見学者用多目的トイレー	RC	長尺塩ビシート(抗菌)	2. 0	ビニル中木	60 LGS	耐水PBt12.5の上、化粧ケイカル板 t 6 LGS	化粧PB t 9.5	2500	0		ライニング       O       化粧鏡、洗面カウンター:メラミンポストフォーム t 30         トイレブースH2000       トイレブースH2000	
見学者用男子トイレー	RC	長尺塩ビシート(抗菌)	2.0	ビニル巾木	60 LGS	耐水PBt12.5の上、化粧ケイカル板 t 6 LGS	化粧PB t 9.5	2500	0		ライニング       O       化粧鏡、洗面カウンター:メラミンポストフォーム t 30         トイレブースH2000、汚垂石:花こう岩本磨き t 20	
見学者用女子トイレー	— RC	長尺塩ビシート(抗菌)	2. 0	ビニル市木	60 LGS	耐水PBt12.5の上、化粧ケイカル板 t 6 LGS	化粧PB t 9.5	2500	0		ライニング、 ○ 化粧鏡、洗面カウンター: メラミンポストフォーム t 30 トイレブースH2000	
_												
-												
-												
-												
-												
-												
-												
-												
_												







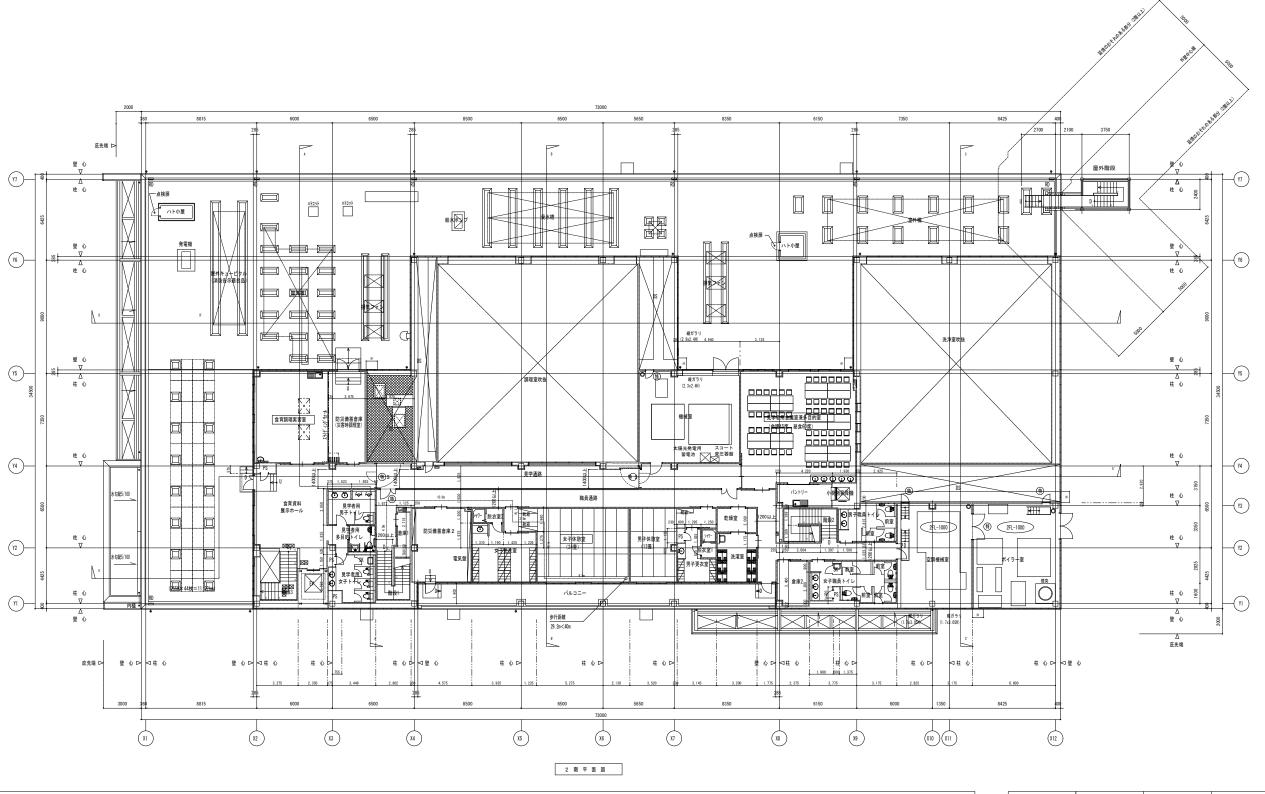


凡例											
	LGS 間仕切壁	(AS)	エアーシャワー	(#)	特定防火設備(常閉、14項1号戸)(告1369号及び告2563に基づく構造方法による)	*	防火区画のスパンドレル部分 (L=900以上)	床	床下点検口 600角 (ステンレス仕上充填、防臭タイプ)		消火器ボックス(埋込型) 消火器ボックス
	面積区画間仕切	(20)	ドック・シェルター	(#)s	特定防火設備(常開、熱・煙感連動、14項1号戸)(告1309号及び告2563に基づく構造方法による)		が大陸間のスパントレル部方(L-900以上)	$\nabla$	排煙オペレーターの位置	0	消火器ポックス(床置型) (壁掛型)
KXXXXX	LGS 間仕切壁 (グラスウール32kg/m3充填)	(AC)	エアー・カーテン	(15)	防火設備(常閉、常時閉鎖、14項1号戸)(告1360号及び告2563に基づく構造方法による)		断熱サンドイッチパネル (ロックウール吹付t30) (耐火60分 FP060NE-9305)	室名	科学物質濃度測定室		屋内消火栓ボックス
Φ	竪橋	(\$)	スチールシャッター	®s	防火設備(常開、熱・煙感達動、14項1号戸)(告1360号及び告2563に基づく構造方法による)		ALC版(t=75mm以上)(耐火60分告示第1399号第1·六)		居室の各部分からの歩行距離	FL±0	床レベル
	樹脂製手摺 (4 0 ¥U+0306)	(20)	オーバースライドドア		特定防火設備・シャッター(熱・煙感達動、14項1号戸)(挟まれ防止機能付)		延焼のおそれのある部分(中心線)				注意喚起床材 (点状·棒状)
100	ルーフドレン	Auto	自動ドア	(3)	(告1360号及び告2563に基づく構造方法による)		延焼のおそれのある部分(3m以下)				排煙口位置及び排煙口までの距離をしめず (30m以内)
				(#)E	JEAS-207A (告1369号に基づく構造方法と同仕様とする)		延焼のおそれのある部分(5m以下)				

: 2014. 09. 26

階段 1		階段2		階段3		屋外階段					
有効幅	1200以上	有効幅	1200以上	有効幅	1200以上	有効幅	600以上				
聯	240以上	路面	240以上	踏面	240以上	踏 面	240以上				
翠干	200以下	跳 上	200以下	敞上	200以下	散上	200以下				
頭場幅	1200以上	箶場 幅	1200以上	題場幅	1200以上	踊 場 幅	600以上				
手摺高さ	900	手摺高さ	900	手摺高さ	900	手摺高さ	1100以上				
	有効幅路 面跳上 頭場幅	有効幅 1200以上 路 面 240以上 隊 上 200以下 簡場幅 1200以上	有效幅 1200以上 有效幅 踏 面 240以上 踏 面 蹴 上 200以下 蹴 上 箶 場 幅 1200以上 箶 場 幅	有効幅 1200以上 有効幅 1200以上 路 重 240以上 路 重 240以上 隊 上 200以下 隊 上 200以下 頭場幅 1200以上 頭場幅 1200以上	有効幅   1200以上   有効幅   1200以上   有効幅   路 面   240以上   路 面   240以上   路 面	有効幅 1200以上 有効幅 1200以上 有効幅 1200以上	有效幅 1200以上 有效幅 1200以上 有效幅 1200以上 有效幅 路 重 240以上 路 面 240以上 路 面 240以上 路 面 240以上 路 面 服 上 200以下 服 上 250以下 服 上 200以下 服 上 200以下 服 上 300以下 服 上 300以下 服 上 300以上 周 编 120以上 周 编 4 120以上 周 4 編				





凡例												
	LGS 間仕切壁	(AS)	エアーシャワー	(1)	特定防火設備(常閉、14項1号戸)(告1369号及び告2563に基づく構造方法による)	*	防火区圏のスパンドレル部分 (L=900以上)		ファインフロア範囲		消火器ボックス (埋込型)	 消火器ボックス
	面積区面間仕切	(8)	ドック・シェルター	∰s	特定防火設備(常開、熱・煙感運動、14項1号戸)(告1369号及び告2563に基づく構造方法による)		例大区間のスパントレル動力 (L-900以上)	室名	科学物質濃度測定室	0	消火器ボックス (床置型)	 (壁掛型)
	LGS 間仕切壁 (グラスウール24kg/m3充填)	(AC)	エアー・カーテン	(ħ)	防火設備(常閉、常時閉鎖、14項1号戸)(告1360号及び告2563に基づく構造方法による)		断熱サンドイッチパネル(ロックサール吹付t30)(耐火60分 FP060NE-9305)		居室の各部分からの歩行距離		屋内消火栓ボックス	
ф	竪橋	(\$)	スチールシャッター	∰s	防火設備(常開、熱・煙感連動、14項1号戸)(告1360号及び告2563に基づく構造方法による)		ALC版(t=75mm以上)(耐火60分告示第1399号第1·六)			FL±0	床レベル	
	樹脂製手摺 (4 0 ¥U+0306)	(8)	オーバースライドドア		特定防火設備・シャッター (熱・煙感連動、14項1号戸) (挟まれ防止機能付)		延焼のおそれのある部分(中心線)				注意喚起床材(点状・棒状)	
- N	ルーフドレン	Auto	自動ドア	(3)	(告1360号及び告2563に基づく構造方法による)		延焼のおそれのある部分 (3m以下)					
							延焼のおそれのある部分(5m以下)					

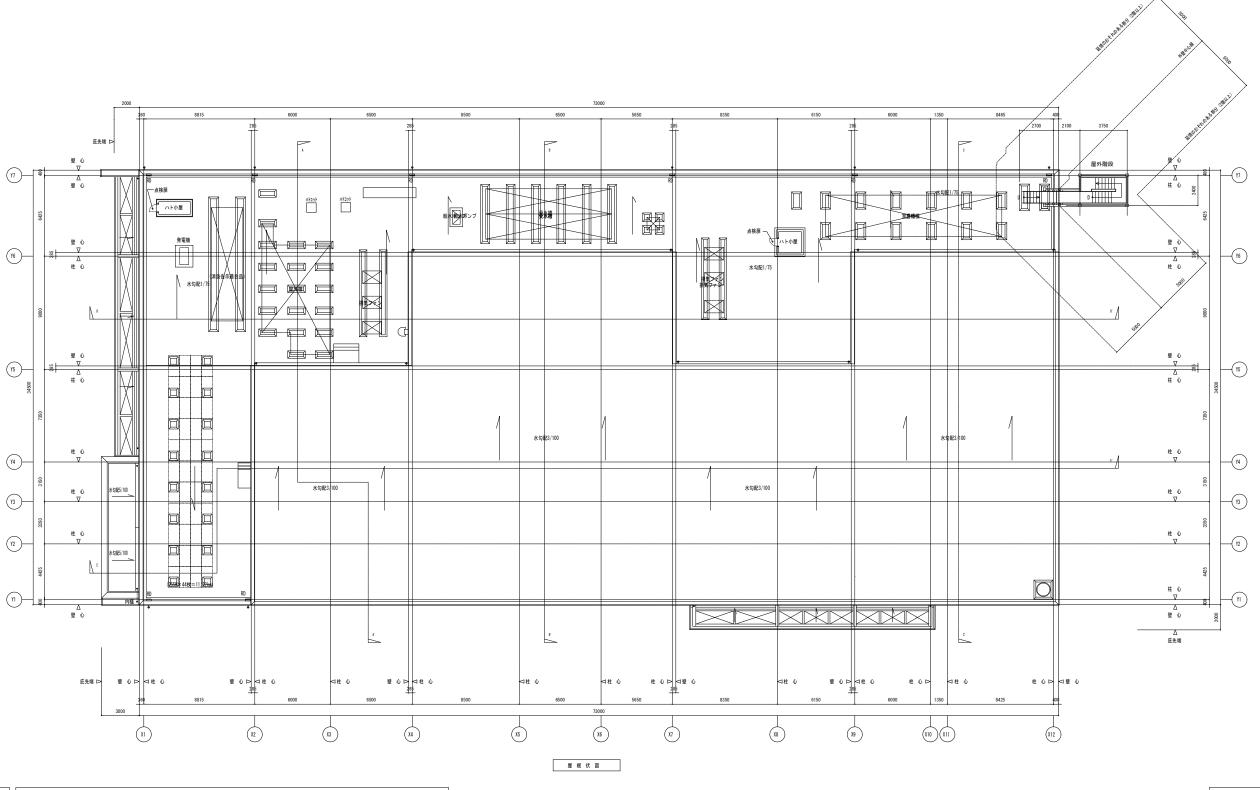
: 2014.09.19 (橙) (西浦)

: 2014. 09. 26

階段 1		階段2		階段3		屋外階段					
有効幅	1200以上	有効幅	1200以上	有効幅	1200以上	有効幅	600以上				
聯	240以上	路面	240以上	踏面	240以上	路 面	240以上				
翠干	200以下	蹴 上	200以下	敞上	200以下	散上	200以下				
頭場幅	1200以上	箶場 幅	1200以上	題場幅	1200以上	路場幅	600以上				
手摺高さ	900	手摺高さ	900	手摺高さ	900	手摺高さ	1100以上				
	有効幅路 面跳上 頭場幅	有効幅 1200以上 路 面 240以上 隊 上 200以下 簡場幅 1200以上	有效幅 1200以上 有效幅 踏 面 240以上 踏 面 蹴 上 200以下 蹴 上 箶 場 幅 1200以上 箶 場 幅	有効幅 1200以上 有効幅 1200以上 路 重 240以上 路 重 240以上 隊 上 200以下 隊 上 200以下 頭場幅 1200以上 頭場幅 1200以上	有効幅   1200以上   有効幅   1200以上   有効幅   路 面   240以上   路 面   240以上   路 面	有効幅 1200以上 有効幅 1200以上 有効幅 1200以上	有效報 1200以上 有效報 1200以上 有效報 1200以上 有效報 證 面 240以上 證 面 240以上 證 面 240以上 證 面 240以上 證 面 服 上 20以以下 服 上 250以下 額 上 250以下 額 上 頭集報 1200以上 圖導報 1200以上 顯準報 1200以上 顯準報				



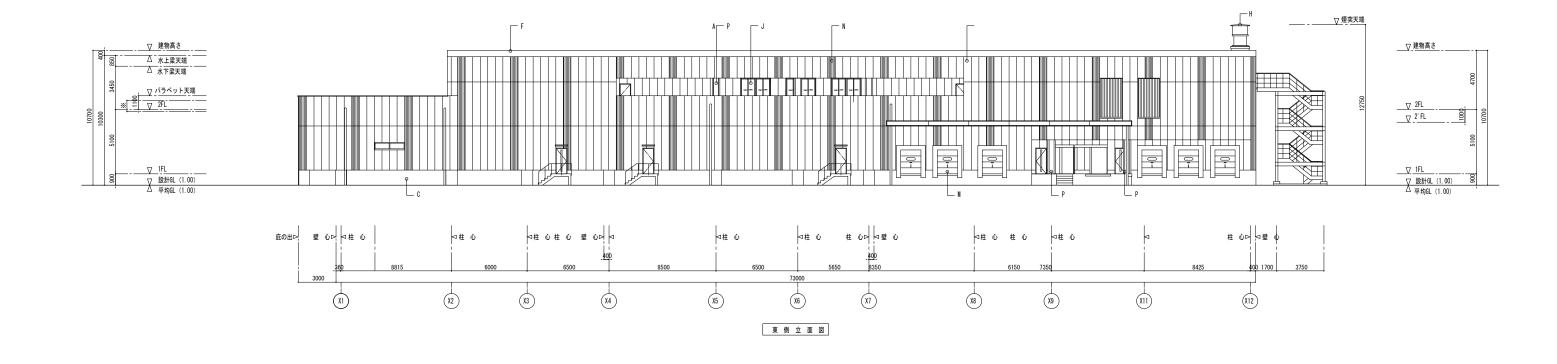
D -26

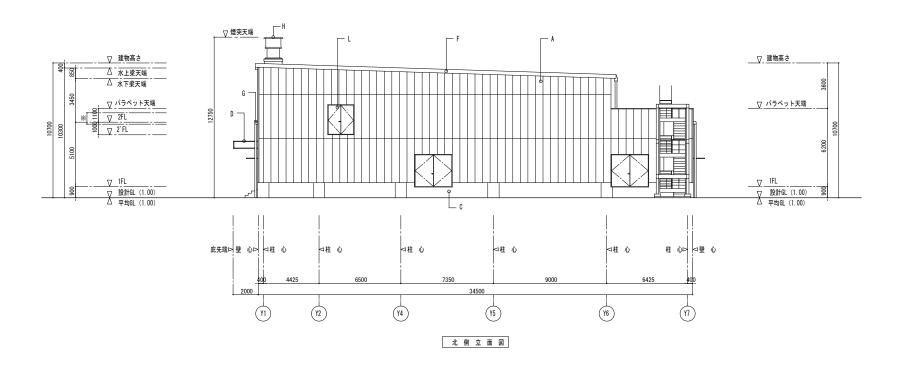


凡例		第115条 建築物に設ける煙突
ф	竪樋	・煙突の屋上突出部は、屋根面からの屋直距離をWom以上としている。
10	ルーフドレン	・煙突の高さは、その免場からの水平距離旧以内に建築物がある場合で、その建築物に軒がある場合においては、その建築物の軒からGVm以上高くしている。
	延焼のおそれのある部分(中心線)	・煙突の小屋裏、天井裏、床裏等にある部分は、煙突の上又は周囲にたまるほこりを煙突内の廃ガスその他の生成物の熱により感情させないものとして国土交通大臣が定めた構造方法を用いる。
	延焼のおそれのある部分 (3m以下)	・煙突は、建築物の部分である木材その他の可燃材料から15cm以上難して設けている。
	延焼のおそれのある部分 (5m以下)	・登付塚炉の煙突でない。
		・煙突の廃ガスその他の生成物により、腐食又は薬朽のおそれのある部分には、腐食若しくは薬朽しにくい材料を用いるが、又は有効なさび止め若しくは防腐のための指置を講ずる。
		・煙道接続口の中心から頂部までの高さがポイラーの燃料消費に応じて国土交通大臣が定める基準に適合し、かつ、防火上必要があるものとして国土交通大臣が定めた構造方法を用いる。

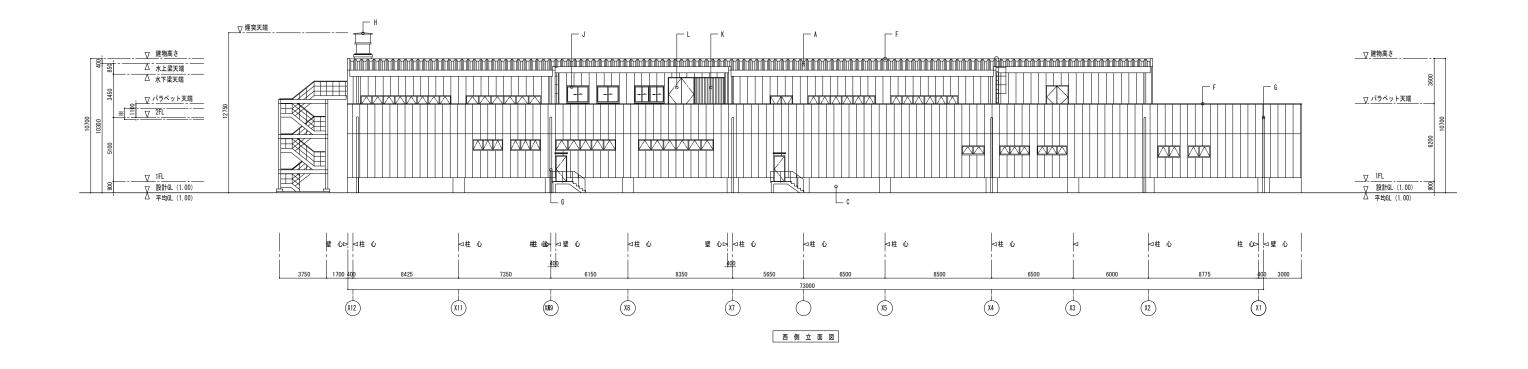


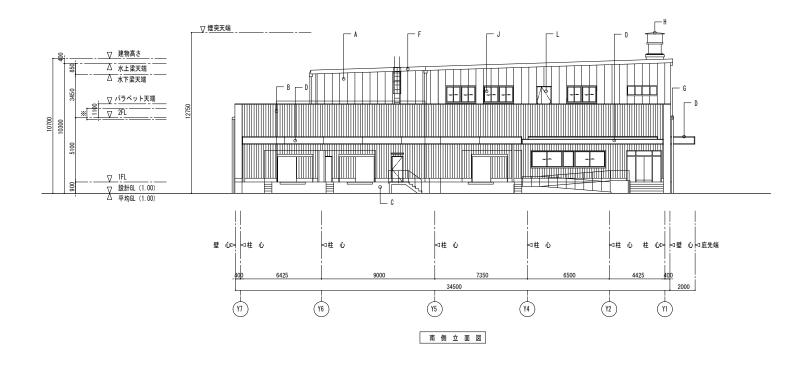
		RED 1 0 9 0 1 REVISION A: 2014.08.20	APPD. CH	KD. DNN.	DATE 2014 09 20	JCB. NAME	(仮称) 石巻東学校給食センター建設工事	DWG, NO.
		78日090110 : 2014,09.01 設計設明 : 2014,09.26			2014. UH. 30 SCALE 1:150	TITLE		── D -27
■ ■ 株式会社 日立建設設計	Copyright (c) 2014 HME All rights reserved	III-100301	千田 渡	[辺 西	浦 (A3) 1:300		屋根伏図	D 21



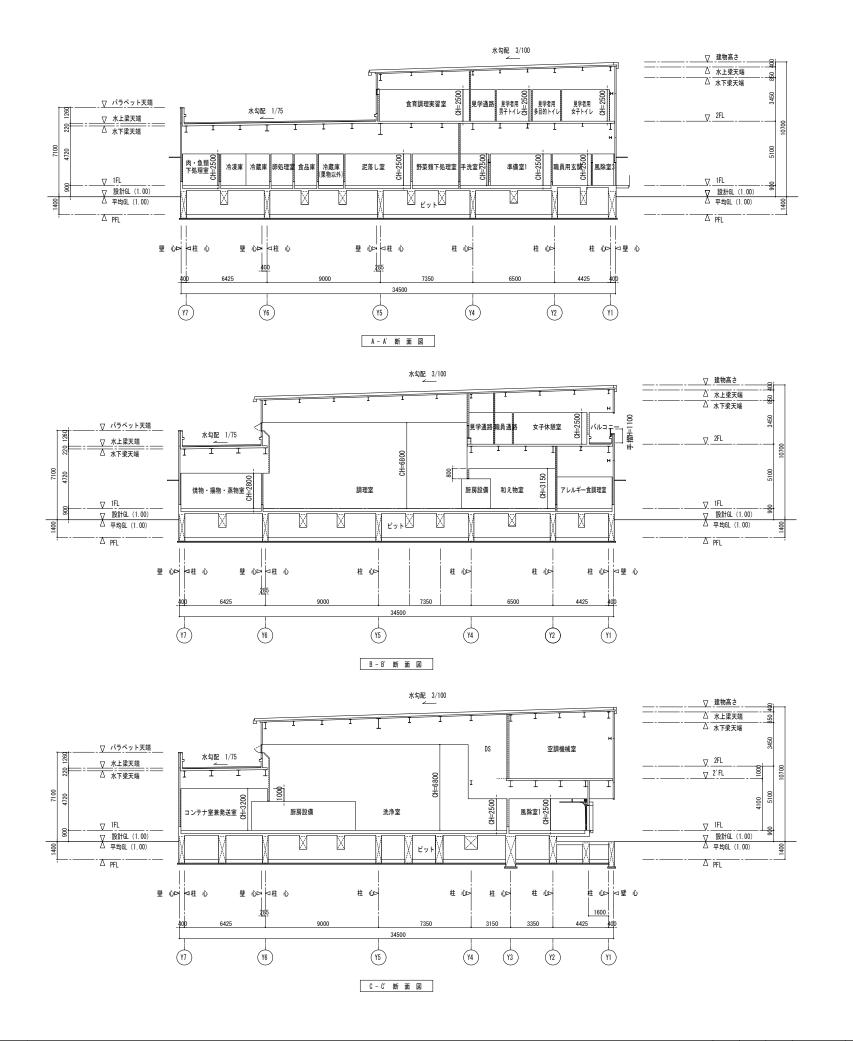


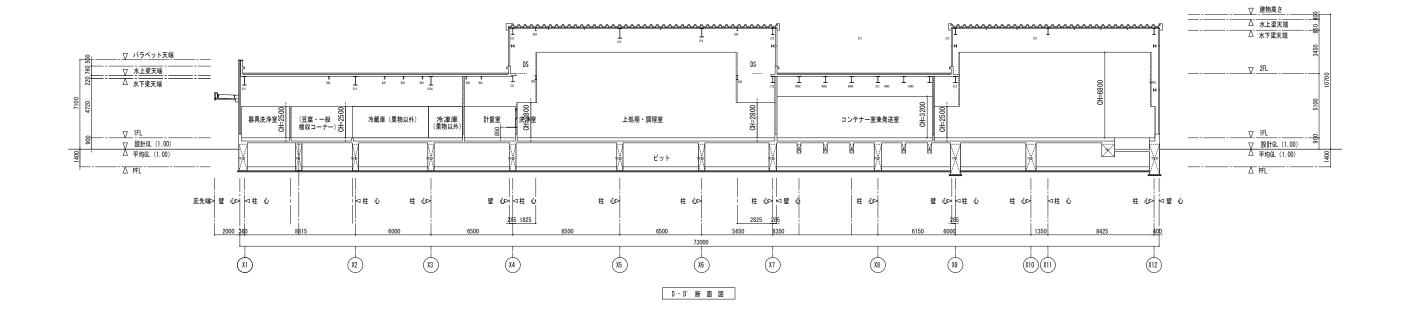
外部仕上	- <del>X</del>
A	外壁:ALC t 100縦張り
В	外壁:金属製断熱サンドイッチパネル
С	外巾木:コンクリート打放し補修の上、撥水材塗布
D	庇:カラーガルバリウム鋼板
Е	庇:アルミハニカム庇(既製品)
F	屋根:丸馳折板Ⅱ型二重葺
G	竪樋:硬質カラー塩ビ管
Н	陣笠 (煙突)
I	手摺: SUS HL
J	アルミサッシ
К	アルミガラリ
L	スチール製扉
М	オーバースライドドア
N	外壁: ALC t 125デザイン縦張り
0	玄関庇:アルミパネル貼(幕板)
Р	柱型:成型セメント板
*	防火区画スパンドレル部分:外壁準耐火45分以上

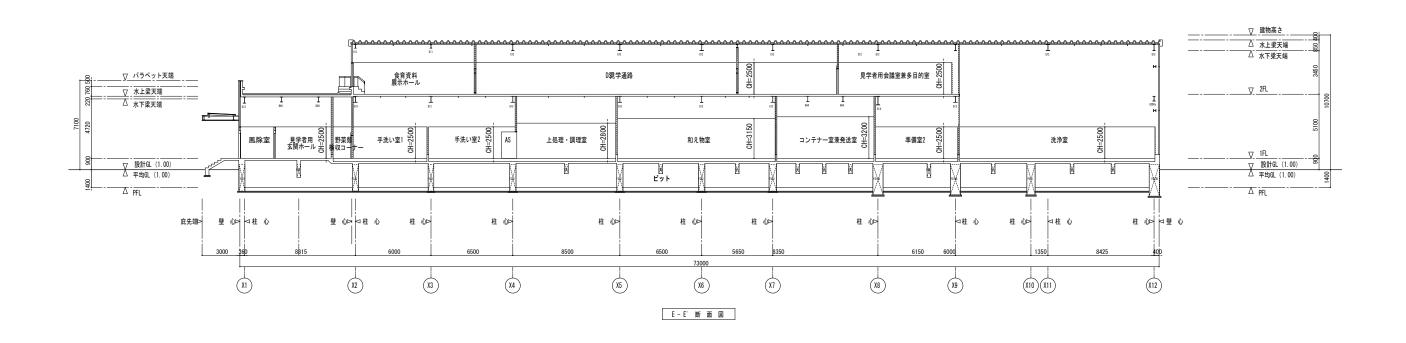


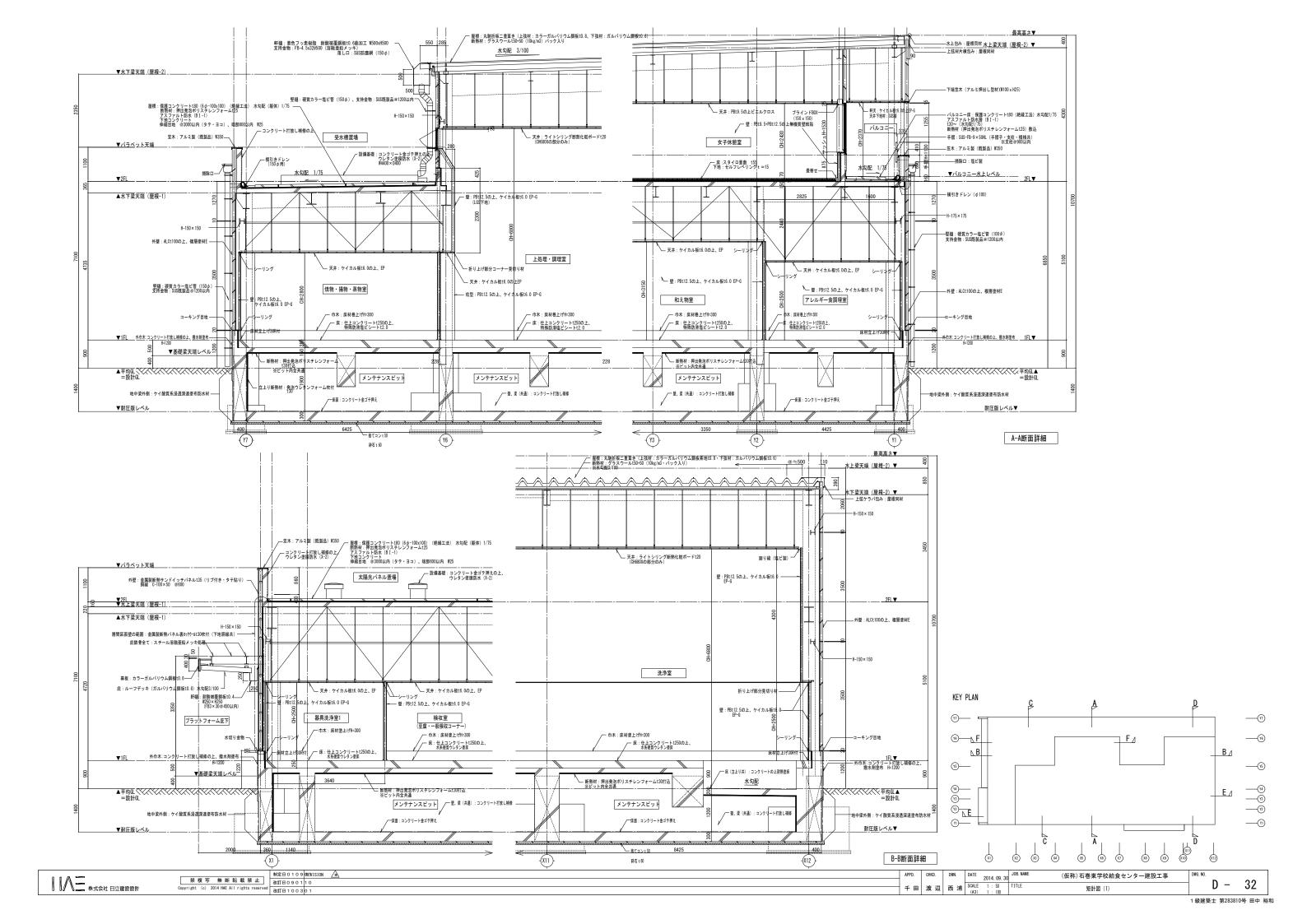


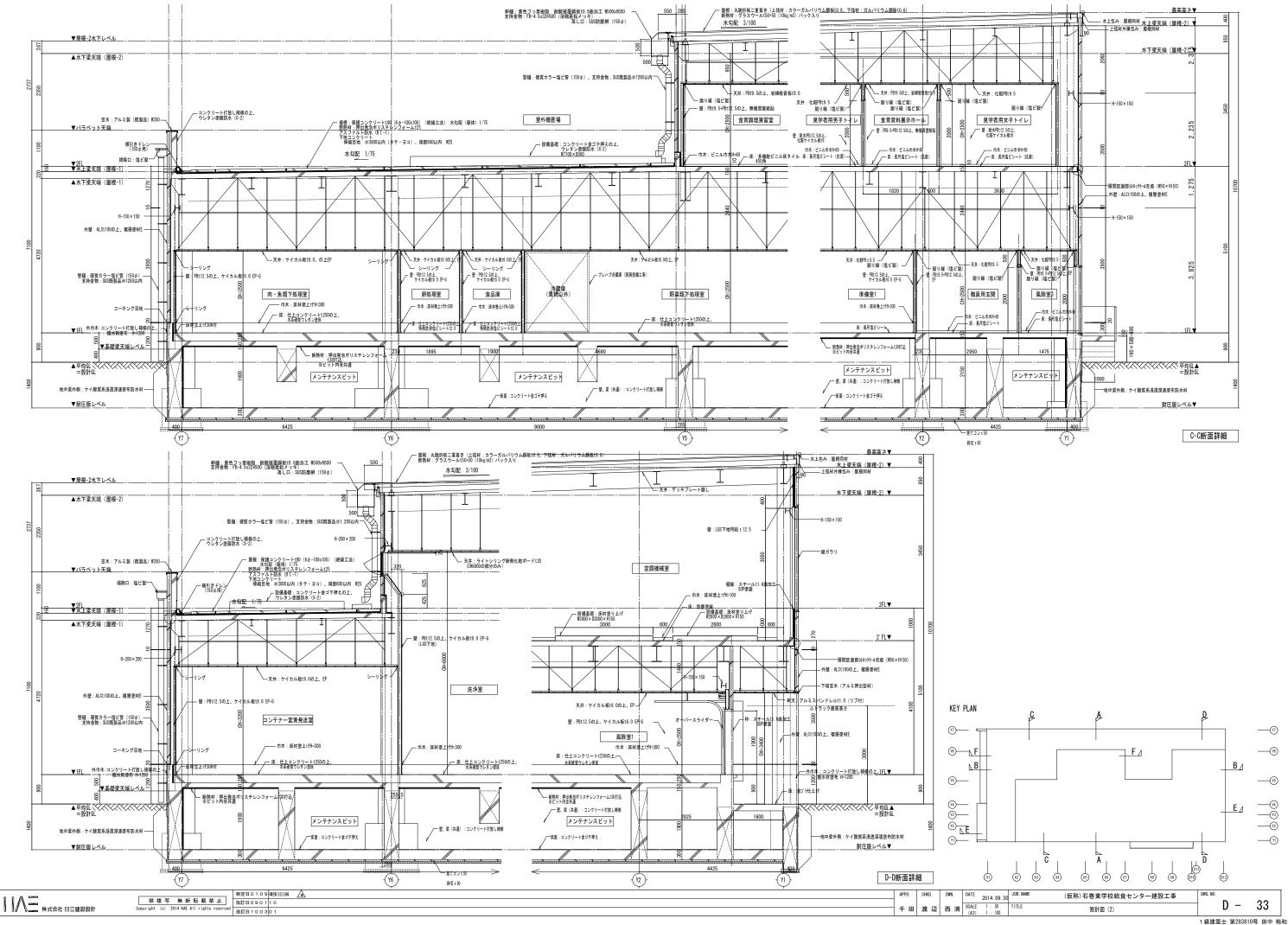
Α	外壁: ALC t 100縦張り
В	外壁:金属製断熱サンドイッチパネル
С	外巾木:コンクリート打放し補修の上、撥水材塗布
D	庇:カラーガルバリウム鋼板
E	庇:アルミハニカム庇 (既製品)
F	屋根:丸馳折板Ⅱ型二重葺
G	竪樋:硬質カラー塩ビ管
Н	陣笠 (煙突)
I	手摺: SUS HL
J	アルミサッシ
K	アルミガラリ
L	スチール製扉
M	オーバースライドドア
N	外壁:ALC t 125デザイン縦張り
0	玄関庇:アルミパネル貼(幕板)
Р	柱型:成型セメント板

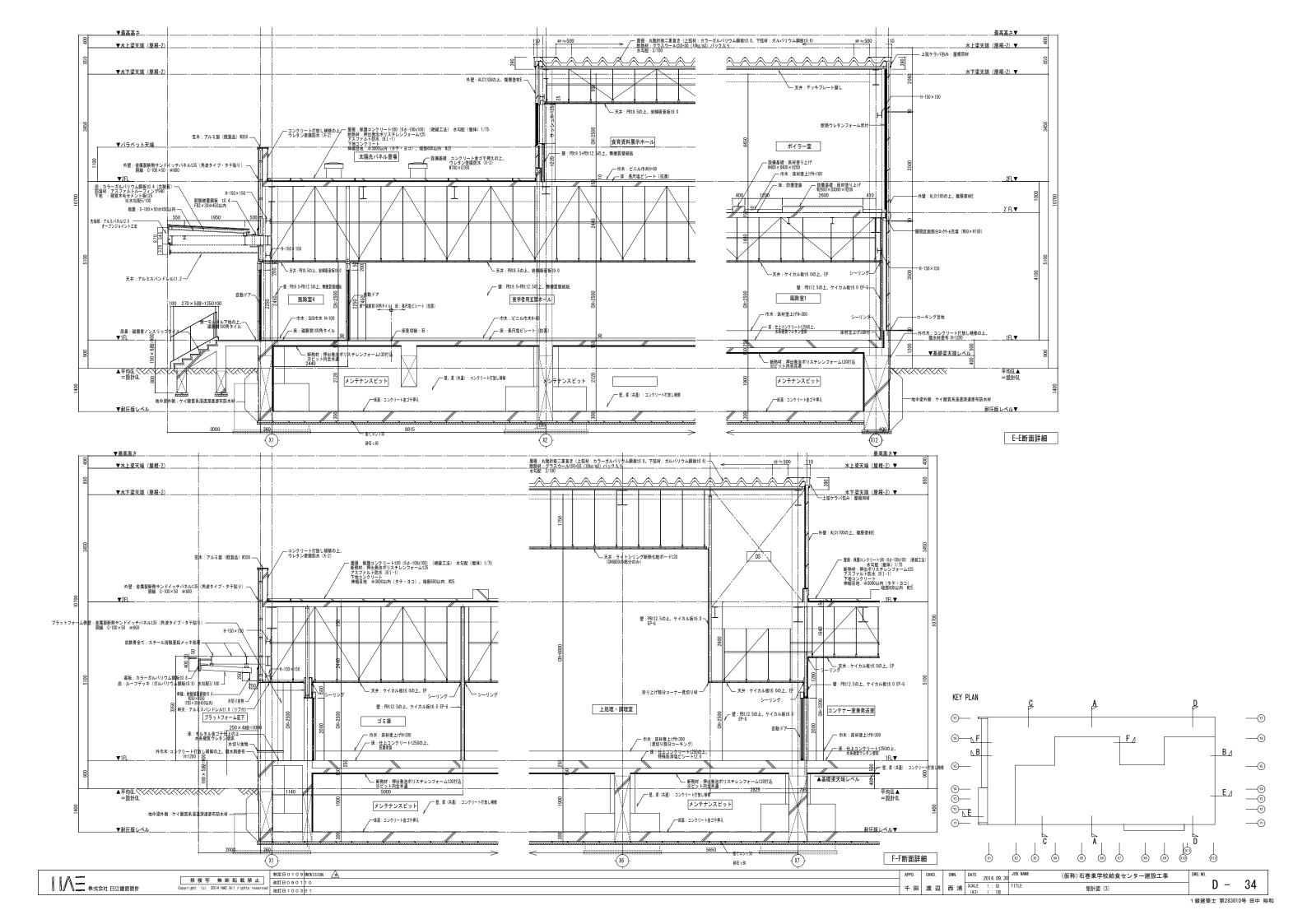


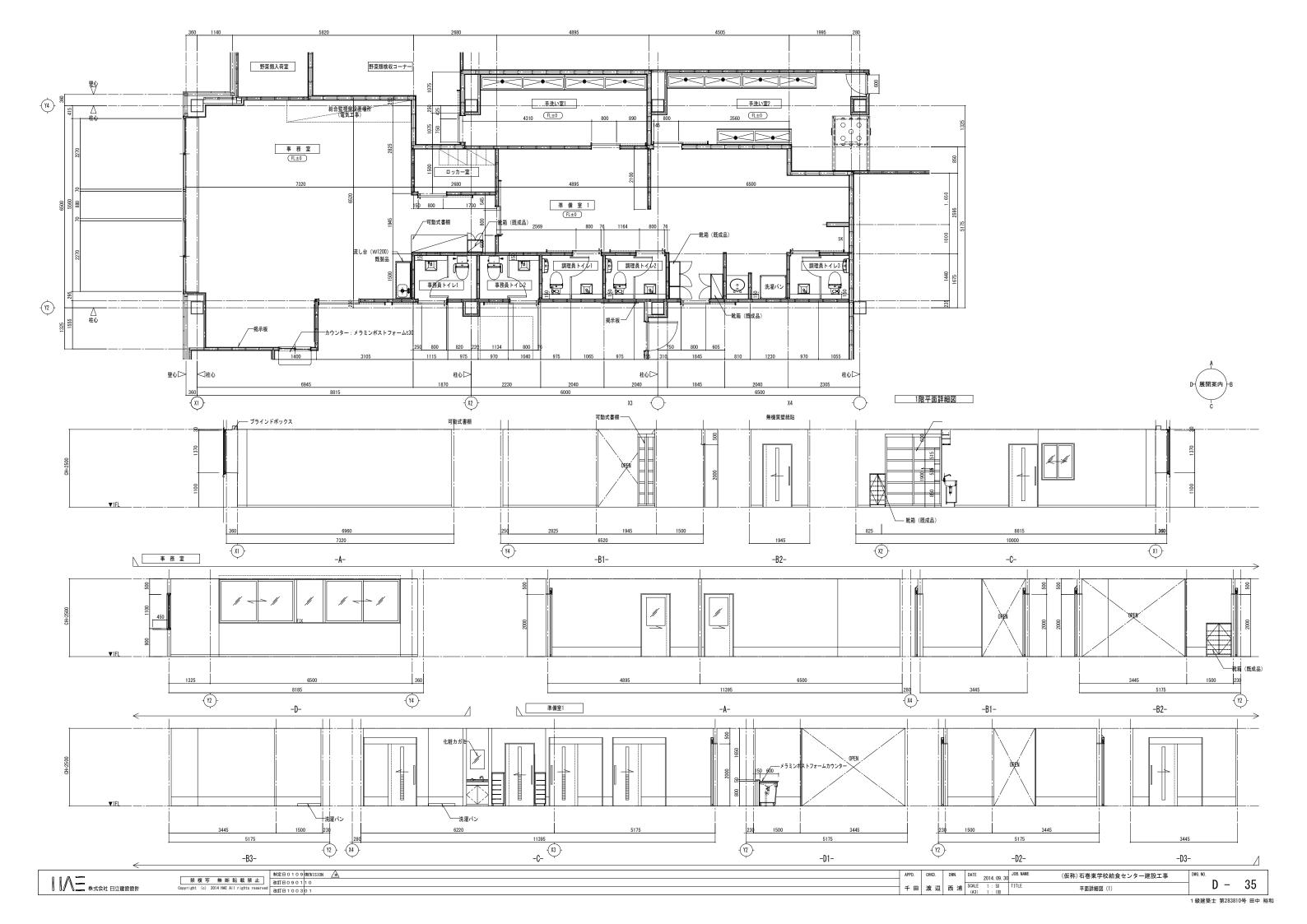


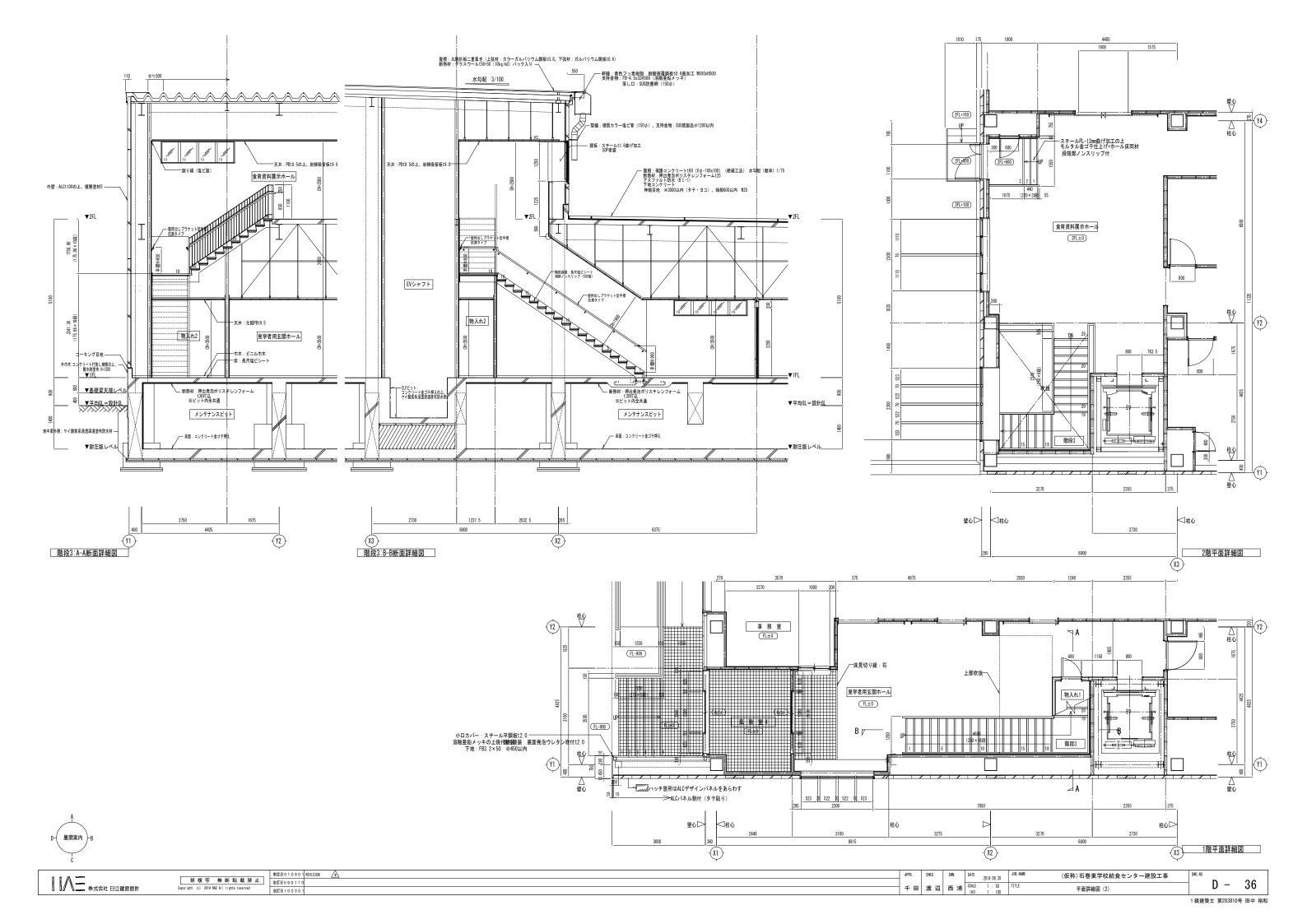


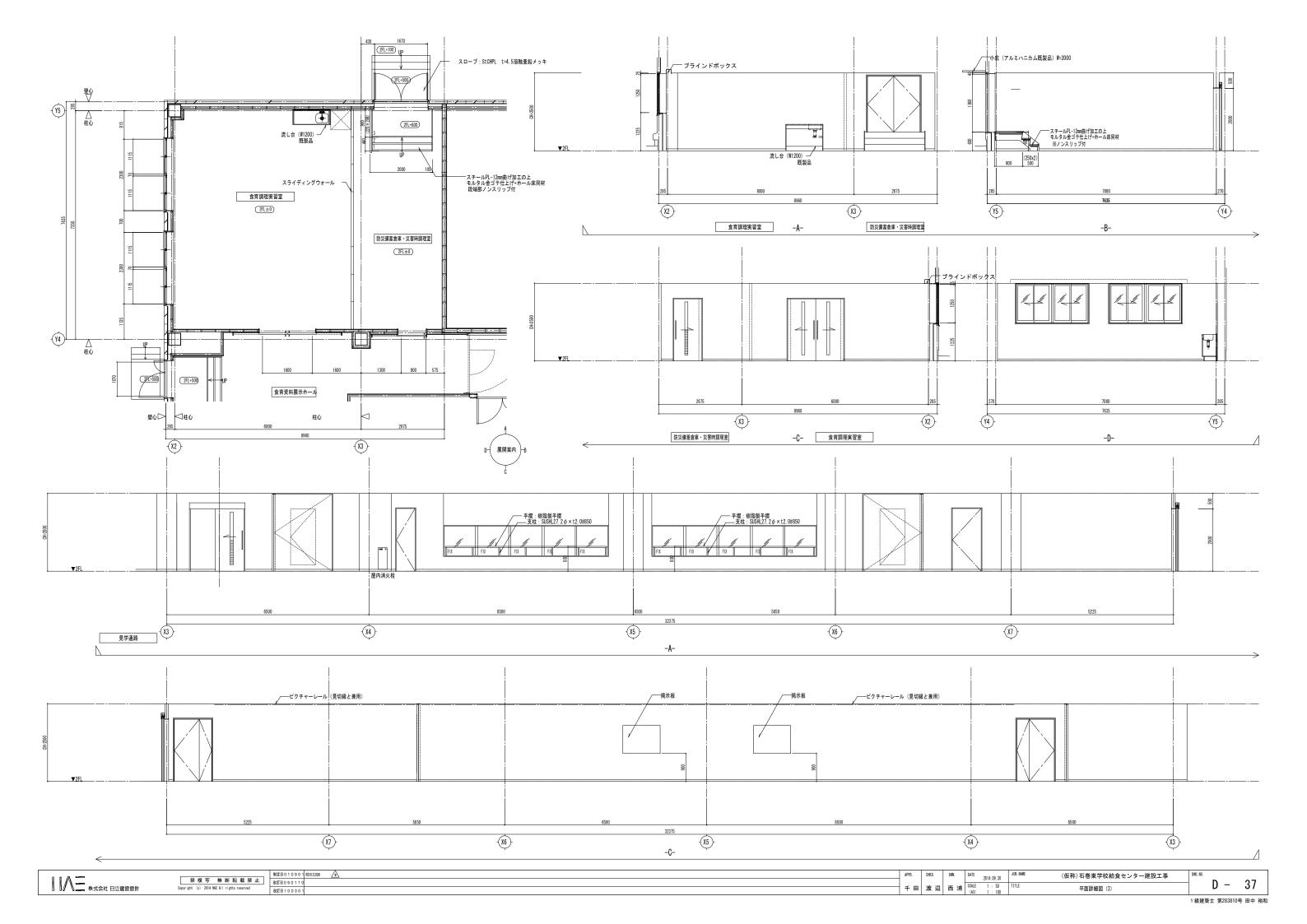


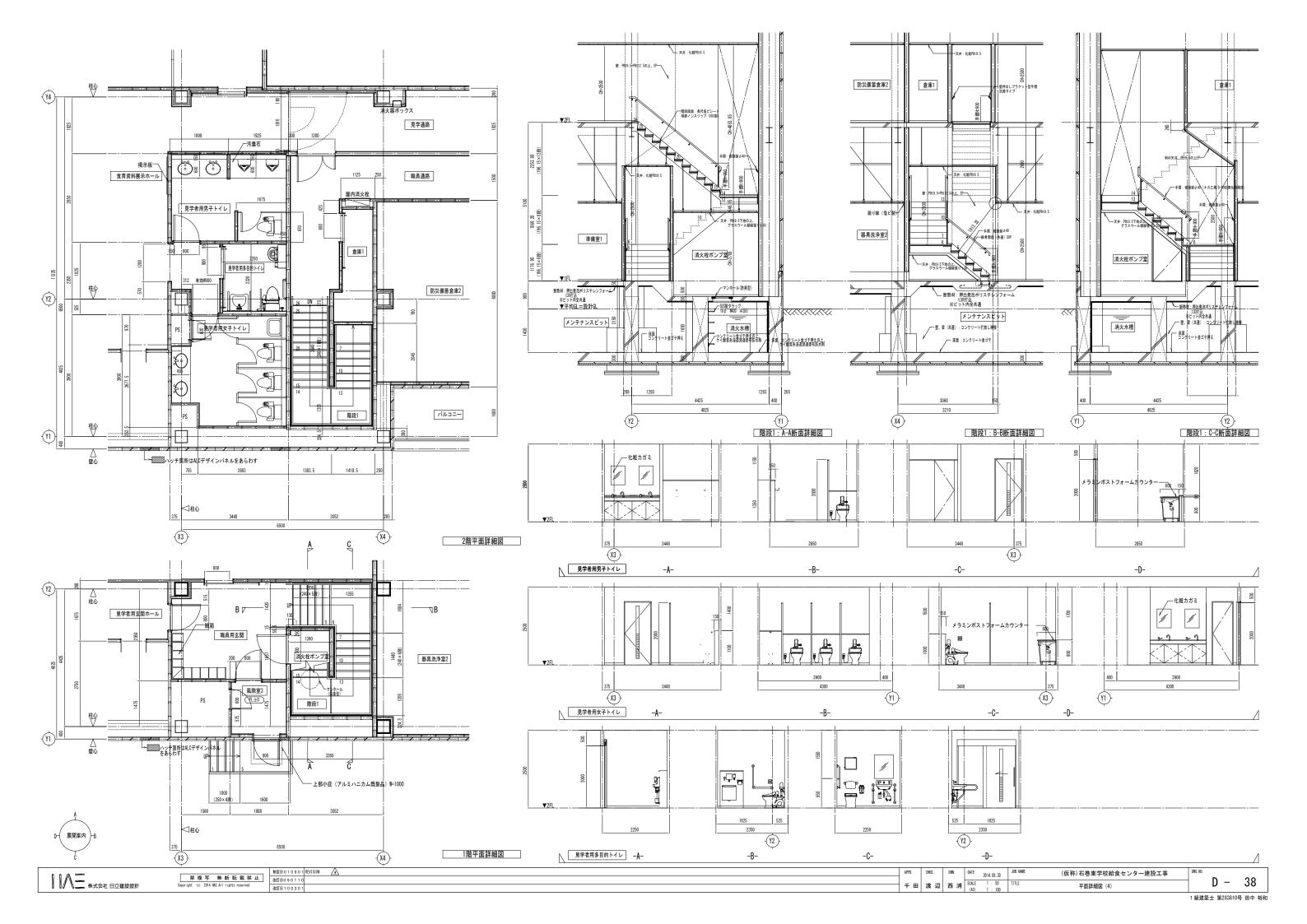


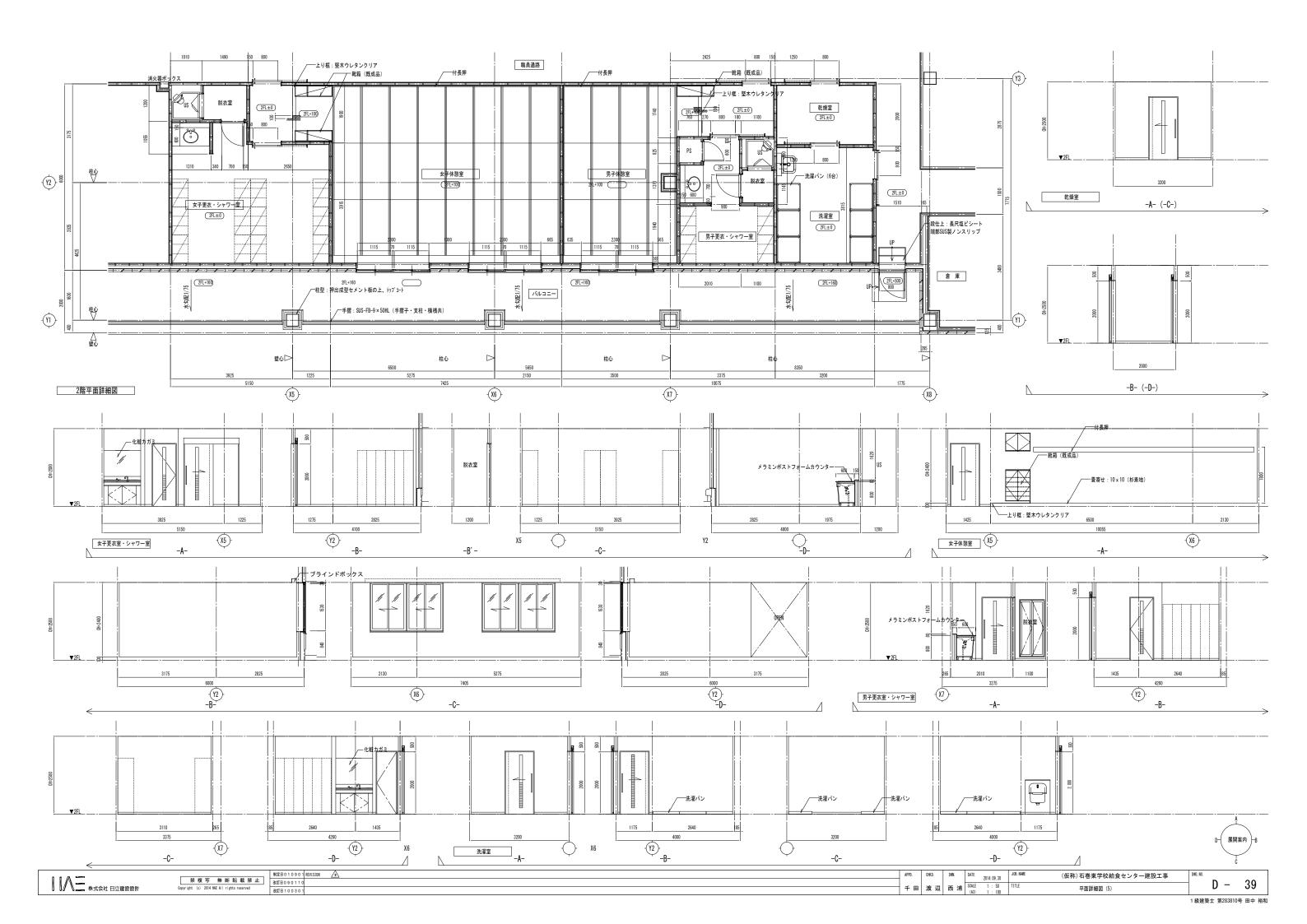


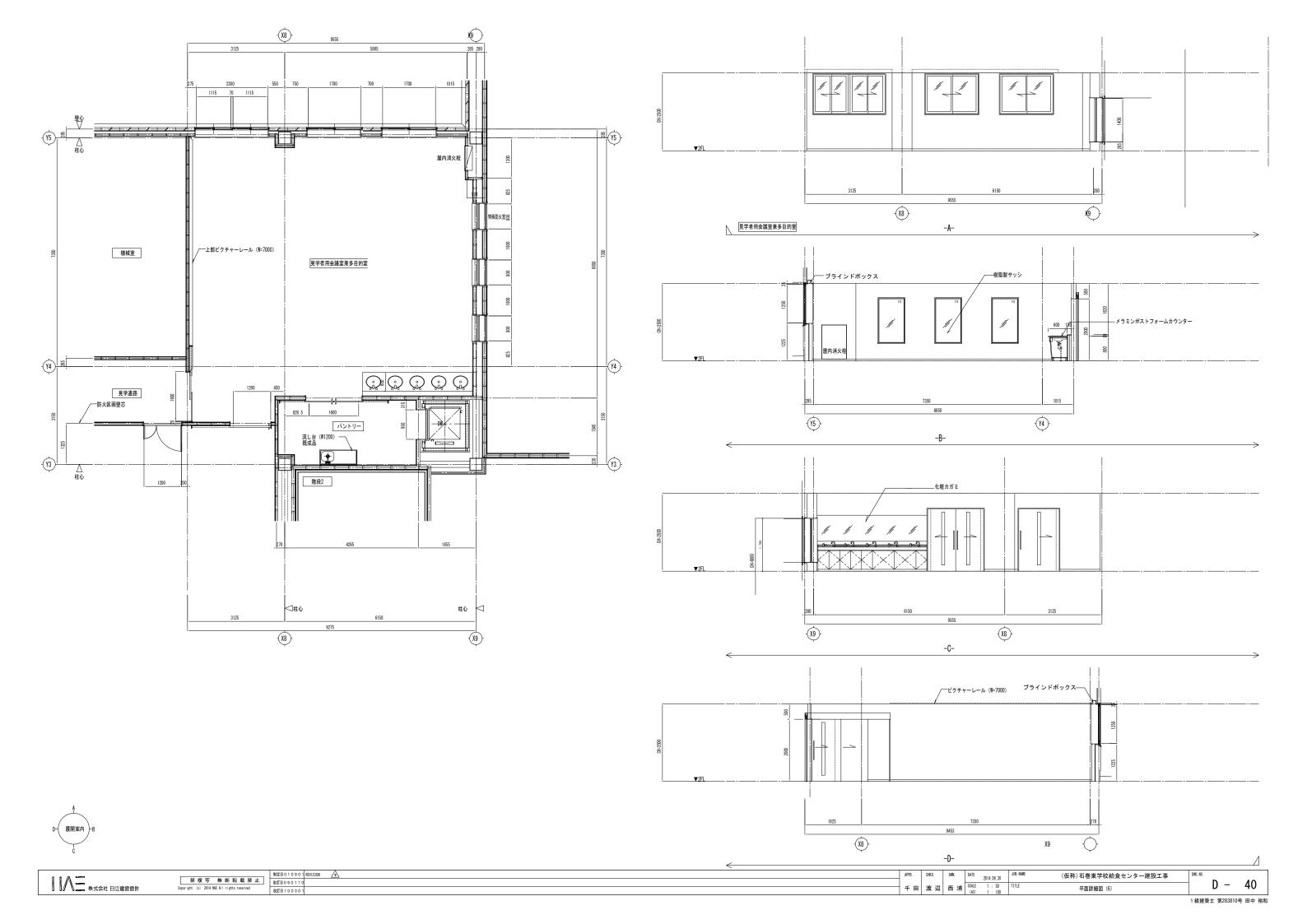


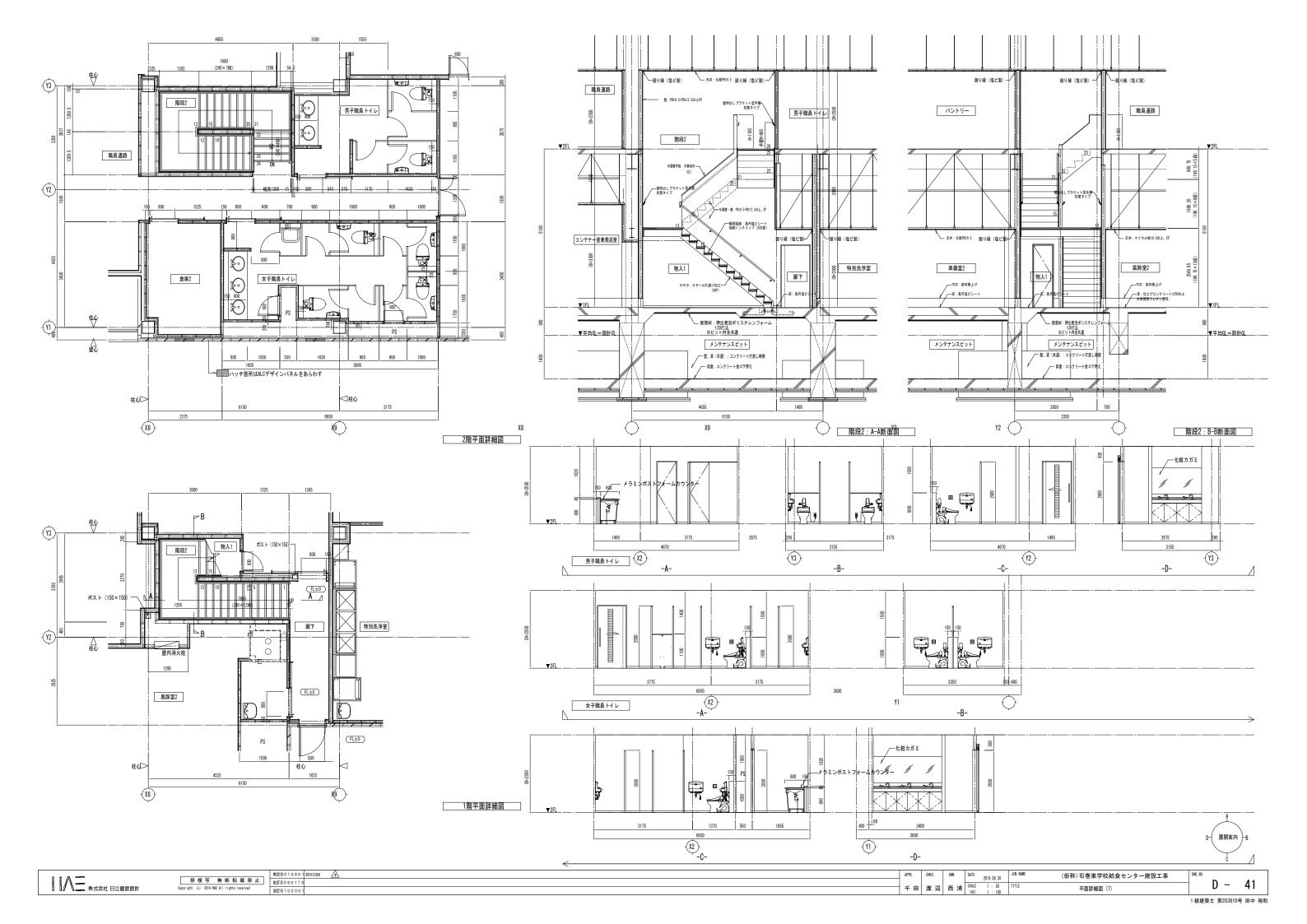


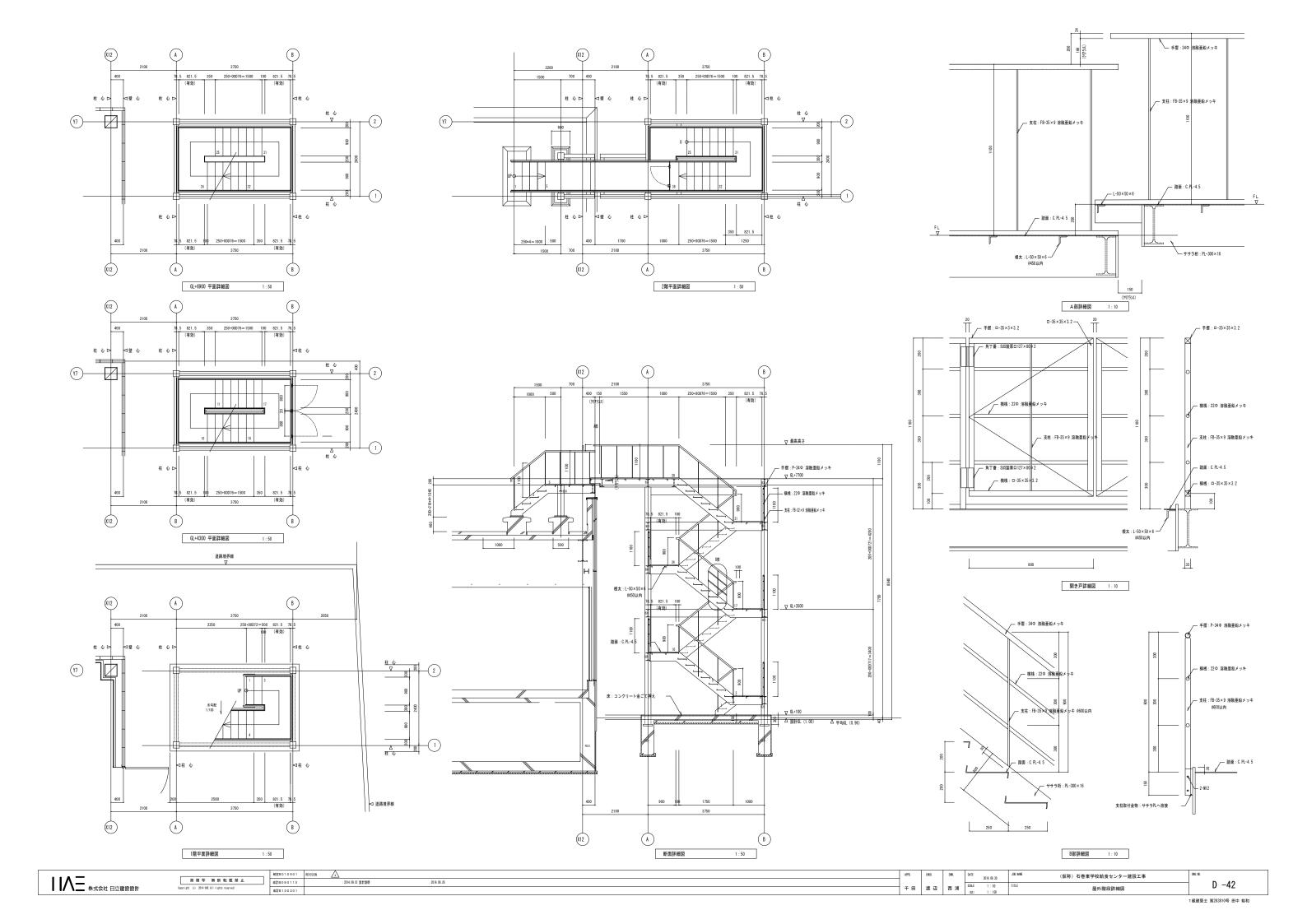


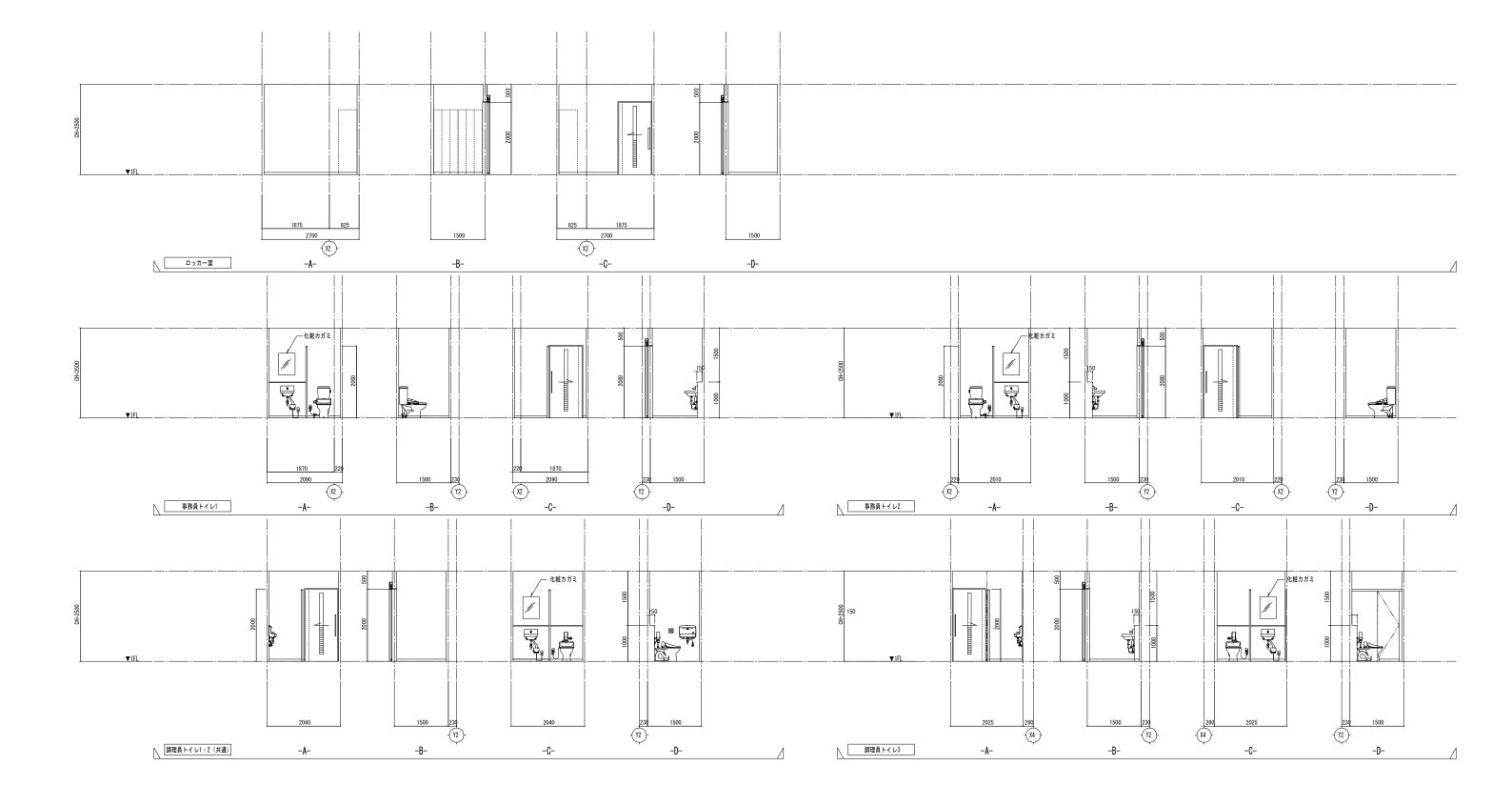




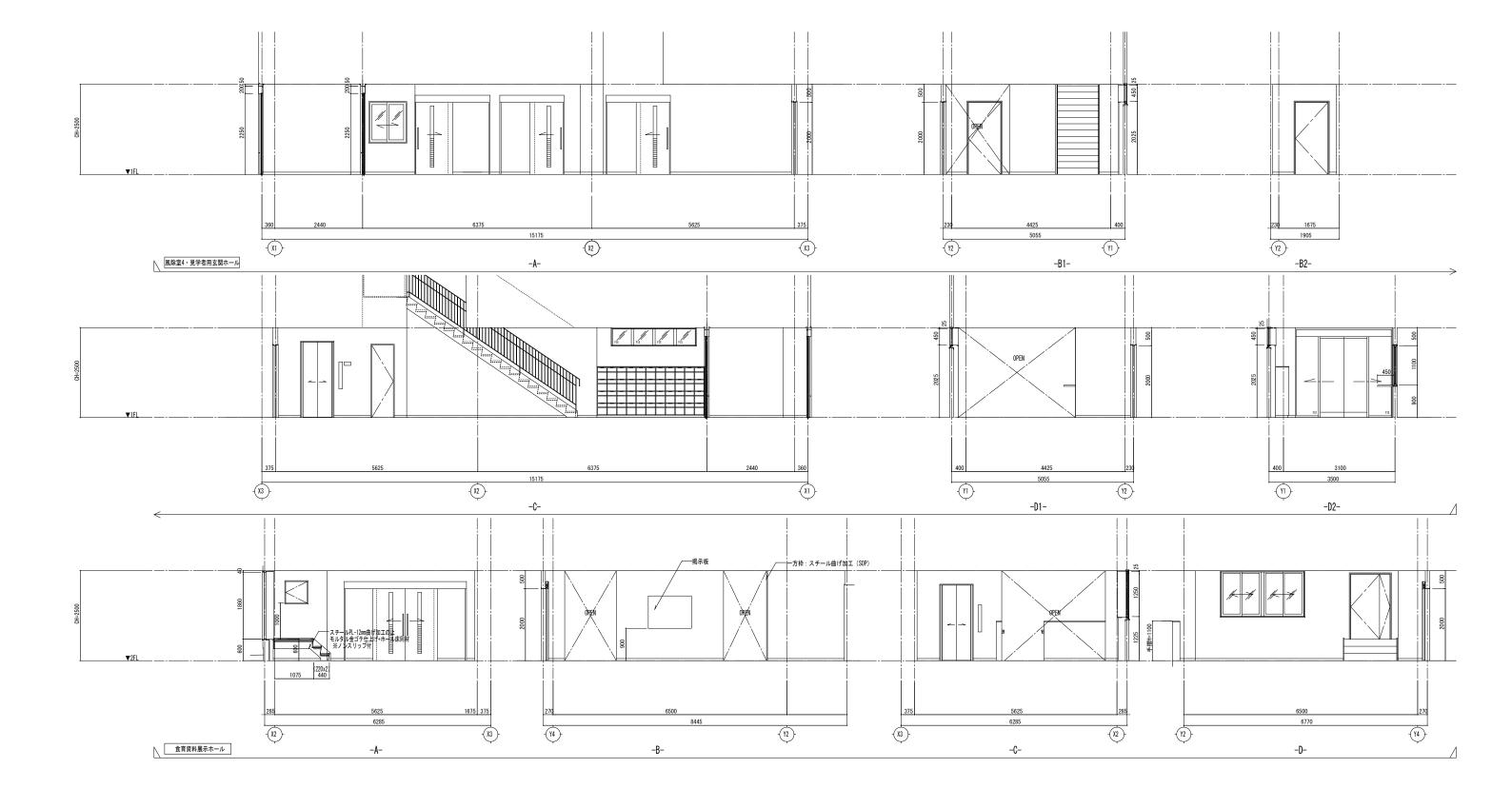






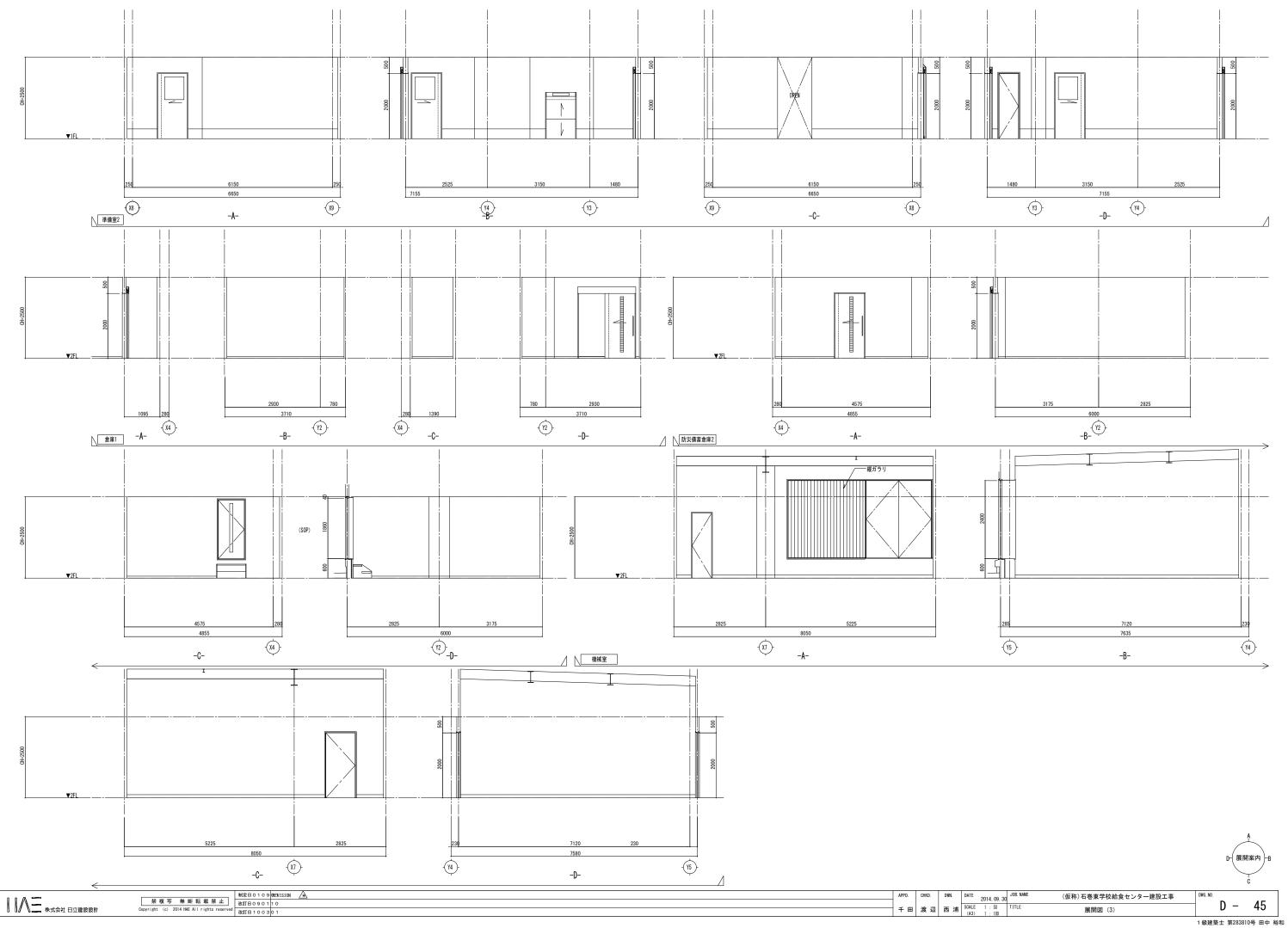


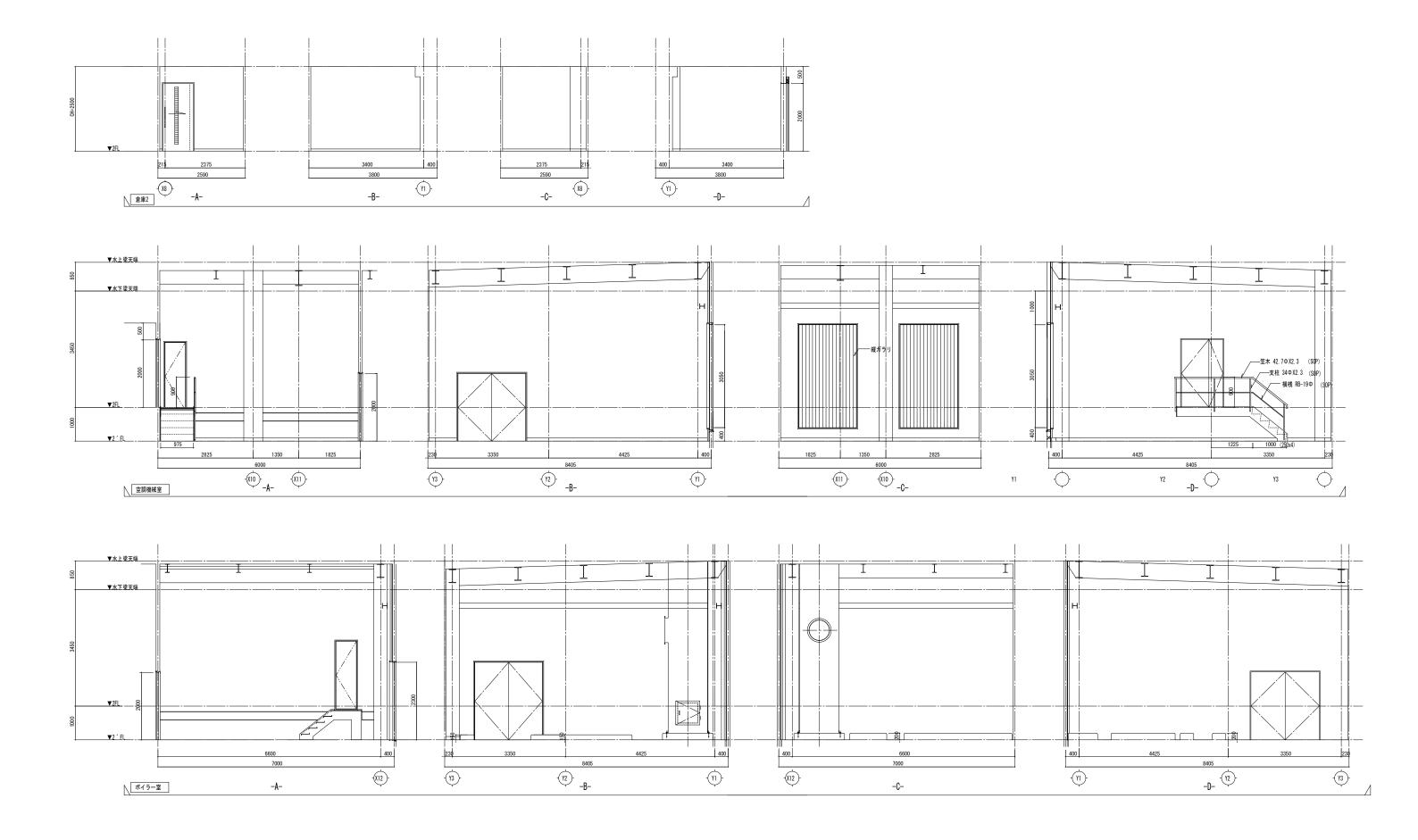






	林肯宁等能动物林山	制定日0109	$\triangle$	APPD.	CHKD.	DWN.	DATE 2014. 09. 30 JOB. NAME	(仮称)石巻東学校給食センター建設工事	DWG. NO.		
	未接子 無問和親未止	改訂日0901					SCALE 1 : 50 TITLE		— D	_ 4	.4
□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	Copyright (c) 2014 HAE All rights reserved	改訂日1003		<b>+</b> #	渡辺	! 西浦	(A3) 1 : 100	展開図 (2)			т_
· · · ·											







APU		n n A =	** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** **	制定日010	9 OREWISI	APPD.	CHKD.	DWN.	DATE 2014. 09. 3	JOB. NAME	(仮称)石巻東学校給食センター建設工事	DWG. NO.		
U U V V 会 株式会社 口 2 維   1 (A3) 1 - 1(1)   1 (B) 2 (			改訂日090	1 1 0				SCALE 1 : 50	TITLE	DBD (1)	- I	D -	46	
		□ □ □ / 1 ( ) 株式会社 日立建設設計	Copyright (c) 2014 HAE All rights reserved	改訂日100	3 0 1	+ H	渡 辺	四浦	(A3) 1 : 100		展開図(4)			10